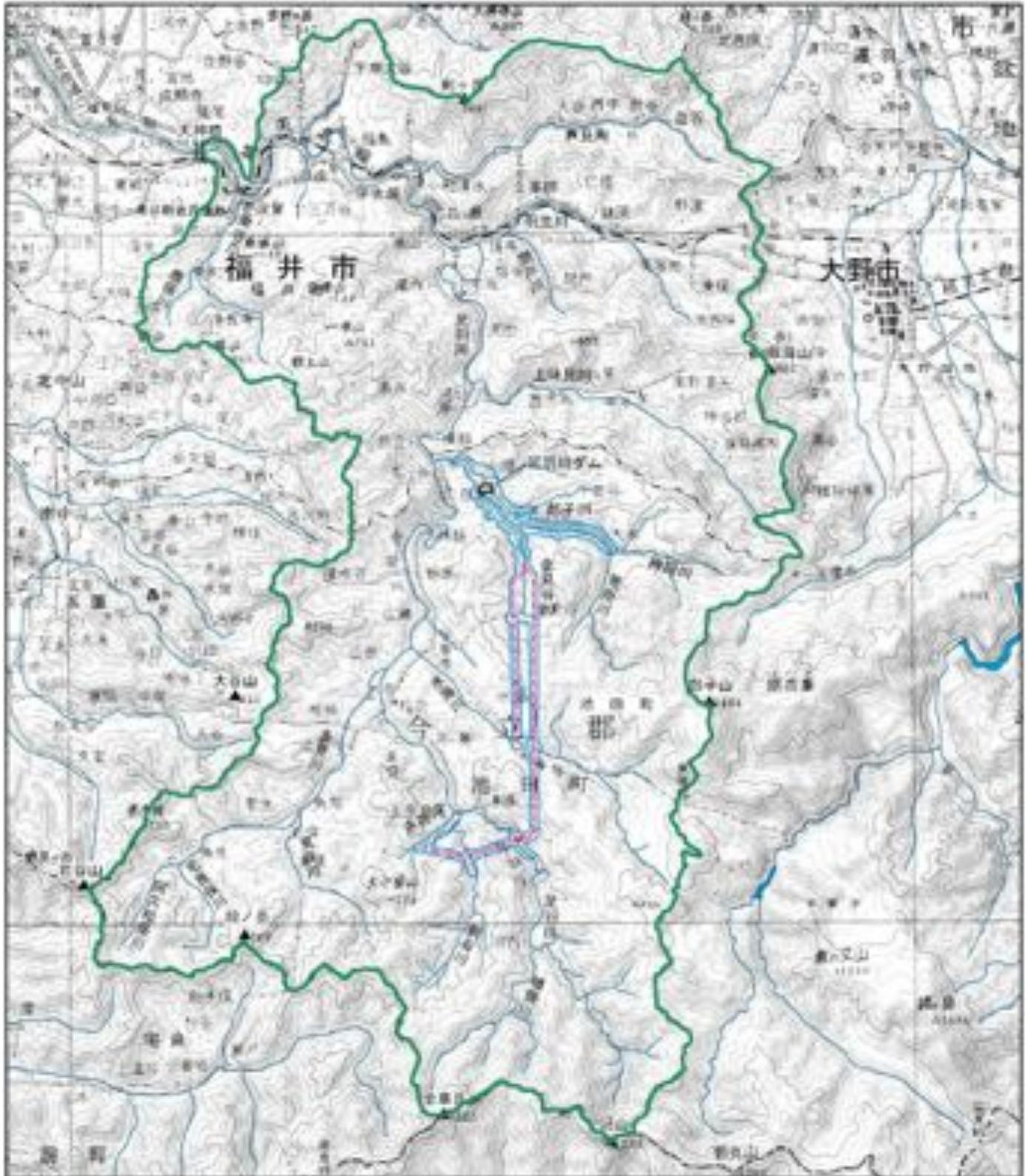


4 動物

動物の調査項目は表 4-1 に示すとおりである。調査地域は図 4-1 に示すとおり、足羽川の天神橋地点の集水域(以下、「自然的状況の調査範囲」という。)とし、平成 20 年度までの調査期間についてとりまとめた。

表 4-1 調査項目

調査項目		
動物	哺乳類	
	鳥類	
	爬虫類	
	両生類	
	魚類	
	昆虫類	
	底生動物	
	その他の動物	クモ類
		陸産貝類



凡例

-  : ダム堤体
-  : ダム洪水調節地
-  : 導水施設予定地
-  : 対象事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川



Scale 1:150,000



図 4-1
自然的状況の調査範囲

4.1 哺乳類

4.1.1 調査項目

(1) 哺乳類相調査

哺乳類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、哺乳類相調査及び哺乳類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.1-6 に示すとおりである。

4.1.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：池田町史(池田町史編纂委員会 昭和 52 年 3 月)

文献 2：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 3：第 2 回自然環境保全基礎調査(環境庁 昭和 56 年)

文献 4：第 4 回自然環境保全基礎調査(環境庁 平成 7 年)

文献 5：奈良産業大学紀要 第 1 集(奈良産業大学 昭和 60 年 11 月)

文献 6：福井県自然保護センター研究報告 5 巻(福井県自然保護センター 平成 8 年 3 月)

文献 7：福井の鳥とけものたち(福井県県民生活部自然保護課 平成 10 年 3 月)

文献 8：大型野生動物生息動態調査報告書 ツキノワグマ(福井県自然保護センター 平成 9 年 3 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 哺乳類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.1-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.1-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.1-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4. 1-1 (1) 哺乳類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	哺乳類(哺乳類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4. 1-1)					
現地調査の内容	1. 目撃法 調査経路上の踏査または定点により、生息種を確認した。調査は昼間及び夜間に行った。 2. フィールドサイン法 足跡、糞、食痕等の痕跡により生息種を確認した。調査は昼間に行った。 3. トラップ法 ネズミ類等については、草むらや木の陰にシャーマン型トラップまたは、パンチュートラップを設置し、捕獲した。モグラ類については、モールトラップを地中の坑道に設置し、捕獲した。 4. 無人撮影法 無人撮影装置により生息種を撮影した。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	昭和63年度	—	—	—	12/13~18 2/3, 4	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法
	平成元年度	4/22~26 5/21~23	6/19	10/18~21	—	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法
	平成6年度	—	—	—	12/14~17 1/27~28 2/8~10 2/22~24 3/9~11 3/22~24	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法
	平成7年度	4/19~21 5/24~27	6/20~22 7/12~15	9/27~30	1/30~2/2 2/22~24 3/6~10 3/12~14 3/21~23	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法
	平成8年度	—	6/1, 2 6/7~9 6/27~29 7/25, 26 8/20, 21 8/25~28	9/29 10/19, 20 10/25~27 11/2~4	2/3, 4, 13 2/15, 16	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法
			—	6/1, 7, 8 6/27, 28 8/25, 26	10/25, 26 11/2, 3	—

表 4. 1-1 (2) 哺乳類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目 調査期間・ 調査時期	内容					
	調査 年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
平成 9年度	—	—	11/20～22	2/6～8	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法	
	—	—	11/20～22	—	哺乳類相調査 3. トラップ法	
平成 10年度	4/28～29	6/28～29	—	12/26, 27 2/11, 12	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法	
	4/28～29	6/28, 29			ネズミ類を対象とした 調査 3. トラップ法	
平成 12年度	5/24	6/9, 10 8/20～21	—	—	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法	
	—	6/9, 10 8/20～21	—	—	ネズミ類を対象とした 調査 3. トラップ法	
平成 17年度	—	7/25～30	9/26～28 10/6～8	1/10～12	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法 4. 無人撮影法	
	—	7/25～30	9/26～28 10/6～8	—	ネズミ類、モグラ類を対 象とした調査 3. トラップ法	
平成 18年度	5/24, 25, 27	—	—	—	哺乳類相調査 1. 目撃法 2. フィールドサイン法 4. 無人撮影法	
	5/24～28	—	—	—	ネズミ類、モグラ類を対 象とした調査 3. トラップ法	

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4. 1-2～4 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

哺乳類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4. 1-2～4 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4. 1-2～4 に示す。

表 4.1-2 哺乳類の重要な種(カワネズミ)の現地調査の手法、内容及び実施状況

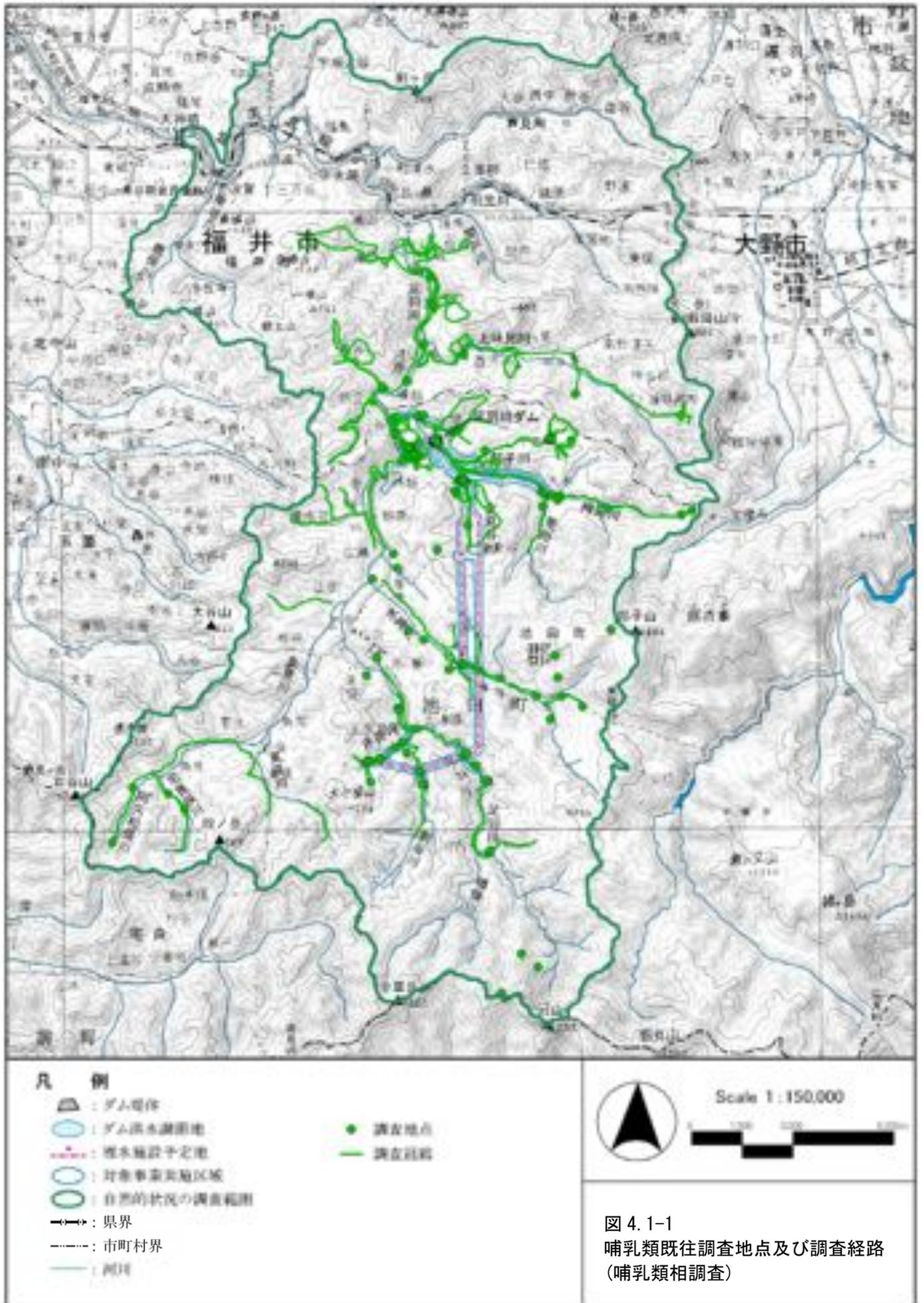
項目	内容					
調査すべき情報	哺乳類の重要な種(カワネズミ)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.1-2)					
現地調査の内容	1. トラップ法 川沿いの地点にかごワナ等を設置することで捕獲した。 2. 無人撮影法 無人撮影装置により生息種を撮影した。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成15年度	—	—	11/4~7	—	カワネズミを対象とした調査 1. トラップ法
平成19年度	—	—	9/19~21 10/10~12	—	カワネズミを対象とした調査 1. トラップ法 2. 無人撮影法	

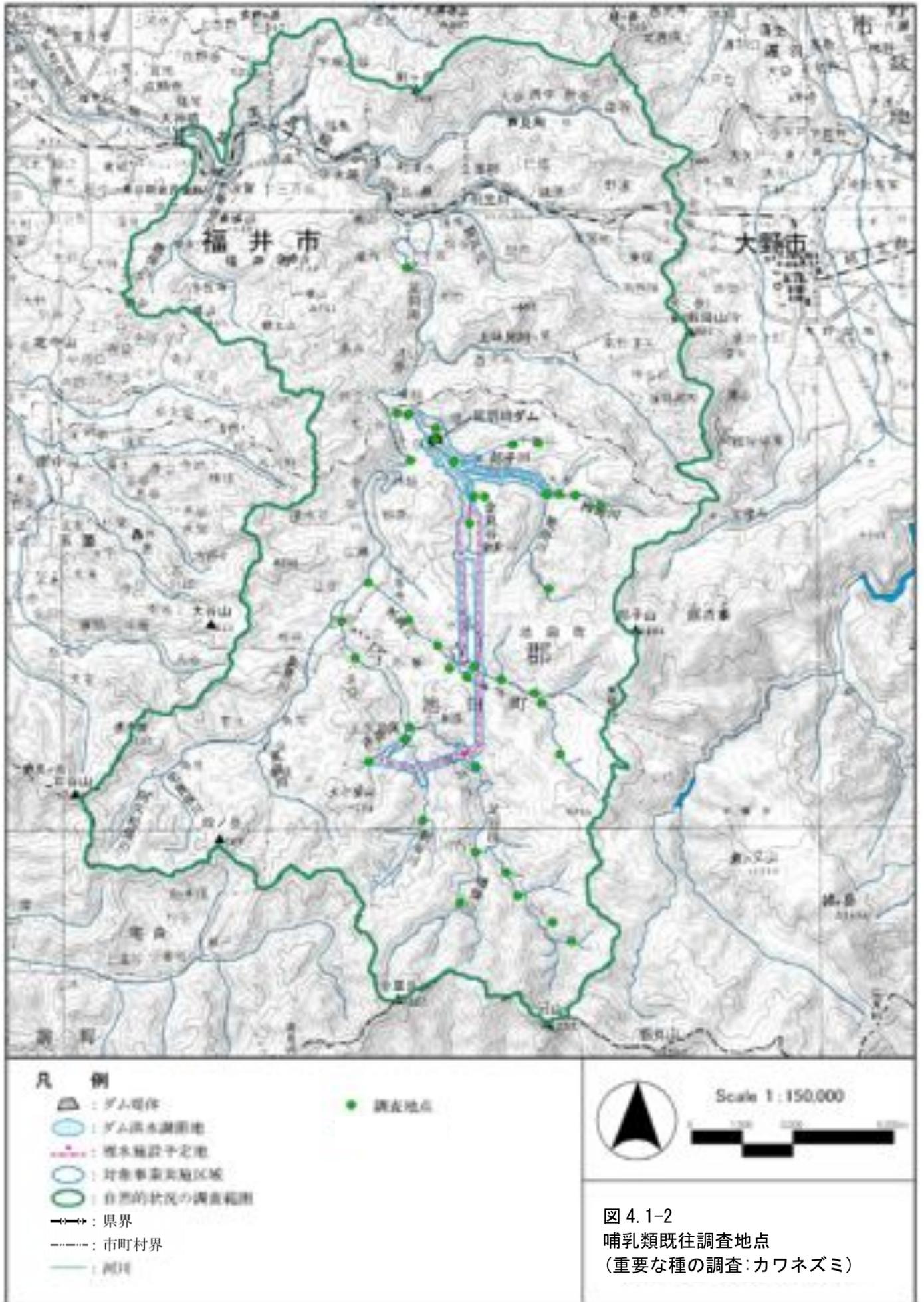
表 4.1-3 哺乳類の重要な種(コウモリ類)の現地調査の手法、内容及び実施状況

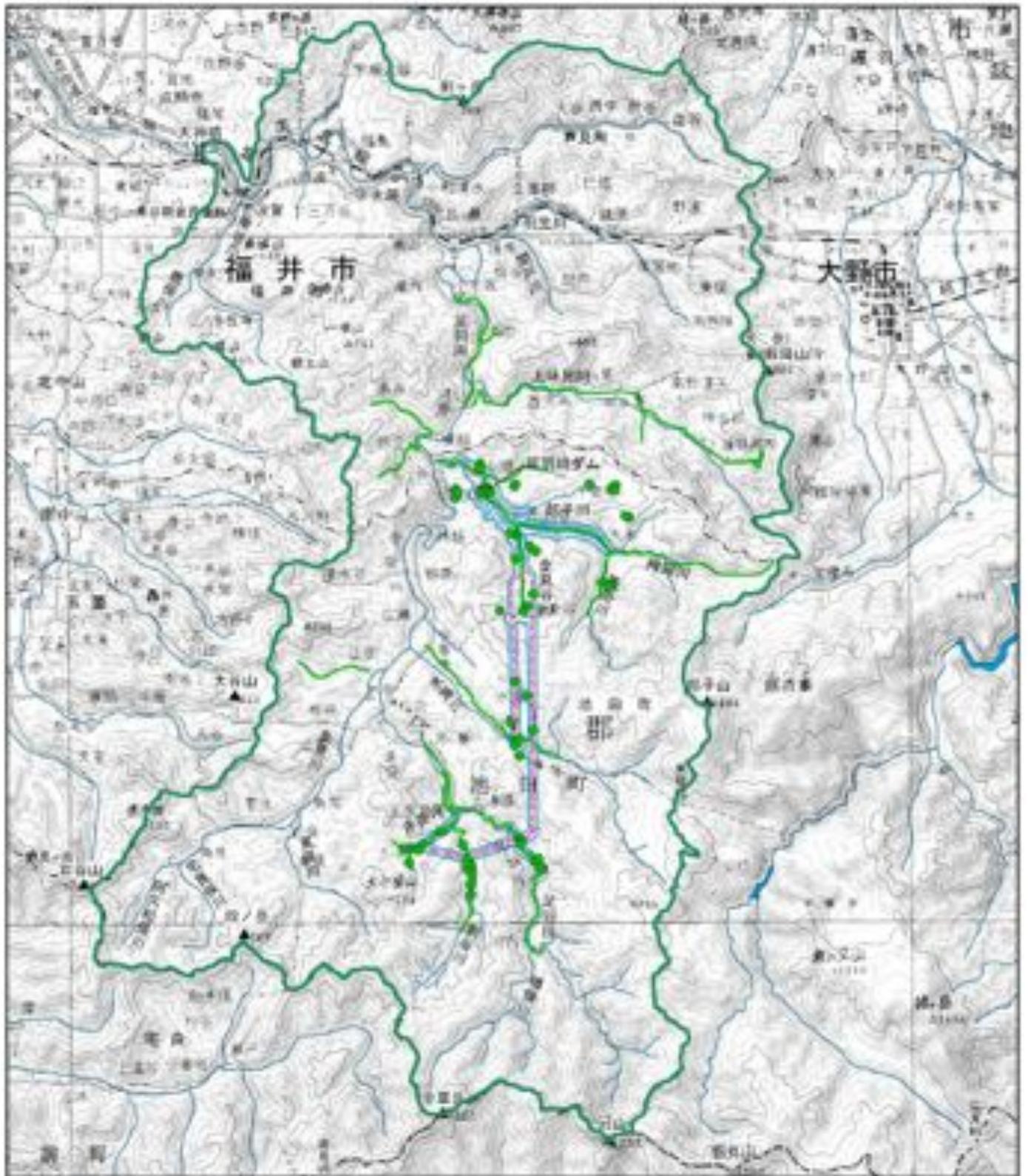
項目	内容					
調査すべき情報	哺乳類の重要な種(コウモリ類)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.1-3)					
現地調査の内容	1. バットディテクターによる確認 超音波を確認することによりコウモリ類の生息の有無を確認した。調査は夜間に行った。 2. ねぐら調査 洞窟、試掘横杭等のコウモリ類のねぐらとなる箇所を踏査し、休息中のコウモリ類を確認した。調査は昼間に行った。 3. カスミ網による捕獲 夜間にカスミ網によりコウモリ類を捕獲した。補足的にバットディテクターを用いてコウモリ類の生息の有無を確認した。調査は夜間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成8年度	—	7/25 8/20 8/28	10/19	—	コウモリ類を対象とした調査 1. バットディテクターによる確認 2. ねぐら調査 3. カスミ網による捕獲
平成17年度	—	7/25 7/28 7/30	10/5~8	—	コウモリ類を対象とした調査 3. カスミ網による捕獲	
	—	—	—	1/10~12 3/17	コウモリ類を対象とした調査 2. ねぐら調査	
平成18年度	5/25~29	—	—	—	コウモリ類を対象とした調査 3. カスミ網による捕獲	
平成19年度	6/4, 5 6/11~13	8/20~23	—	—	コテングコウモリを対象とした調査 3. カスミ網による捕獲	
	—	7/16	—	—	コウモリ類を対象とした調査 2. ねぐら調査	

表 4.1-4 哺乳類の重要な種(モモンガ、ヤマネ)の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	哺乳類の重要な種(モモンガ、ヤマネ)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.1-4)					
現地調査の内容	1. 巣箱調査 巣箱を設置することにより、その巣箱を利用する種を確認した。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成9年度	—	—	11/21, 22	—	ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査(設置)
	平成10年度	4/28, 29	—	—	—	ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査
	平成15年度	—	—	11/4~7	—	モモンガ、ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査
	平成17年度	—	7/23, 24	—	—	モモンガ、ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査(設置)
		—	8/28, 29	9/18, 19	—	モモンガ、ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査
	平成18年度	5/4, 5	7/6, 7	9/7, 8	—	モモンガ、ヤマネを対象とした調査 1. 巣箱調査







凡例

-  : ダム堰体
-  : ダム洪水調節地
-  : 治水施設予定地
-  : 治水事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川

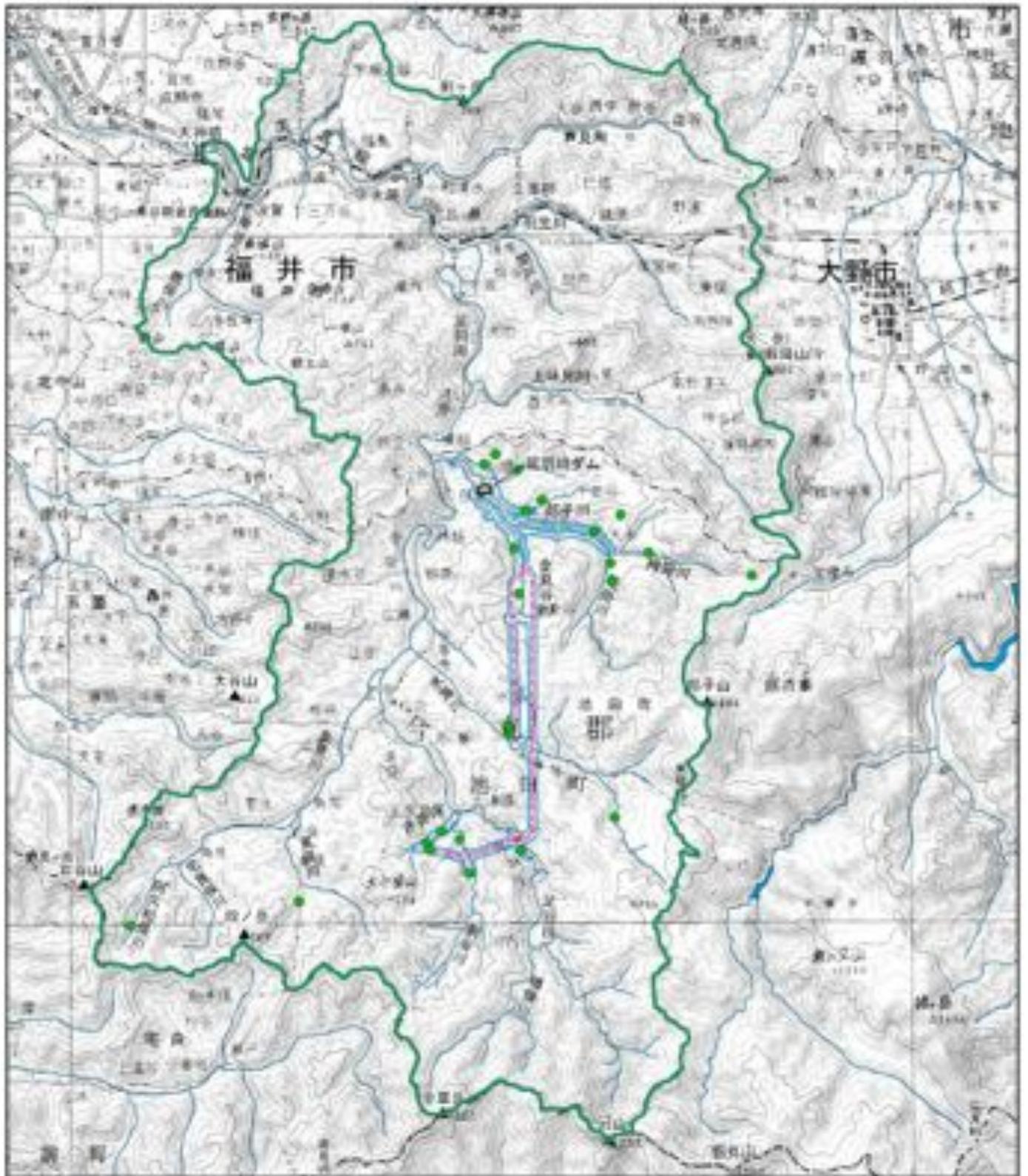
-  : 調査地点
-  : 調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.1-3
哺乳類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査: コウモリ類)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 堰水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

調査地点



Scale 1 : 150,000



図 4.1-4
哺乳類既往調査地点
(重要な種の調査: モモンガ、ヤマネ)

4.1.3 調査結果

哺乳類の確認種リストを表 4.1-5 に、重要な種リストを表 4.1-6 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(平成4年法律第75号)に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.1-5 文献及び事業者の調査で確認された哺乳類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査								事業者の調査									調査地域 内外							
					1	2	3	4	5	6	7	8	S63	H1	H6	H7	H8	H9	H10	H12	H15		H17	H18	H19				
1	モグラ目	モグラ科	ヒミス	<i>Urotrichus talpoides</i>																									
2			コウベモグラ	<i>Mogera wogura</i>																									
—			モグラ属の一種	<i>Mogera</i> sp.																									
—			モグラ科の一種	Talpidae gen. sp.																									
3	トガリネズミ科	ジネズミ	ジネズミ	<i>Crociodura dsinezumi</i>																									
4			カワネズミ	<i>Chimarrogale platycephala</i>																									
5			モモンジロコウモリ	<i>Myotis macrodactylus</i>																									
6			ヒナコウモリ	<i>Vespertilio superans</i>																									
7	コウモリ目	ヒナコウモリ科	ユビナガコウモリ	<i>Miniopterus schreibersi</i>																									
8			コテングコウモリ	<i>Murina ussuriensis silvatica</i>																									
9			デンゴコウモリ	<i>Murina leucogaster hilgendorfi</i>																									
—			ヒナコウモリ科の一種	Vespertilionidae gen. sp.																									
10	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus cornutus cornutus</i>																									
11			キクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus ferrumequinum</i>																									
—			コウモリ目の一種	Chiroptera fam. gen. sp.																									
12			サル目	オナガザル科	ニホンザル	<i>Macaca fuscata fuscata</i>																							
13	ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>																									
14	ネズミ目	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>																									
15			モモンガ	<i>Pteromys momonga</i>																									
16			ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i>																									
—			リス科の一種	Sciuridae gen. sp.																									
17		ヤマネ科	ヤマネ	<i>Girulus japonicus</i>																									
18		ネズミ科	スミスネズミ	スミスネズミ	<i>Eothenomys smithii smithii</i>																								
19				ハタネズミ	<i>Microtus montebelli montebelli</i>																								
20				アカネズミ	<i>Apodemus speciosus speciosus</i>																								
21				ヒメネズミ	<i>Apodemus argenteus argenteus</i>																								
22				カヤネズミ	<i>Micromys minutus japonicus</i>																								
23				ハツカネズミ	<i>Mus musculus</i>																								
24				クマネズミ	<i>Rattus rattus</i>																								
25	ドブネズミ			<i>Rattus norvegicus</i>																									
26	ネコ目	クマ科	ツキノワグマ	<i>Selenarctos thibetanus</i>																									
27			イヌ科	タヌキ	<i>Nyctereutes procyonoides viverrinus</i>																								
28		イタチ科	キツネ	キツネ	<i>Vulpes vulpes japonica</i>																								
29				ニホンオオカミ	<i>Canis lupus hodophilax</i>																								
30				テン	<i>Martes melampus melampus</i>																								
31				イタチ	<i>Mustela itatsi itatsi</i>																								
32				アナグマ	<i>Meles meles anakuma</i>																								
—				イタチ属の一種	<i>Mustela</i> sp.																								
33				ジャコウネコ科	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>																							
34				ウシ目	シカ科	ホンドジカ	<i>Cervus nippon nippon</i>																						
35	ウシ科	カモシカ	<i>Capricornis crispus</i>																										
36	イノシシ科	イノシシ	<i>Sus scrofa leucomystax</i>																										
—	—	ウシ目の一種	Artiodactyla fam. gen. sp.																										
					7目16科36種								14科26種									16科32種							

(出典)

- 文献1：池田町史(池田町史編集委員会 昭和52年3月)
- 文献2：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和59年9月)
- 文献3：第2回自然環境保全基礎調査(環境庁 昭和56年)
- 文献4：第4回自然環境保全基礎調査(環境庁 平成7年)
- 文献5：奈良産業大学紀要 第1集(奈良産業大学 昭和60年11月)
- 文献6：福井県自然保護センター研究報告5巻(福井県自然保護センター 平成8年3月)
- 文献7：福井の鳥とけものたち(福井県県民生活部自然保護課 平成10年3月)
- 文献8：大型野生動物生息動態調査報告書 ツキノワグマ(福井県自然保護センター 平成9年3月)

(分類体系)

- ・「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#」に従った。

(調査地域内外)

- ：調査地域内で確認
- ×：調査地域外のみで確認
- ：現地調査では未確認

(注)

- ・ニホンオオカミ：文献1ではかつて生息していた種として記載されている。

表 4.1-6 文献及び事業者の調査で確認された哺乳類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	トガリネズミ科	カワネズミ		●				注目	
2	ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ		●				注目	
3		ヒナコウモリ		●				Ⅱ類	
4		ユビナガコウモリ	●					準絶	
5		コテングコウモリ		●					○
6		テングコウモリ		●			Ⅱ類	Ⅱ類	
7		リス科	モモンガ		●				準絶
8	ヤマネ科	ヤマネ		●	天然		準絶	準絶	
9	イヌ科	ニホンオオカミ	●				絶滅	絶滅	
10	ウシ科	カモシカ	●	●	特天				
6科10種			3種	8種	2種	0種	3種	8種	1種

注) 1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1)(文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4.1-1~4)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

特天: 国指定特別天然記念物

天然: 国指定天然記念物

b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c: 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成 19 年 8 月)」掲載種

絶滅: 絶滅(我が国ではすでに絶滅したと考えられる種)

Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

d: 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)」掲載種

絶滅: 県域絶滅(福井県内では野生では絶滅したと考えられる種)

Ⅱ類: 県域絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「県域絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(県域絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

注目: 要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)

e: その他専門家により指摘された重要な種

○: その他専門家により指摘された重要な種

コテングコウモリ: 専門家の指摘により、足羽川ダム周辺では貴重な種であることから重要な種として取り扱う。

4. その他

ニホンオオカミ: 文献調査で挙げられたニホンオオカミは既に絶滅した種であり、文献でもかつて生息していた種という扱いである。

4.2 鳥類

4.2.1 調査項目

(1) 鳥類相調査

鳥類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、鳥類相調査及び鳥類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.2-5 に示すとおりである。

4.2.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：福井県のすぐれた自然 動物編(福井県 平成 11 年 3 月)

文献 2：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 3：福井の鳥獣(福井県生活環境部自然保護課 昭和 57 年 3 月)

文献 4：福井の鳥とけものたち(福井県県民生活部自然保護課 平成 10 年 3 月)

文献 5：福井県自然保護センター研究報告 4 巻(福井県自然保護センター 平成 7 年 3 月)

文献 6：福井県自然保護センター研究報告 7 巻(福井県自然保護センター
平成 10 年 3 月)

文献 7：福井県自然保護センター研究報告 8 巻(福井県自然保護センター
平成 11 年 3 月)

文献 8：福井県の絶滅のおそれのある野生動物－福井県レッドデータブック(動物編)－
(福井県 平成 14 年 3 月)

文献 9：福井県みどりのデータバンク(福井県安全環境部自然保護課
<http://www.erc.pref.fukui.jp/gbank/>)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 鳥類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.2-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.2-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.2-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.2-1 鳥類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	鳥類(鳥類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.2-1)					
現地調査の内容	1. ラインセンサス法 調査経路上を踏査し、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は早朝から昼間にかけて行った。 2. 任意観察 調査地域を任意に踏査し、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。また、平成 6 年度及び平成 18 年度の調査では夜行性鳥類を対象として、夜間調査も行った。 3. 定位記録法 調査地点において、一定時間内に出現した鳥類を、目視または鳴き声によって識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。また、平成 8 年度の調査では、夜行性鳥類を対象として、夜間調査も行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	昭和 63 年度	—	—	—	12/13~18	鳥類相調査 1. ラインセンサス法
	平成 元年度	4/22~26 5/21~23	—	10/18~21	—	鳥類相調査 1. ラインセンサス法
	平成 6 年度	—	—	—	12/14~17	鳥類相調査 2. 任意観察
	平成 7 年度	5/24~27	7/12~15	9/27~30	—	鳥類相調査 2. 任意観察
	平成 8 年度	5/10	7/17	10/9	1/16	鳥類相調査 1. ラインセンサス法
		—	6/19 7/18	9/28	—	鳥類相調査 3. 定位記録法
	平成 9 年度	—	—	11/4	12/10, 11 1/15, 16	鳥類相調査 1. ラインセンサス法
	平成 10 年度	5/5	7/31	9/27	—	鳥類相調査 1. ラインセンサス法
	平成 17 年度	—	—	9/29, 30	1/11~13	鳥類相調査 1. ラインセンサス法 2. 任意観察
平成 18 年度	4/29, 30	7/1~6	—	—	鳥類相調査 1. ラインセンサス法 2. 任意観察	
	5/1~3 5/29~31					

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.2-2～3 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

鳥類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。

調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.2-2～4 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.2-2～3 に示す。

表 4.2-2(1) 鳥類の重要な種(猛禽類)の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	鳥類の重要な種(猛禽類)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.2-2)					
現地調査の内容	1. 任意観察 調査地域を任意に踏査し、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。 2. 定点観察 調査地点において、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。 3. 踏査 調査地域を踏査し、猛禽類の営巣木の位置や繁殖状況を確認した。調査は早朝及び昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成6年度	—	—	—	1/27, 28 2/8～10 2/22～24 3/9～11 3/22～24	猛禽類調査 1. 任意観察 2. 定点観察
	平成7年度	4/19～21	6/20～22	9/27～30	1/30, 31 2/1, 2 2/22～24 3/8～10 3/21～23	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査
	平成8年度	5/8～10	6/18～21 7/16～19 8/27～29	9/28, 29 10/8～10 11/11 11/21 11/26～28	12/10～12 12/14 1/16 2/11 2/13～22 3/8, 28	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査
	平成9年度	4/10～14 4/16～20 4/26～30 5/14～18	6/2 6/17, 18 6/24 8/23～25	9/2～4 10/29～31 11/26～28	12/9～12 12/24～26 1/28～30 2/4～6 3/5～7, 29	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査

表 4.2-2(2) 鳥類の重要な種(猛禽類)の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目 調査期間・ 調査時期	内容					現地調査手法
	調査年度	調査時期				
		春季	夏季	秋季	冬季	
平成 10 年度	4/24 4/28～30 5/4, 5 5/11～16	6/8, 9, 19 7/23～25 7/28～31 8/7～9	9/24～30 10/7～9 10/18 11/16～18 11/25～27	12/16～18 1/6～8 3/3～5	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 11 年度	4/14～16 4/21～23 4/28～30 5/11, 12	6/23～25 7/1～3 7/11～13 7/28～30 8/25, 26	9/25 10/24, 25 11/22～24	12/6～9 12/17～19 1/5～10 1/12～14 2/7, 8 3/9, 10	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 12 年度	4/18～21 5/2～10 5/13～16 5/18	6/20～22 7/20 7/24～27 8/1～4 8/7～10 8/21～24	11/14～17 11/20～24 11/26, 27	12/2～9 12/12～15 1/4～7 1/10～17 1/22, 23, 31 2/18～20 3/12, 13 3/23～30	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 13 年度	4/8～13 4/16～20 4/26～29 5/4～7 5/22～25 5/28～31	6/20～23 6/25～29 7/2～8, 14 7/27～31 8/19 8/23, 24 8/27～30	10/15～19 10/21～26 11/12～15 11/30	12/1 12/10～14 12/16～20 12/23～26 1/19～22 1/27～30 2/16～21 2/25～28	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 14 年度	4/19～22 4/27～30 5/1～5 5/10～14 5/28～31	6/22～24 6/26～30 7/3～12 7/23～26 7/28～31	10/8～12 10/15～19 11/7～10	12/17～20 1/20～31 2/2, 17～20	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 15 年度	4/27～30 5/6～16	7/14～18 7/21～23 7/26～31	10/14～17 10/19～24 10/27～31 11/2, 9 11/15, 18	12/2～5 12/8～12 12/15～19 1/26～29 2/2～6 2/9～13 2/18～20 2/25	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 16 年度	—	6/28～30 7/1, 2 8/23～27	9/13～17 10/25～29 11/15～19	12/20～24 1/10～14 2/7～11 3/7～11	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 17 年度	5/23～27	6/13～17 7/18～22 8/8～12	9/5～8 9/12～16 9/26～30 10/11～13 10/17, 18 11/14～18	12/12～14 1/16～18 1/23～27 2/13～17 3/6～10 3/20～24	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	
平成 18 年度	4/17～21 5/8～12	6/12～16 7/3～7 8/14～18	9/25～29 10/16～18 11/13～17	12/11～15 1/15～19 2/12～17 3/12～16	猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査	

表 4.2-2(3) 鳥類の重要な種(猛禽類)の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目 調査期間・ 調査時期	内容					現地調査手法
	調査年度	調査時期				
		春季	夏季	秋季	冬季	
平成 19年度	5/7~11	7/2~6	9/3~7 11/12~16	2/11~16 3/10~14		猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査
平成 20年度	4/21~25 5/5~9 5/12~16 5/19~23	6/23~27 6/30~7/4 7/7~11 7/28~8/1	9/1~5 10/6~10 10/15, 16 10/27~31	—		猛禽類調査 2. 定点観察 3. 踏査

表 4.2-3 鳥類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき 情報	鳥類の重要な種					
調査地域・ 調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.2-3~4)					
現地調査の 内容	<p>1. 任意観察 調査地域を任意に踏査し、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。また、平成 18 年度の調査では、夜行性鳥類を対象として、夜間調査も行った。</p> <p>2. ラインセンサス法 調査経路上を踏査し、出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は早朝から昼間にかけて行った。また、平成 14 年度の調査では、夜行性鳥類を対象として夜間調査も行った。</p> <p>3. 定位記録法 調査地点において、一定時間内に出現した鳥類を目視または鳴き声により識別し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。また、平成 14 年度の調査では、夜行性鳥類を対象として、夜間調査も行った。 ヤマセミの定位記録法では、調査地域内の河川が全て観察できるように設定した調査地点において、ヤマセミの生息状況を確認した。また、ヤマセミの出現状況等に応じて、適宜移動して観察した。調査は早朝及び昼間に行った。</p> <p>4. 営巣地分布調査 調査地域及びその周辺を踏査し、営巣地や営巣環境の分布を確認した。調査は早朝及び昼間に行った。</p>					
調査期間・ 調査時期	調査 年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
平成 4年度	5/19~23	—	—	—	重要な種調査 1. 任意観察	
平成 14年度	—	—	9/24~26 10/3~5	—	重要な種調査 2. ラインセンサス法 3. 定位記録法	
平成 15年度	5/26~31	6/27~29 7/1~3	—	—	重要な種調査 2. ラインセンサス法 3. 定位記録法	
平成 17年度	—	—	—	1/13, 14	重要な種調査 1. 任意観察	
平成 18年度	4/29, 30 5/1~3 5/29~31	7/1~6	—	—	重要な種調査 1. 任意観察	
	—	—	11/20~24	—	ヤマセミを対象とした 調査 3. 定位記録法	
平成 19年度	4/23~27 5/28~6/1	6/25~29 7/23~27	—	—	ヤマセミを対象とした 調査 3. 定位記録法 4. 営巣地分布調査	

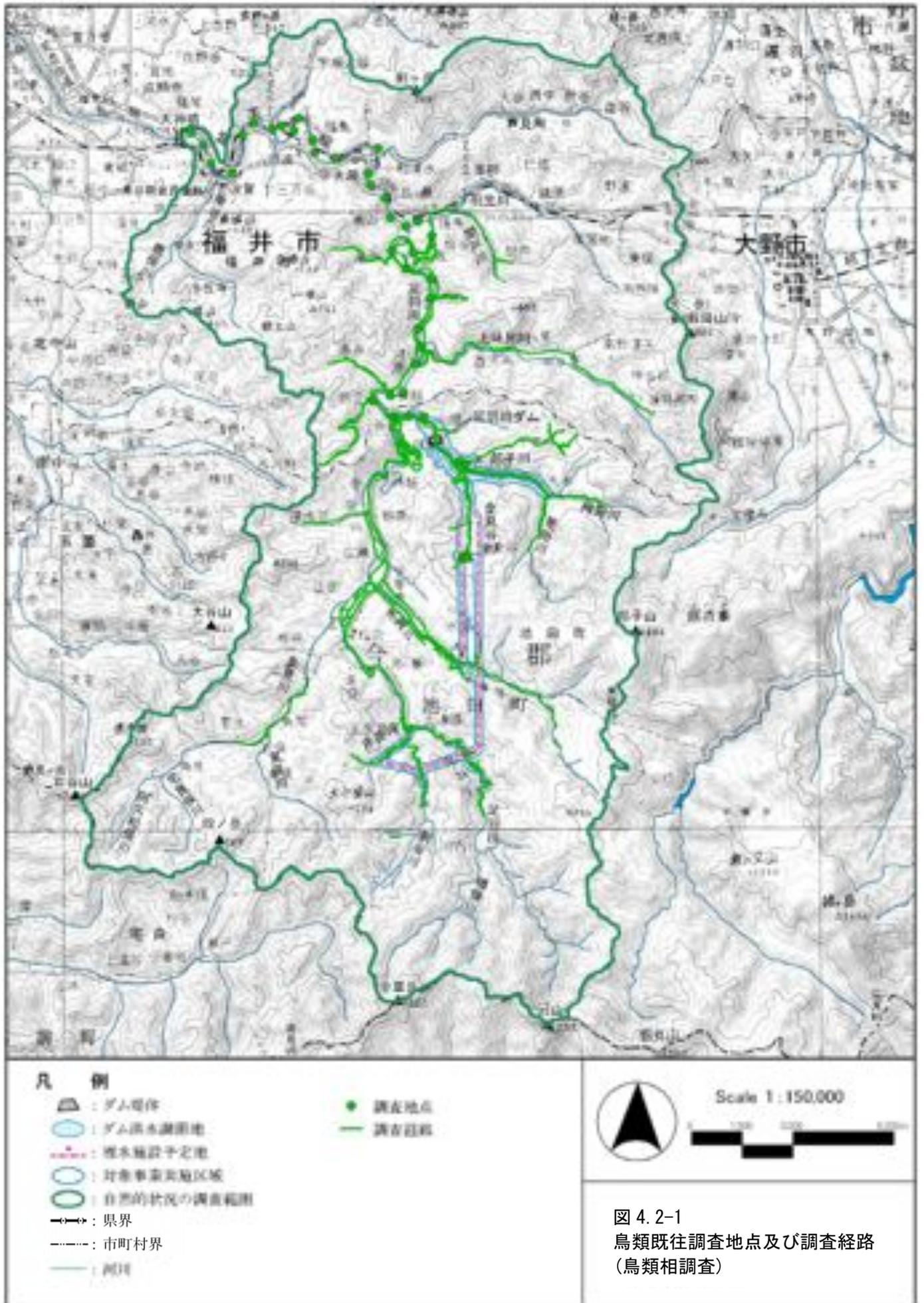
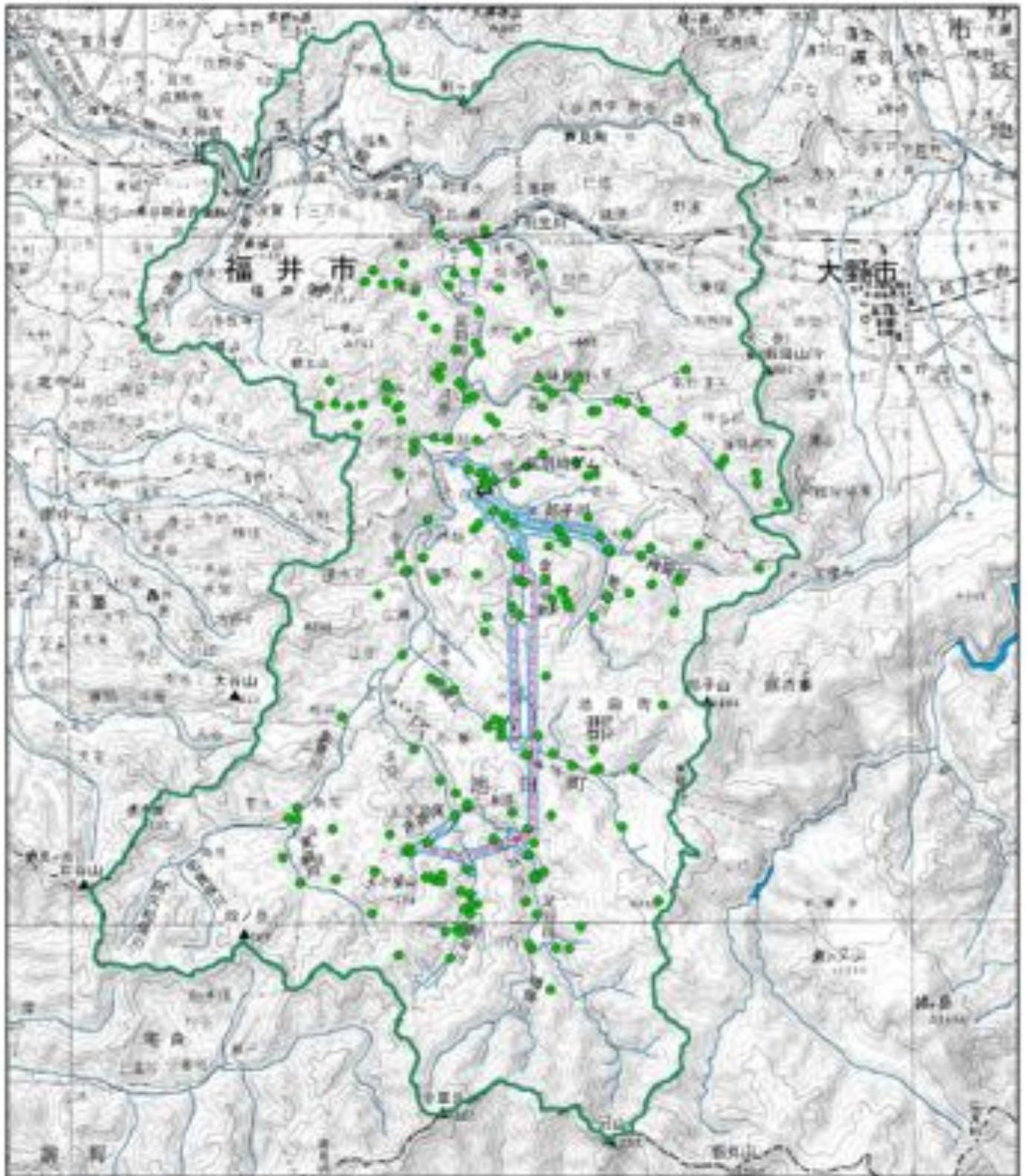


図 4.2-1
鳥類既往調査地点及び調査経路
(鳥類相調査)



凡例

-  : ダム堤体
-  : ダム洪水調節地
-  : ダム施設予定地
-  : 対策事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川

 調査地点

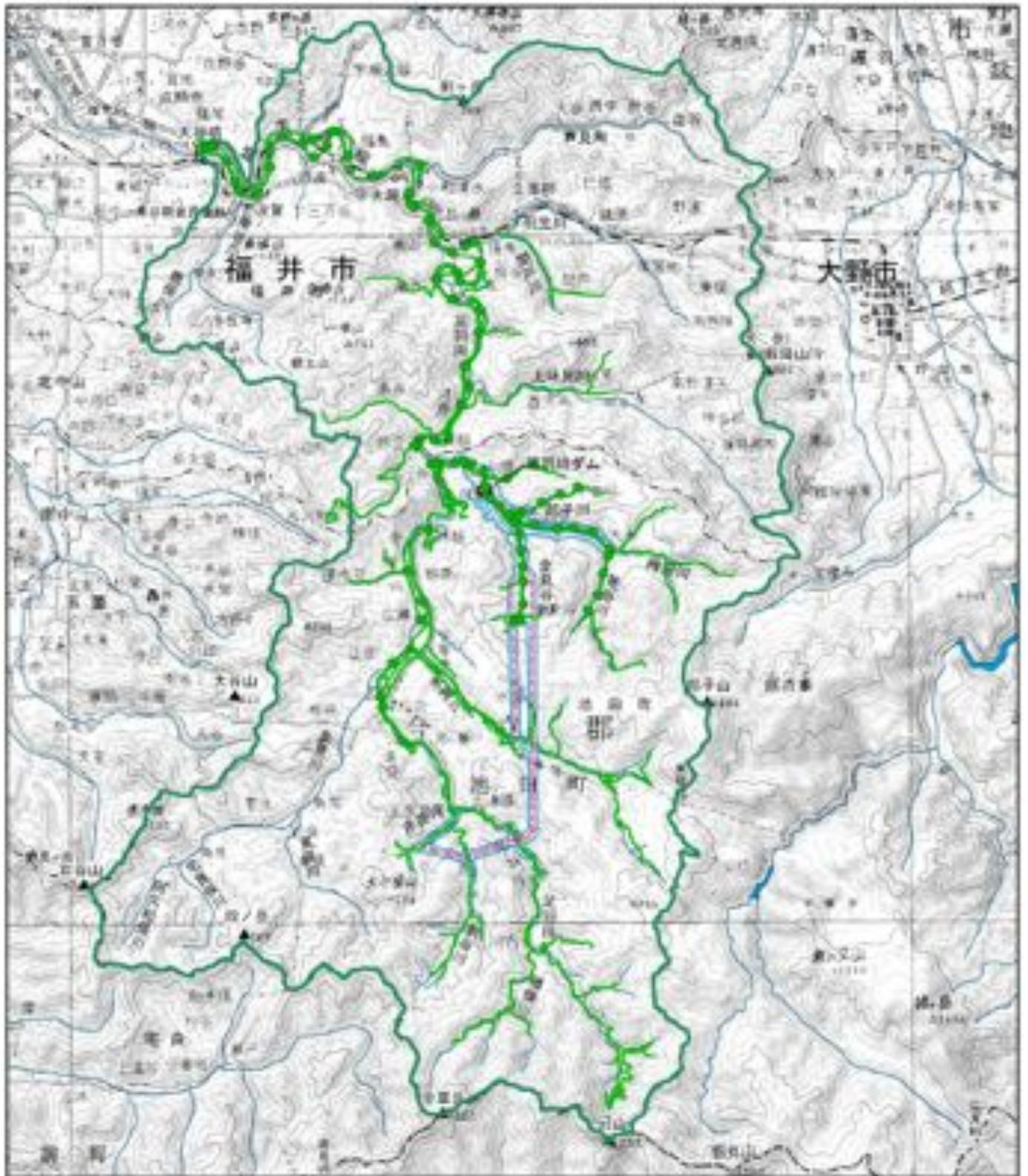


Scale 1 : 150,000



図 4.2-2
鳥類既往調査地点
(猛禽類調査)

注) 1. 種の保全の観点から、営巣地を特定できる可能性のある踏査における調査経路は記載していない。



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査経路

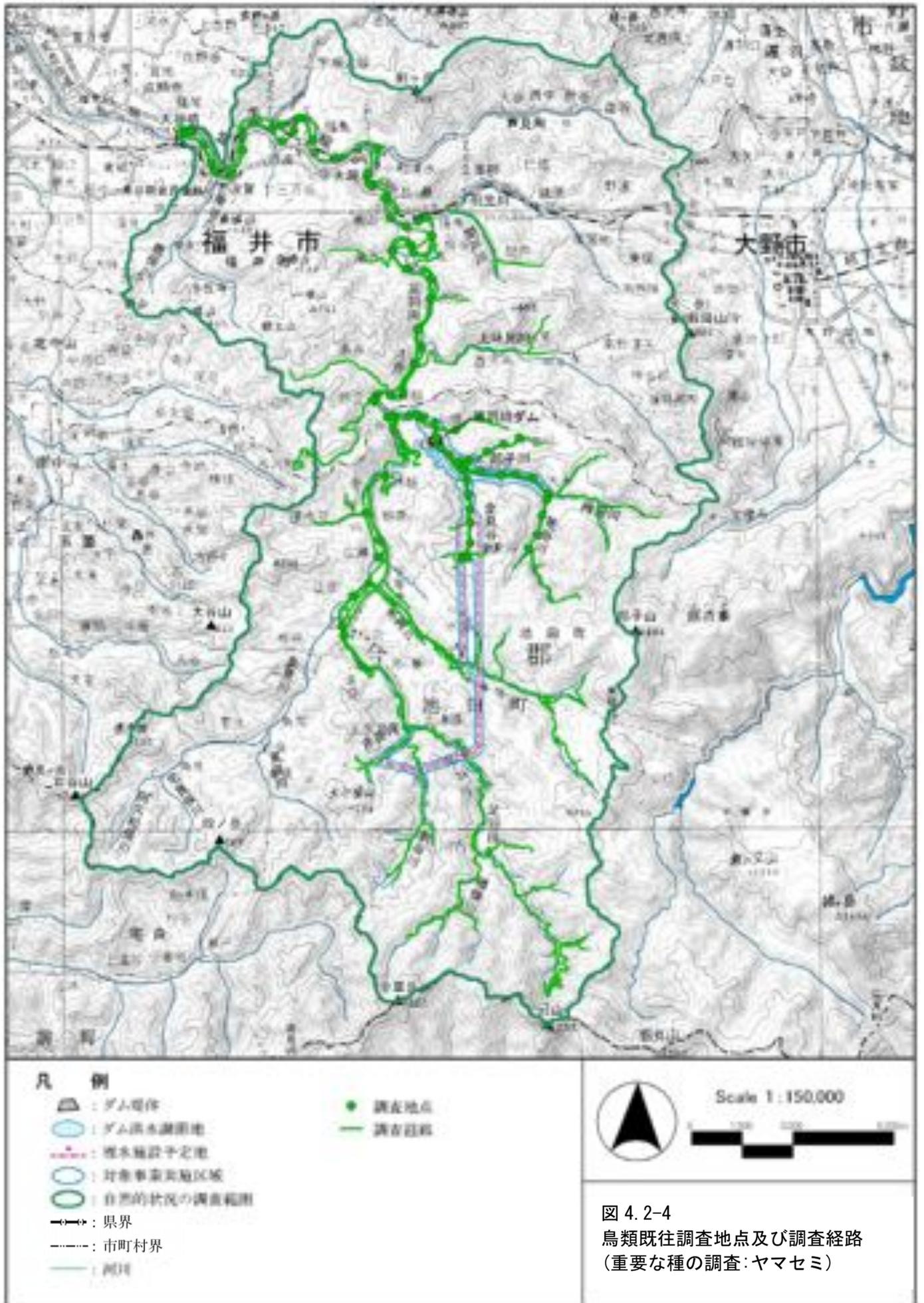


Scale 1 : 150,000



注)1. 図 4.2-1 に示した鳥類相の調査地点・経路、図 4.2-2 に示した猛禽類の調査地点及び図 4.2-4 に示したヤマセミの調査地点・経路についても鳥類の重要な種を調査対象としている。

図 4.2-3
鳥類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査)



4.2.3 調査結果

鳥類の確認種リストを表 4.2-4 に、重要な種リストを表 4.2-5 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約(昭和 55 年条約第 28 号)に該当する湿地
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.2-5(1) 文献及び事業者の調査で確認された鳥類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	サギ科	サンカノゴイ	●				IB類	I類	
2		ササゴイ	●	●				準絶	
3		チュウダイサギ (亜種) ^{*1}	●	●				準絶	
4		チュウサギ	●	●			準絶	準絶	
5	カモ科	マガン		●	天然		準絶	II類	
6		コハクチョウ		●				準絶	
7		オシドリ	●	●			不足	準絶	
8		トモエガモ	●	●			II類	II類	
9		ヨシガモ	●					準絶	
10		カワアイサ	●	●				注目	
11	タカ科	ミサゴ		●			準絶	I類	
12		ハチクマ		●			準絶	II類	
13		オジロワシ		●	天然	○	IB類	I類	
14		オオタカ	●	●		○	準絶	I類	
15		ツミ	●	●				準絶	
16		ハイタカ	●	●			準絶	II類	
17		ノスリ	●	●				II類	
18		サシバ	●	●			II類	準絶	
19		クマタカ	●	●		○	IB類	I類	
20		イヌワシ		●	天然	○	IB類	I類	
21		チュウヒ	●				IB類	II類	
22	ハヤブサ科	ハヤブサ		●		○	II類	II類	
23		チョウゲンボウ		●				準絶	
24	キジ科	ウズラ		●			準絶	注目	
25	クイナ科	ヒクイナ	●				II類	I類	
26	タマシギ科	タマシギ		●				II類	
27	チドリ科	コチドリ	●	●				準絶	
28		イカルチドリ	●	●				II類	
29	シギ科	イソシギ	●	●				準絶	
30		ヤマシギ		●				準絶	
31	フクロウ科	コノハズク	●	●				準絶	
32		オオコノハズク		●				準絶	
33		アオバズク		●				II類	
34	ヨタカ科	ヨタカ	●	●			II類	II類	
35	カワセミ科	ヤマセミ	●	●				準絶	
36		アカショウビン	●	●				準絶	
37	ブッポウソウ科	ブッポウソウ	●	●			IB類	II類	
38	キツツキ科	オオアカゲラ	●	●				準絶	
39	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ		●		○	IB類	I類	
40	サンショウクイ科	サンショウクイ	●	●			II類	II類	
41	モズ科	チゴモズ	●				IA類	II類	
42	イワヒバリ科	イワヒバリ		●				II類	
43		カヤクグリ		●				注目	
44	ウグイス科	セッカ		●				準絶	
45	ヒタキ科	コサメビタキ	●	●				準絶	

*1: 「チュウダイサギ」は、現在基亜種のダイサギと同一種とされているが、福井県レッドデータブックでは亜種のチュウダイサギが県域準絶滅危惧種に指定されていることから、本資料ではチュウダイサギ(亜種)として示した。

表 4. 2-5 (2) 文献及び事業者の調査で確認された鳥類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
46	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	●	●				準絶	
47	キバシリ科	キバシリ		●				注目	
48	ホオジロ科	ノジコ	●	●			準絶	Ⅱ類	
49	ムクドリ科	コムクドリ	●	●				注目	
24 科 49 種			31 種	44 種	3 種	6 種	23 種	49 種	0 種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4. 2-1~4)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

- a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
天然: 国指定天然記念物
- b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種
○: 国内希少野生動植物種
- c: 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 平成 18 年 12 月)」掲載種
IA 類: 絶滅危惧 IA 類(ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの)
IB 類: 絶滅危惧 IB 類(IA 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの)
Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)
準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)
不足: 情報不足(評価するだけの情報が不足している種)
- d: 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)」掲載種
Ⅰ類: 県域絶滅危惧Ⅰ類(絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)
Ⅱ類: 県域絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「県域絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(県域絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))
準絶: 県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)
注目: 要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)
- e: その他専門家により指摘された重要な種

4.3 爬虫類

4.3.1 調査項目

(1) 爬虫類相調査

爬虫類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、爬虫類相調査及び爬虫類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.3-4 に示すとおりである。

4.3.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：池田町史(池田町史編纂委員会 昭和 52 年 3 月)

文献 2：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 3：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 4：福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 爬虫類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.3-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.3-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.3-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.3-1 爬虫類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容						
調査すべき情報	爬虫類(爬虫類相)						
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.3-1)						
現地調査の内容	1. 捕獲確認等 調査経路上を踏査し、個体の捕獲、目撃等により種の確認を行った。調査は昼間に行った。						
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期					現地調査手法
		春季	初夏	夏季	秋季	冬季	
	平成元年度	4/11, 12 4/22~26 5/21~23	6/18, 19	7/19~22 8/10~12	9/21~25 10/18~21	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成3年度	—	6/18~20	—	9/13~16	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成8年度	4/24 5/3, 17, 19	6/5, 15	8/18~20 8/28	9/15, 16 10/10, 13 10/22, 25	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成10年度	4/4 4/11, 12 4/19 5/16, 31	6/4, 5 6/12, 16	7/13~17 7/21, 22 7/28, 29 8/10, 11 8/22	—	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成12年度	5/8 5/22, 23	6/16	7/13, 14 7/17	9/19, 20	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成17年度	—	—	7/26~30	9/26~29	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等
	平成18年度	4/26~28	—	—	—	—	爬虫類相調査 1. 捕獲確認等

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.3-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

爬虫類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。

調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.3-2 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.3-2 に示す。

表 4.3-2 爬虫類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容						
調査すべき情報	爬虫類の重要な種						
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.3-2)						
現地調査の内容	1. 目撃法 調査経路上を踏査し、捕獲、目撃等により種の確認を行った。調査は昼間に行った。 2. トラップ法 カニかごを設置し、スッポンの捕獲を行った。						
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期					現地調査手法
		春季	初夏	夏季	秋季	冬季	
	平成18年度	—	—	8/28~30	—	—	スッポンを対象とした調査 1. 目撃法 2. トラップ法

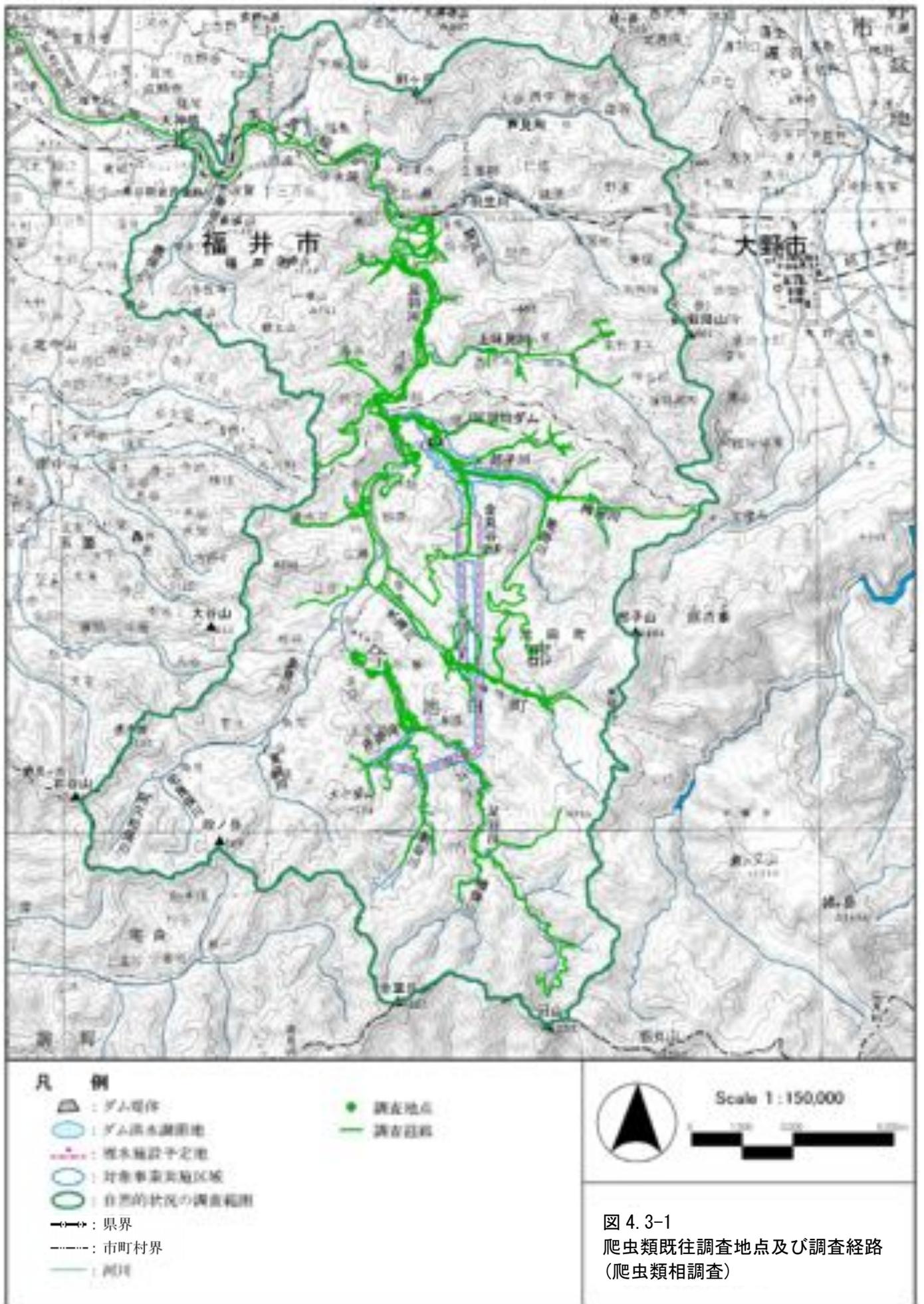
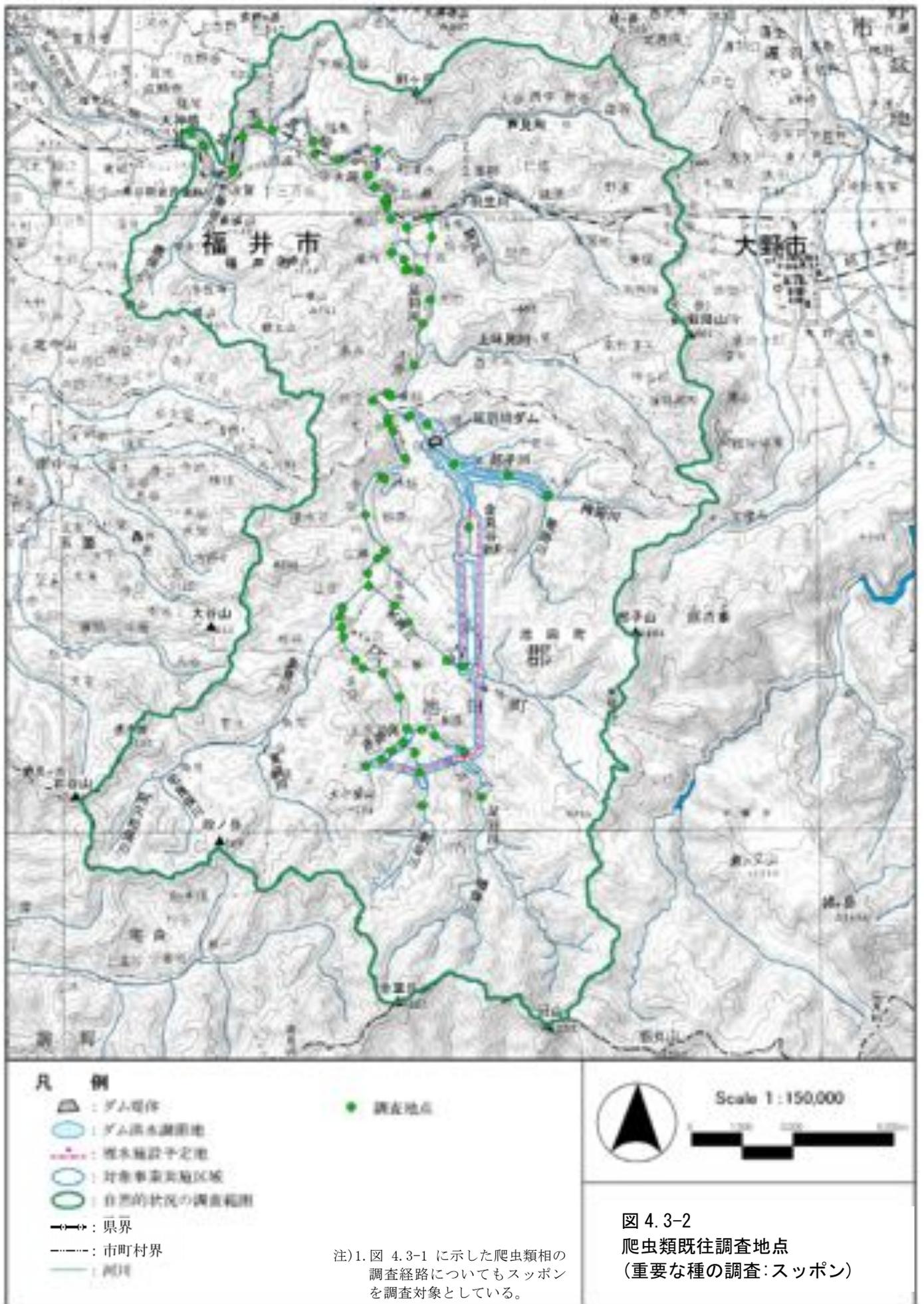


図 4.3-1
爬虫類既往調査地点及び調査経路
(爬虫類相調査)



4.3.3 調査結果

爬虫類の確認種リストを表 4.3-3 に、重要な種リストを表 4.3-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

＜注目すべき生息地の選定理由＞

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.3-3 文献及び事業者の調査で確認された爬虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査				事業者の調査									調査地域内外				
					1	2	3	4	H1	H3	H8	H10	H11	H12	H17	H18	H19					
1	カメ目	スッポン科	スッポン	<i>Trionyx sinensis</i>		○		○	○											○	○	
2		イシガメ科	クサガメ	<i>Chinemys reevesii</i>																		
3			ミシシippアカミミガメ	<i>Trachemys scripta elegans</i>																		
4	トカゲ目	イシガメ	<i>Mauremys japonica</i>																			
5		ヤモリ科	ヤモリ	<i>Gekko japonicus</i>		○	○															
6		トカゲ科	トカゲ	<i>Eumeces latiscutatus</i>		○	○															
7		カナヘビ科	カナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>		○	○															
8		ヘビ科	タカチホヘビ	<i>Achalinus spinalis</i>			○	○														
9			シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>		○	○	○														
10			ジムグリ	<i>Elaphe conspicillata</i>			○															
11			アオダイショウ	<i>Elaphe climacophora</i>		○	○															
12			シロマダラ	<i>Dinodon orientalis</i>			○	○														
13			ヒバカリ	<i>Amphiesma vibakari vibakari</i>		○	○															
14			ヤマカガシ	<i>Rhabdophis tigrinus</i>		○	○															
15		クサリヘビ科	マムシ	<i>Agkistrodon blomhoffii</i>		○	○															
合計 2目7科15種					6科12種				6科14種									6科14種				

(出典)

- 文献1：池田町史(池田町史編纂委員会 昭和52年3月)
- 文献2：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和59年9月)
- 文献3：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第2回)](福井県 平成10年3月)
- 文献4：福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成14年3月)

(分類体系)

- ・「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#」に従った。
- ・確認された種のうち、他の種と重複する可能性がある種は種数の合計から除いた。

(調査地域内外)

- ：調査地域内で確認
- ×：調査地域外のみで確認
- ：現地調査では未確認

表 4.3-4 文献及び事業者の調査で確認された爬虫類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	スッポン科	スッポン	●				不足	注目	
2	イシガメ科	イシガメ	●	●			不足		
3	ヘビ科	タカチホヘビ	●	●				注目	
4		シロマダラ	●	●				注目	
5		ヒバカリ	●	●				注目	
3科5種			5種	4種	0種	0種	2種	4種	0種

注)1. 調査地域

文献調査:自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査:自然的状況の調査範囲(図 4.1-1~2)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)<http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#>)」に従った。

3. 選定理由

- a:文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- b:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種
- c:「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 平成 18 年 12 月)」掲載種
不足:情報不足(評価するだけの情報が不足している種)
- d:「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)」掲載種
注目:要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)
- e:その他専門家により指摘された重要な種

4.4 両生類

4.4.1 調査項目

(1) 両生類相調査

両生類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、両生類相調査及び両生類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.4-4 に示すとおりである。

4.4.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：第 2 回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査) 動物分布調査(両生類・は虫類) 報告書(環境庁 昭和 57 年 3 月)

文献 2：福井陸水生物会報 4 号(福井陸水生物研究会 昭和 58 年 9 月)

文献 3：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 4：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 5：福井県の絶滅のおそれのある野生動物－福井県レッドデータブック(動物編)－(福井県 平成 14 年 3 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 両生類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.4-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.4-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.4-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4. 4-1 両生類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容							
調査すべき情報	両生類(両生類相)							
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4. 4-1)							
現地調査の内容	1. 捕獲確認等 調査経路上を踏査し、個体の捕獲、目撃、鳴き声(カエル類)等により種の確認を行った。調査は昼間に行った。							
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期					現地調査手法	
		早春季	春季	初夏	夏季	秋季		冬季
	平成元年度	4/11, 12 4/22~26	5/21~23	6/18, 19	7/19~22 8/10~12	9/21~25 10/18~21	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成3年度	—	—	6/18~20	—	9/13~16	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成4年度	—	—	6/17~20	—	—	—	モリアオガエル・カジカガエルを対象とした調査 1. 捕獲確認等
	平成8年度	4/24	5/3, 17 5/19	6/5, 15	8/18~20 8/28	9/15, 16 10/10, 13 10/22, 25	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成10年度	4/19	5/16, 31	6/4, 5 6/12, 16	7/13~17 7/21, 22 7/28, 29 8/10, 11 8/22	—	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
		4/4 4/11, 12	5/16	—	—	—	—	サンショウウオ類を対象とした調査 1. 捕獲確認等
	平成12年度	—	5/8 5/22, 23	6/16	7/13, 14 7/17	9/19, 20	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成17年度	—	—	—	7/26~30	9/26~29	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成18年度	4/26~28	—	—	—	—	—	両生類相調査 1. 捕獲確認等
	平成19年度	—	—	—	—	9/26~28	—	サンショウウオ類を対象とした調査 1. 捕獲確認等

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4. 4-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

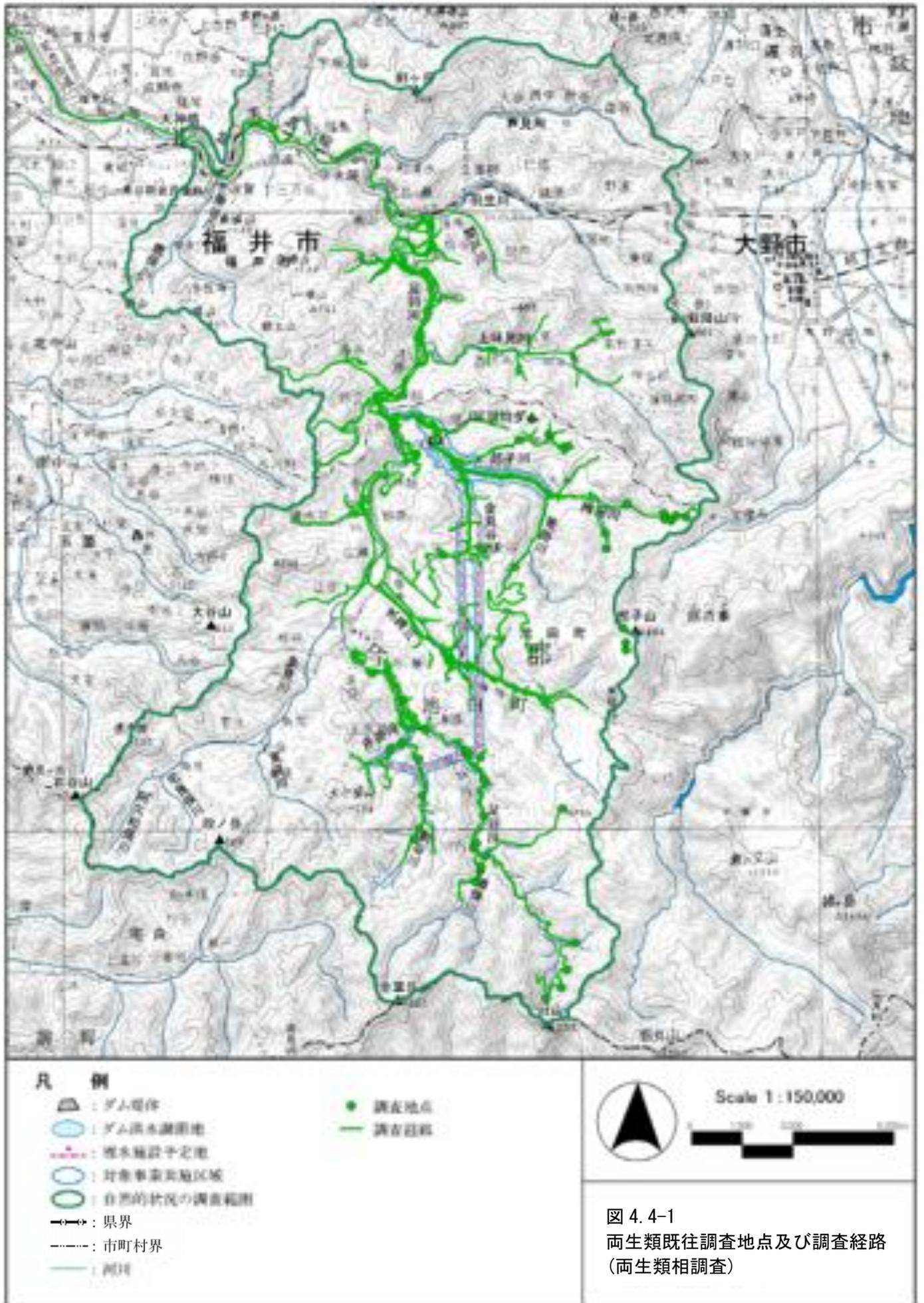
両生類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4. 4-2 に示す。

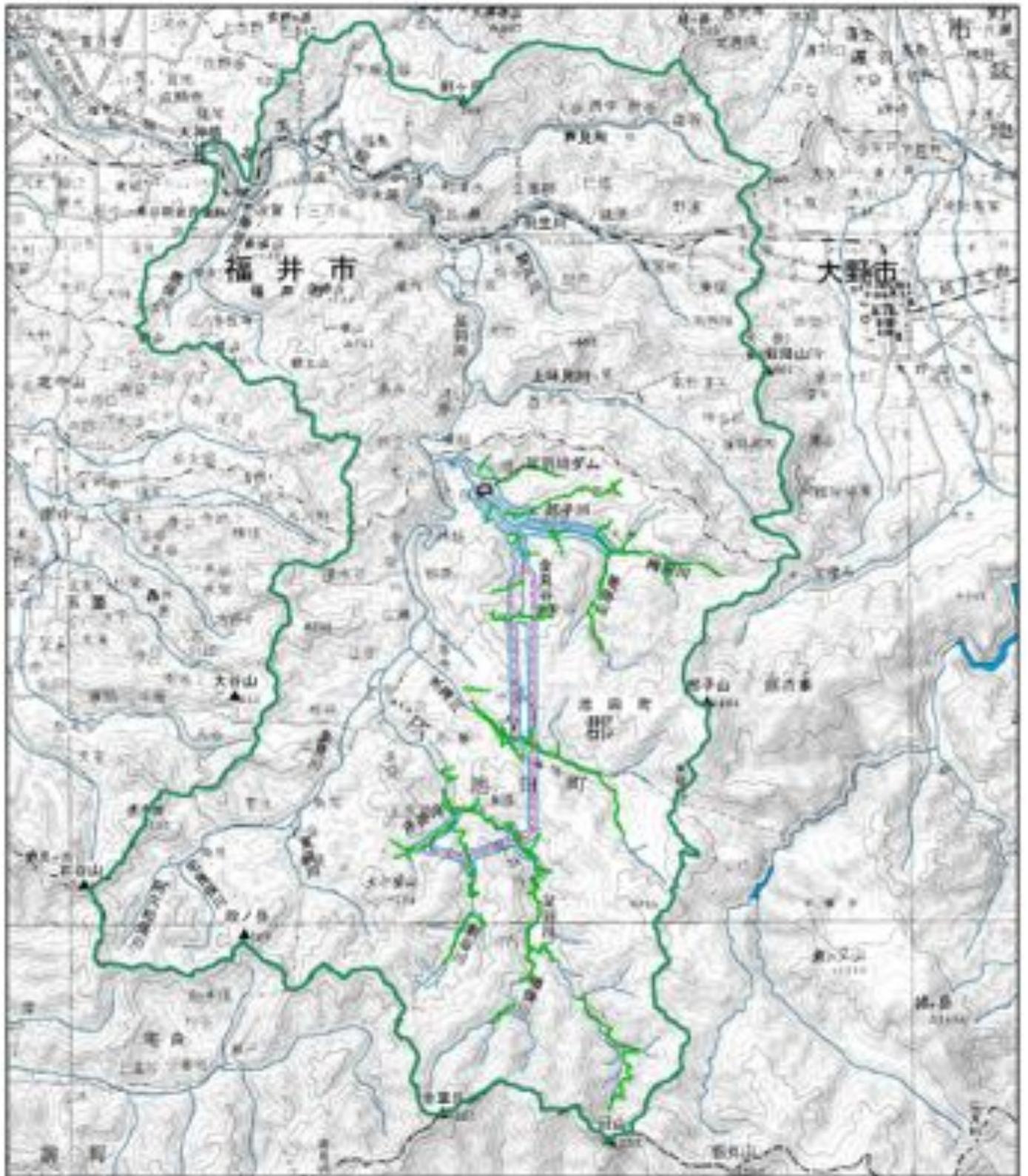
③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4. 4-2 に示す。

表 4. 4-2 両生類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容							
調査すべき情報	両生類の重要な種							
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4. 4-2)							
現地調査の内容	1. 捕獲確認等 調査経路上の踏査又は調査地点において、捕獲、目撃等により種の確認を行った。調査は昼間に行った。							
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期					現地調査手法	
		早春季	春季	初夏季	夏季	秋季		冬季
	平成 19年度	—	5/26～27	—	7/27, 28 8/22～24	—	—	ナガレヒキガエルを対象とした調査 1. 捕獲確認等





凡例

- : ダム堤体
- : ダム滞水圏
- : 堰体建設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

— 調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.4-2
両生類既往調査地点
(重要な種の調査・ナガレヒキガエル調査)

注) 1. 図 4.4-1 に示した両生類相の調査経路についてもナガレヒキガエルを調査対象としている。

4.4.3 調査結果

両生類の確認種リストを表 4.4-3 に、重要な種リストを表 4.4-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

＜注目すべき生息地の選定理由＞

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.4-3 文献及び事業者の調査で確認された両生類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査					事業者の調査									調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	H1	H3	H4	H8	H10	H11	H12	H17	H18		H19			
1	サンショウウオ目	サンショウウオ科	クロサンショウウオ	<i>Hynobius nigrescens</i>	○			○	○												○		
2			ヒダサンショウウオ	<i>Hynobius kimurae</i>	○	○								○	○							○	
3			ハコネサンショウウオ	<i>Onychodactylus japonicus</i>		○									○								○
4		オオサンショウウオ科	イモリ科	イモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>				○	○												○	
5				オオサンショウウオ	<i>Andrias japonicus</i>	○																	○
6	カエル目	アカガエル科	タゴガエル	<i>Rana tagoi tagoi</i>				○	○					○	○						○		
7			ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>				○	○						○	○						○	
8			ヤマアカガエル	<i>Rana ornativentris</i>					○	○					○	○						○	
9			トノサマガエル	<i>Rana nigromaculata</i>					○	○					○	○						○	
10			ウシガエル	<i>Rana catesbeiana</i>					○	○													×
11			ツチガエル	<i>Rana rugosa</i>					○	○													○
12		ヒキガエル科	アズマヒキガエル	<i>Bufo japonicus formosus</i>				○	○					○	○							○	
13				<i>Bufo torrenticola</i>					○	○					○	○							○
14		アオガエル科	シレーゲルアオガエル	<i>Rhacophorus schlegelii</i>					○	○					○	○						○	
15				モリアオガエル	<i>Rhacophorus arboreus</i>	○				○	○					○	○						○
16				カジガエル	<i>Buergeria buergeri</i>					○	○					○	○						○
17		アマガエル科	アマガエル	<i>Ilyia japonica</i>					○	○					○	○						○	
合計2目7科17種					7科17種					6科15種									6科15種				

(出典)

- 文献1：第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査) 動物分布調査(両生類・は虫類)報告書(環境庁 昭和57年3月)
- 文献2：福井陸水生物会報4号(福井陸水生物研究会 昭和58年9月)
- 文献3：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和59年9月)
- 文献4：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第2回)](福井県 平成10年3月)
- 文献5：福井県の絶滅のおそれのある野生動物-福井県レッドデータブック(動物編)-(福井県 平成14年3月)

(分類体系)

- ・「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#」に従った。

(調査地域内外)

- ：調査地域内で確認
- ×：調査地域外のみで確認
- ：現地調査では未確認

(注)

- ・オオサンショウウオ：文献1、文献5で記載されているオオサンショウウオは県外からの移入種である。

表 4.4-4 文献及び事業者の調査で確認された両生類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	サンショウウオ科	クロサンショウウオ	●	●			準絶	注目	
2		ヒダサンショウウオ	●	●			準絶		
3	オオサンショウウオ科	オオサンショウウオ	●		特天		Ⅱ類	I類	
4	イモリ科	イモリ	●	●			準絶		
5	ヒキガエル科	ナガレヒキガエル	●	●				準絶	
4科5種			5種	4種	1種	0種	4種	3種	0種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4.4-1~2)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

特天: 国指定特別天然記念物

b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c: 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 平成 18 年 12 月)」掲載種
Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

d: 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)」掲載種

I類: 県域絶滅危惧Ⅰ類(絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)

準絶: 県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

注目: 要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)

e: その他専門家により指摘された重要な種

4. その他

オオサンショウウオ: 文献調査で挙げられたオオサンショウウオは専門家の指摘により県外からの移入種であることが確認されている。

4.5 魚類

4.5.1 調査項目

(1) 魚類相調査

魚類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、魚類相調査及び魚類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.5-4 に示すとおりである。

4.5.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：池田町史(池田町史編纂委員会 昭和 52 年 3 月)

文献 2：日本の重要な淡水魚類 北陸版(環境庁 昭和 57 年 1 月)

文献 3：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 4：福井県の淡水魚類 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料]
(福井県 昭和 60 年 9 月)

文献 5：平成 2・3 年度河川水辺の国勢調査年鑑 魚介類調査(建設省河川局
平成 5 年 5 月)

文献 6：第 4 回自然環境保全基礎調査 河川調査報告書 北陸・甲信越版(環境庁自然
保護局 平成 6 年 3 月)

文献 7：平成 5 年度河川水辺の国勢調査年鑑 魚介類調査(建設省河川局
平成 8 年 3 月)

文献 8：福井県の淡水魚類 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料
(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 9：平成 10 年度河川水辺の国勢調査年鑑 魚介類調査・底生動物調査編
(建設省河川局 平成 12 年 10 月)

文献 10：福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—
(福井県 平成 14 年 3 月)

文献 11：河川水辺の国勢調査費(受託)(県単)河川調査費合併工事調査業務委託報告書
(福井県福井土木事務所 平成 16 年 3 月)

文献 12：(県単)河川調査費調査業務委託報告書[河川水辺の国勢調査](福井県福井土木
事務所 平成 16 年 8 月)

文献 13：福井県河川上流域の魚類と生息環境の保全[福井市自然史博物館研究報告
第 53 号](福井市自然史博物館 平成 18 年 12 月)

文献 14：河川水辺の国勢調査業務委託 委託 19-3 報告書(福井県足羽川激特対策工事事
務所 (株)北陸環境科学研究所 平成 20 年 3 月)

文献 15：河川水辺の国勢調査業務委託 委託 19-12 報告書(福井県足羽川激特対策工事事
務所 (株)北陸環境科学研究所 平成 20 年 8 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 魚類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.5-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.5-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.5-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.5-1 魚類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	魚類(魚類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.5-1)					
現地調査の内容	1. 捕獲 投網、タモ網、刺網、サデ網、セル瓶、延縄等による捕獲により、確認を行った。調査は昼間に行った。 2. 潜水観察 潜水観察により、確認を行った。調査は昼間に行った。 3. 目視観察 陸上から目視により、確認を行った。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	昭和60年度	—	8/21~23 9/5	11/1, 2	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網) 2. 潜水観察 3. 目視観察
	平成3年度	—	9/3~5	—	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網)
	平成4年度	3/23, 24 3/26	—	10/20~23	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網)
	平成8年度	5/13~17	7/3 8/26~28 9/2~5	10/14~18 10/21 10/29~30	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網)
	平成11年度	5/10, 11	9/2	10/13	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網、サデ網)
	平成13年度	5/14~16	8/28, 29	10/24~26	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網)
	平成17年度	—	7/31 8/1~3	10/23~25	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、サデ網、延縄) 2. 潜水観察
	平成18年度	5/22~25 6/19, 20	7/31 8/1~4	10/16~20	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、サデ網、セル瓶、延縄) 2. 潜水観察
	平成19年度	—	7/30~8/2	10/18~21 9/21~28	—	魚類相調査 1. 捕獲(投網、タモ網、サデ網、延縄、潜水捕獲) 2. 潜水観察

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.5-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

魚類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。

調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.5-2 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.5-2 に示す。

表 4.5-2 魚類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	魚類の重要な種					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.5-2)					
現地調査の内容	1. 捕獲 投網、タモ網、刺網、サデ網、セル瓶、延縄等による捕獲により、確認を行った。調査は昼間に行った。 2. 潜水観察 潜水観察により、確認を行った。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成4年度	3/25	—	10/21, 24	—	アジメドジョウを対象とした調査 1. 捕獲(タモ網)
	平成11年度	5/10~14 5/17~18	8/25~27 8/30, 31 9/2, 3 9/6~9	10/12, 13 10/15 10/18~22	—	スナヤツメ、アカザ、メダカ、ウツセミカジカ、アジメドジョウを対象とした調査 1. 捕獲(投網、タモ網、刺網、サデ網)
平成18年度	5/22~25	—	10/16~20	—	ウナギ、タナゴ類を対象とした調査 1. 捕獲(投網、タモ網、サデ網、セル瓶、延縄) 2. 潜水観察	

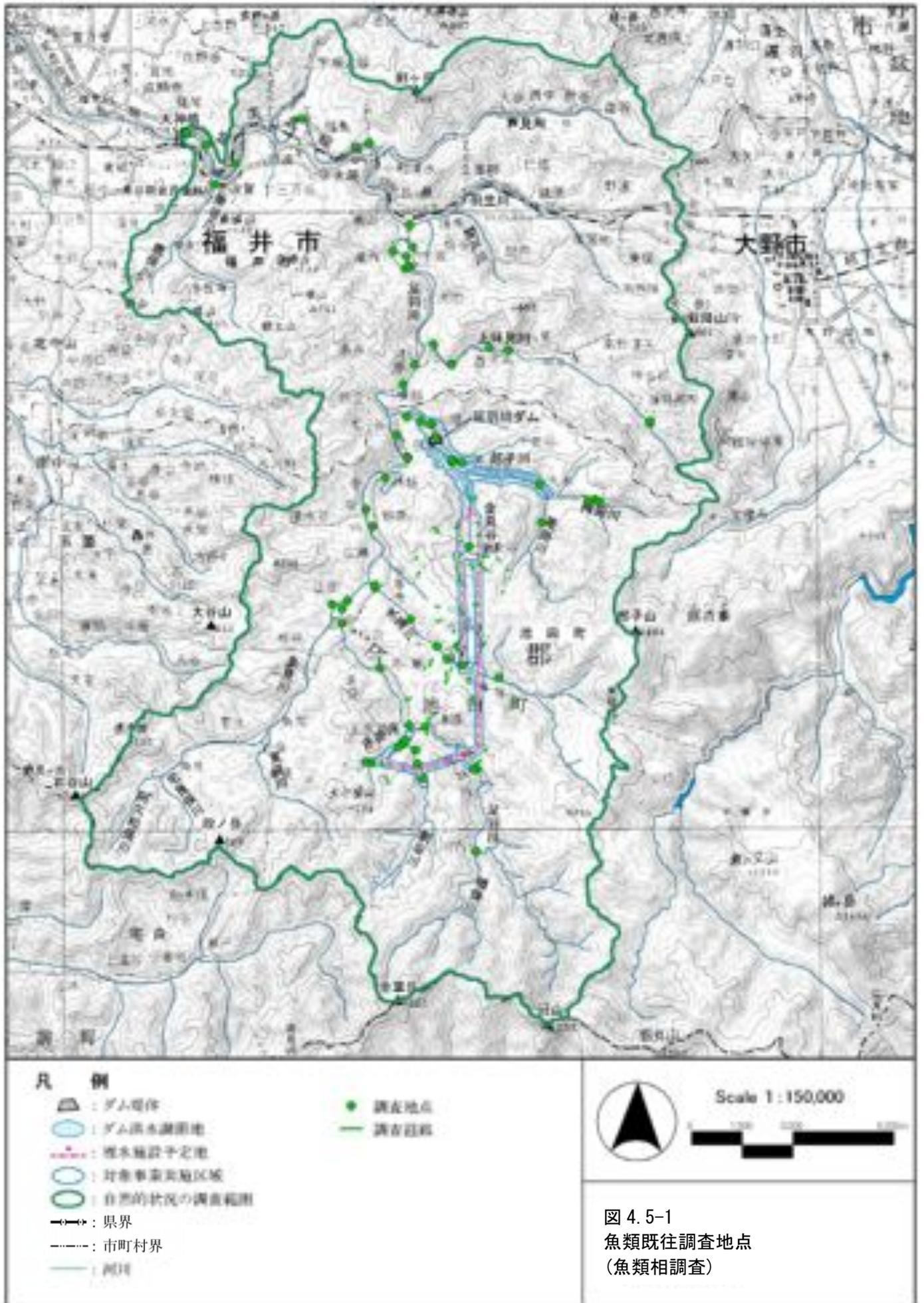
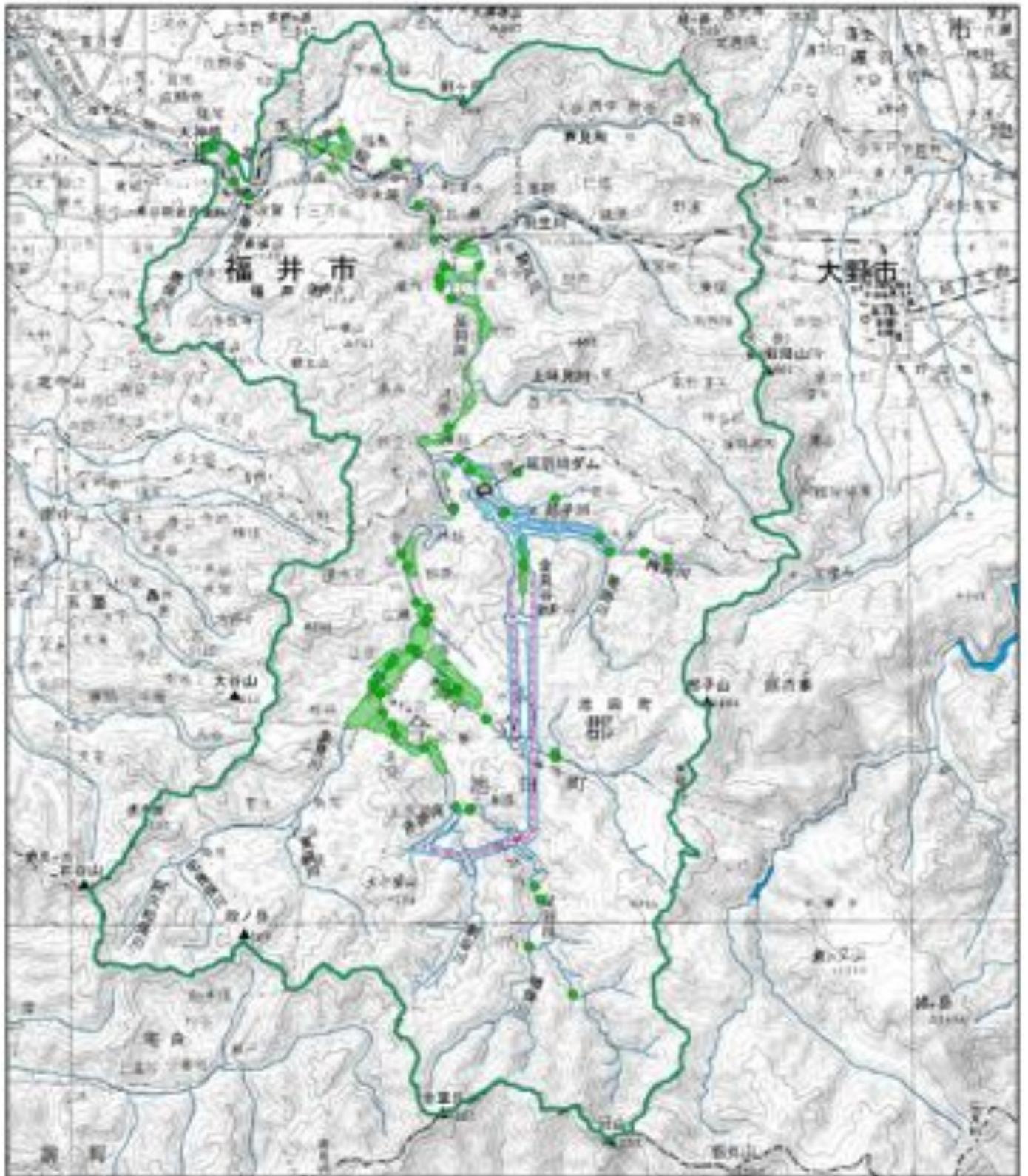


図 4.5-1
魚類既往調査地点
(魚類相調査)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 堰水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査範囲



Scale 1 : 150,000



図 4.5-2
魚類既往調査地点及び調査範囲
(重要な種の調査)

注)1. 図 4.5-1 に示した魚類相の調査地点・経路についても魚類の重要な種を調査対象としている。

4.5.3 調査結果

魚類の確認種リストを表 4.5-3 に、重要な種リストを表 4.5-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.5-4 文献及び事業者の調査で確認された魚類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	ヤツメウナギ科	スナヤツメ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
2	ウナギ科	ウナギ	●				不足	準絶	
3	コイ科	ヤリタナゴ		●			準絶		
-		タナゴ亜科	●						○
4	ドジョウ科	アジメドジョウ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
5	アカザ科	アカザ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
6	サケ科	イワナ(ニッコウイワナ)	●	●			不足	Ⅱ類	
7		ヒメマス	●				ⅠA類		
8		ヤマメ	●	●			準絶	Ⅱ類	
9		アマゴ	●	●			準絶		
10	メダカ科	メダカ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
11	カジカ科	カジカ	●	●			準絶	準絶	
8科11種			11種	9種	0種	0種	11種	8種	1種

注)1. 調査地域

文献調査:自然的状況の調査範囲(図4-1)(文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査:自然的状況の調査範囲(図4.5-1~2)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

a:文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

b:絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c:「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成19年8月)」掲載種

ⅠA類:絶滅危惧ⅠA類(ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの)

Ⅱ類:絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類:絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶:準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

不足:情報不足(評価するだけの情報が不足している種)

d:「福井県の絶滅のおそれのある野生動物-福井県レッドデータブック(動物編)-(福井県 平成14年3月)」掲載種

Ⅱ類:県域絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「県域絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(県域絶滅危惧Ⅰ類:絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶:県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

e:その他専門家により指摘された重要な種

○:その他専門家により指摘された重要な種

タナゴ亜科:専門家の指摘により、重要な種が多く含まれている「タナゴ亜科」を重要な種として取り扱う。

4. その他

タナゴ亜科:文献調査で挙げられたタナゴ亜科については文献では「タナゴ」と記載されているが、タナゴ類の総称を指すものとの専門家の指摘により、「タナゴ亜科」として取り扱う。

イワナ:イワナはニッコウイワナ等複数の亜種を含む呼称であるが、斑紋等形質の個体差が大きく、現場での亜種レベルの同定が難しいことと、天然分布ではない亜種の放流が行われていることより、事業者の調査では「イワナ」としている。また、「福井県の絶滅のおそれのある野生動物-福井県レッドデータブック(動物編)-(福井県平成14年3月)」で、イワナを重要な種としていることから、重要な種として「イワナ」を取り扱う。なお、「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成19年8月)」では亜種の「ニッコウイワナ」を情報不足としている。

ヒメマス:当該地域のヒメマスは、専門家によると移入種であり、文献でも放流により確認された種という扱いである。

ヤマメ:ヤマメには、文献調査で記録されているサクラマスを含む。

アマゴ:アマゴには、文献調査で記録されているサツキマスを含む。なお、当該地域のアマゴ及びサツキマスは、「福井県の淡水魚類 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第2回)](福井県 平成10年3月)」によると移入種である。

4.6 昆虫類

4.6.1 調査項目

(1) 昆虫類相調査

昆虫類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、昆虫類相調査及び昆虫類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.6-4 に示すとおりである。

4.6.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：日本の重要な昆虫類 北陸版(環境庁 昭和 55 年 6 月)

文献 2：福井県の絶滅のおそれのある野生動物－福井県レッドデータブック(動物編)－
(福井県 平成 14 年 3 月)

文献 3：福井県のすぐれた自然 動物編(福井県 平成 11 年 3 月)

文献 4：足羽川流域の生物調査(福井県高等学校生物研究会 平成 10 年 3 月)

文献 5：福井県の生物(福井県教育研究会理科部会 昭和 41 年 6 月)

文献 6：福井昆虫研究会会誌 福井虫報(福井昆虫研究会 昭和 62 年～平成 18 年)

文献 7：福井県博物同好会会報(福井市立郷土自然科学博物館 昭和 30 年～40 年)
福井市立郷土自然科学博物館博物同好会会報(福井市立郷土自然科学博物館
昭和 51 年、54 年)

福井市立郷土自然科学博物館研究報告(福井市立郷土自然科学博物館 昭和 58
年～平成 3 年)

福井市自然史博物館研究報告(福井市自然史博物館 平成 4 年～19 年)

文献 8：福井県蛾類目録(小浜昆虫同好会 昭和 46 年 2 月)

文献 9：福井県昆虫目録(第 1 版)(福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会
昭和 60 年 9 月)

文献 10：福井県昆虫目録(第 2 版)(福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会
平成 10 年 3 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 昆虫類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.6-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.6-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.6-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.6-1(1) 昆虫類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	昆虫類(昆虫類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.6-1)					
現地調査の内容	1. 任意採集法 調査経路上を踏査し、見つけ採り及びビーティング、スウィーピング、目撃により、昆虫類を採集し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。 2. ライトトラップ法 ライトトラップを一晚設置し、走光性昆虫を採集し、生息種を確認した。ライトトラップ(カーテン法)は調査地点にスクリーンを設置し、その前に光源を吊して点灯し、スクリーンに集まった昆虫類を採集した。ライトトラップ(ボックス法)は光源の下に大型ロート部及び昆虫収集用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源を目がけて集まり、大型ロート部に落ちた昆虫類を捕虫器に収納して採集した。 3. ベイトトラップ法 地面と同じレベルに口がくるように餌を入れたプラスチックのコップを埋め、一晚おいて中に捕らえた昆虫類を採集した。 4. 踏査 踏査によりホタル類の発光の確認を行った。調査は夜間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成元年度	4/22~26 5/21~23	7/19~22 8/10~12	9/21~25 10/18~21	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法 3. ベイトトラップ法
	平成4年度	—	7/7~10	—	—	ゲンジボタルを対象とした調査 4. 踏査
	平成8年度	4/25 5/10, 15 5/22, 23	6/2, 13, 30 7/6, 12, 31 8/6, 18, 26	9/3, 12, 23 10/2, 22	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法
	平成9年度	—	—	10/17, 18 10/20	—	昆虫類相調査 2. ライトトラップ法

表 4.6-1(2) 昆虫類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目		内容				現地調査手法		
調査期間・ 調査時期	調査 年度	調査時期						
		春季	夏季	秋季	冬季			
平成 10 年度	4/20, 21 4/28, 29 5/6, 7, 9 5/15, 16 5/19, 23, 26	6/4~6, 12	7/6, 26	8/1, 6	8/18~22, 26	—	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法
		6/30	7/8, 21	8/5, 22	9/10	—	—	昆虫類相調査 2. ライトトラップ法
		8/19~21	—	—	—	—	—	昆虫類相調査 3. ベイトトラップ法
		6/24, 25	—	—	—	—	—	ゲンジボタルを対象 とした調査 4. 踏査
平成 12 年度	5/4, 16, 22 5/24~26 5/9, 22 5/24, 25 —	6/15	6/18, 19	7/5, 6, 18, 19	8/4, 5 8/19, 20	9/5, 7, 18, 20 9/21 10/21	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法
		6/7	7/13	8/21	9/7, 29	—	—	昆虫類相調査 2. ライトトラップ法
		7/18, 19	9/13, 14	—	—	—	—	昆虫類相調査 3. ベイトトラップ法
		6/18	—	—	—	—	—	ゲンジボタルを対象 とした調査 4. 踏査
平成 13 年度	— — —	—	—	9/5, 6 9/12~14 9/18, 22, 23 9/25, 26 10/3, 6, 9, 11 10/14, 16	—	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法	
		—	—	9/4, 5, 17, 19	—	—	昆虫類相調査 2. ライトトラップ法	
		—	—	9/5, 6	—	—	昆虫類相調査 3. ベイトトラップ法	
平成 17 年度	—	7/11~16	9/12~15	—	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法 3. ベイトトラップ法		
平成 18 年度	5/25~29	—	—	—	—	—	昆虫類相調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法 3. ベイトトラップ法	

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.6-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

昆虫類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。

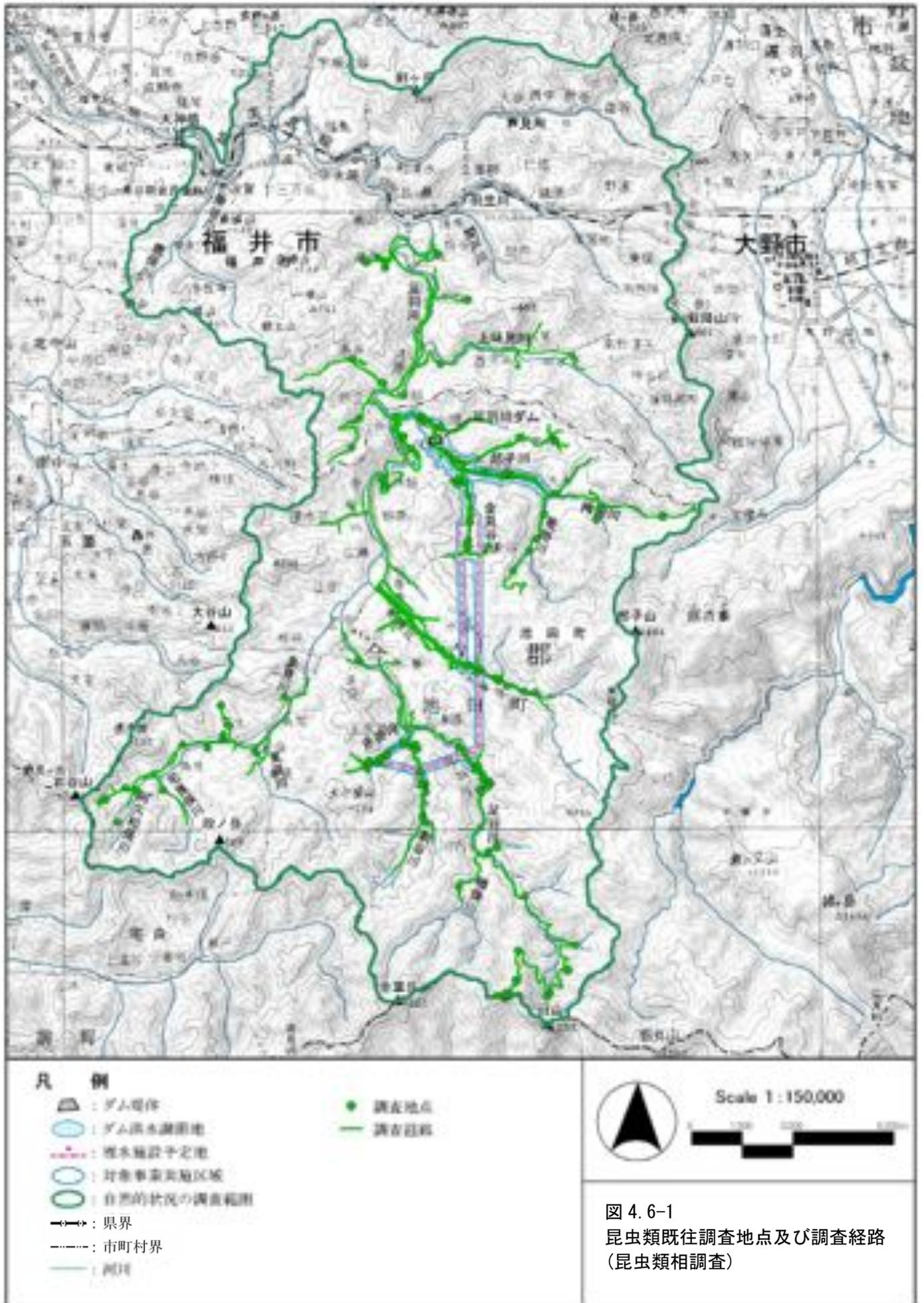
調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.6-2～9 に示す。

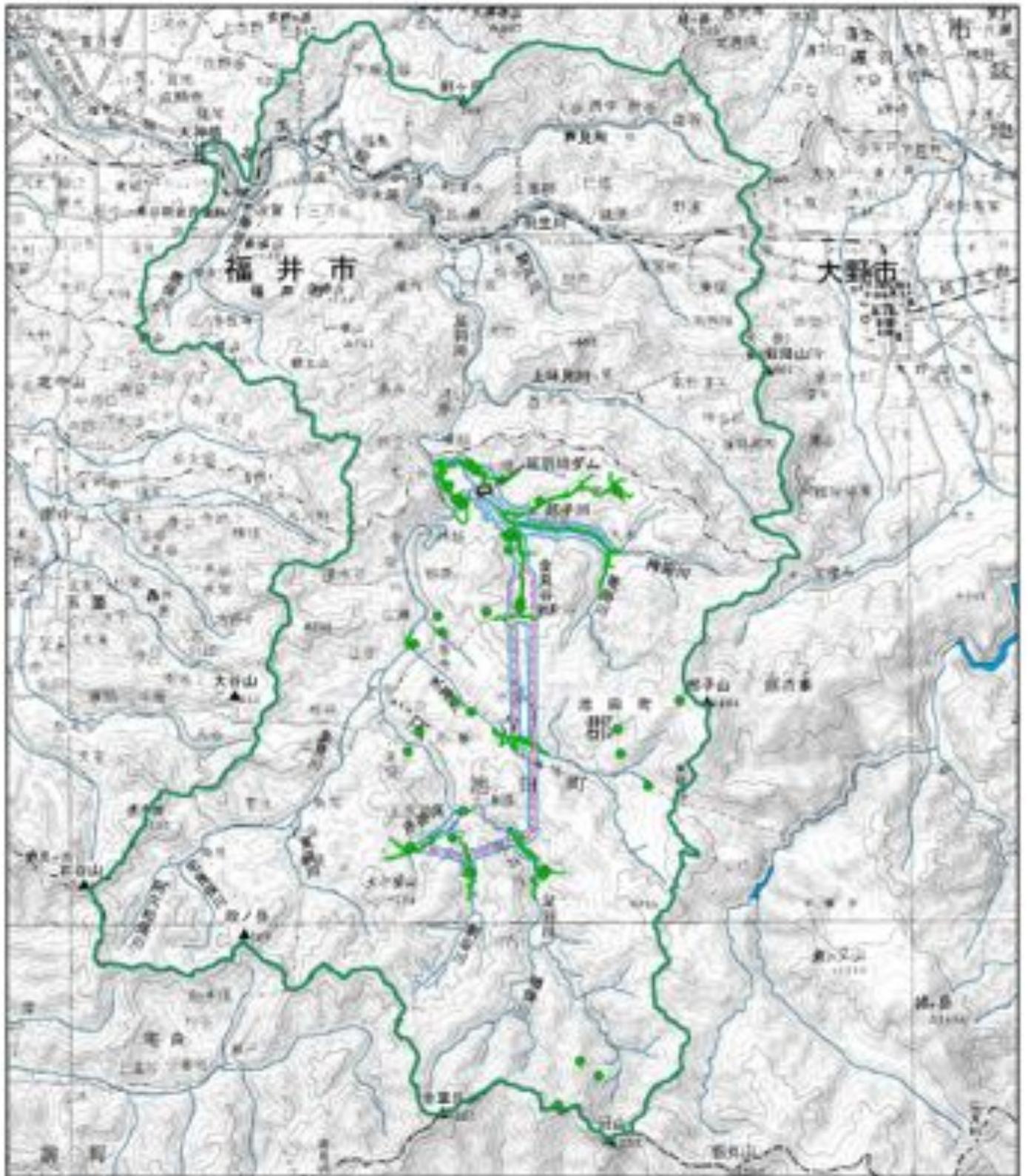
③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.6-2 に示す。

表 4.6-2 昆虫類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	昆虫類の重要な種					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.6-2~9)					
現地調査の内容	<p>1. 任意採集法 調査経路上を踏査し、見つけ採り及びビーティング、スウィーピング、目撃により、昆虫類を採集し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。</p> <p>2. ライトトラップ法 ライトトラップを一晚設置し、走光性昆虫を採集し、生息種を確認した。ライトトラップ(カーテン法)は調査地点にスクリーンを設置し、その前に光源を吊して点灯し、スクリーンに集まった昆虫類を採集した。ライトトラップ(ボックス法)は光源の下に大型ロート部及び昆虫収集用ボックス部からなる捕虫器を設置し、光源を目がけて集まり、大型ロート部に落ちた昆虫類を捕虫器に収納して採集した。</p> <p>3. バイトトラップ法 地面と同じレベルに口がくるように餌を入れたプラスチックのコップを埋め、一晚おいて中に捕らえた昆虫類を採集した。</p> <p>4. 食樹調査 オオムラサキの幼虫の食樹であるエノキ類の分布の確認を行った。調査は昼間に行った。</p>					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成12年度	4/23	—	—	—	ギフチョウを対象とした調査 1. 任意採集法
	平成17年度	—	8/8~10	—	—	重要な種調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法
	平成18年度	5/25~29	—	—	—	重要な種調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法 3. バイトトラップ法
		—	—	10/26~30 11/27~30	12/1	オオムラサキを対象とした調査 1. 任意採集法 4. 食樹調査
		4/26~29	—	—	—	ギフチョウを対象とした調査 1. 任意採集法
	平成19年度	5/15~17	6/12~14	—	—	ガガンボ類を対象とした調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法
		—	—	10/15~19	—	ウラギンスジヒョウモンを対象とした調査 1. 任意採集法
	平成20年度	—	8/6~8	—	—	モートナイトトンボを対象とした調査 1. 任意採集法
		—	7/7~11	—	—	ウラギンスジヒョウモンを対象とした調査 1. 任意採集法
		—	6/26~29 7/5~6	—	—	アヤスジミゾドロムシを対象とした調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法
		—	7/7~11	—	—	ヨツボシカミキリを対象とした調査 1. 任意採集法 2. ライトトラップ法





凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査経路

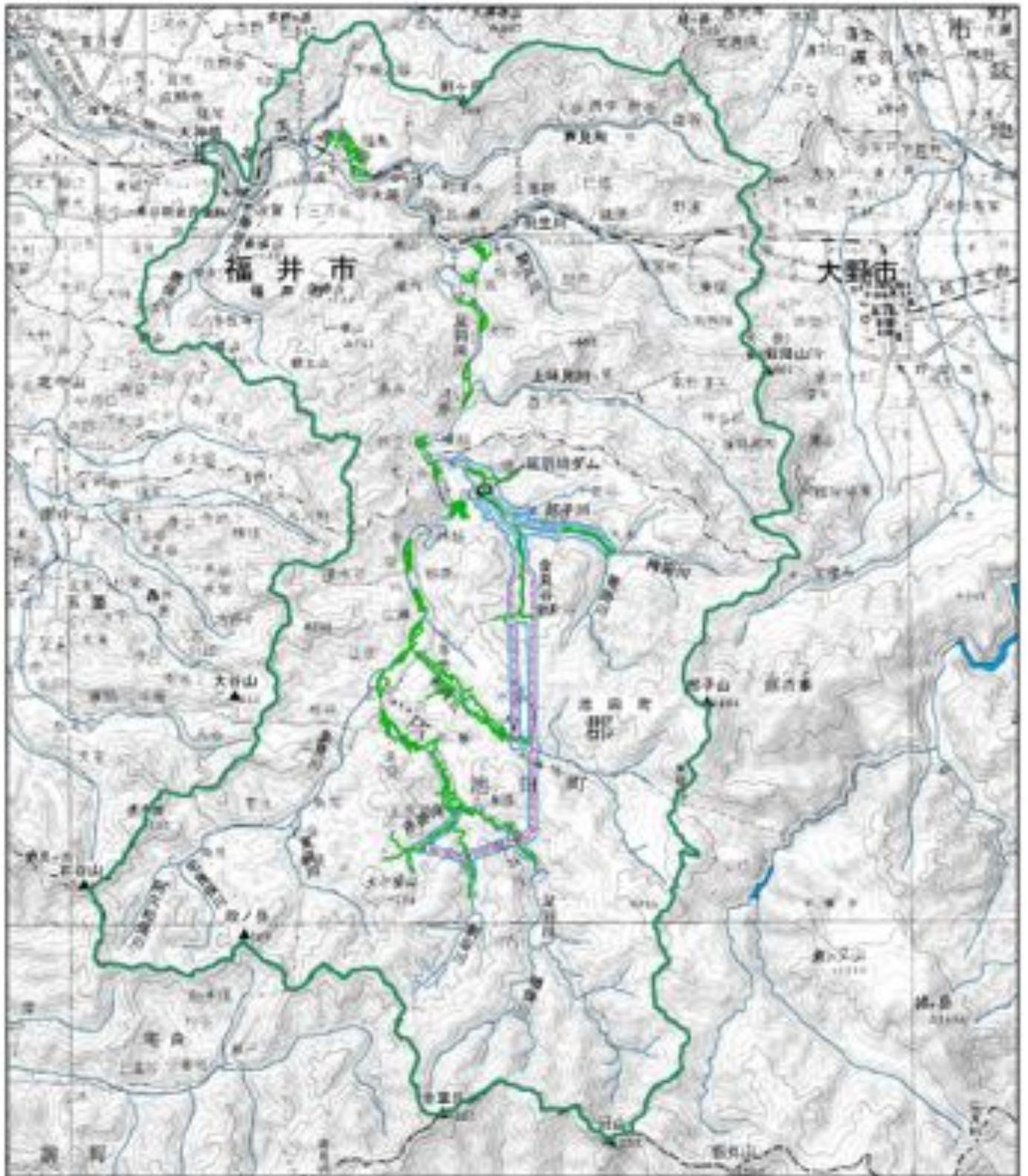


Scale 1 : 150,000



図 4.6-2
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査)

注) 1.4.6-1 に示した昆虫類相の調査地点・経路についても昆虫類の重要な種を調査対象としている。



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

— 調査経路

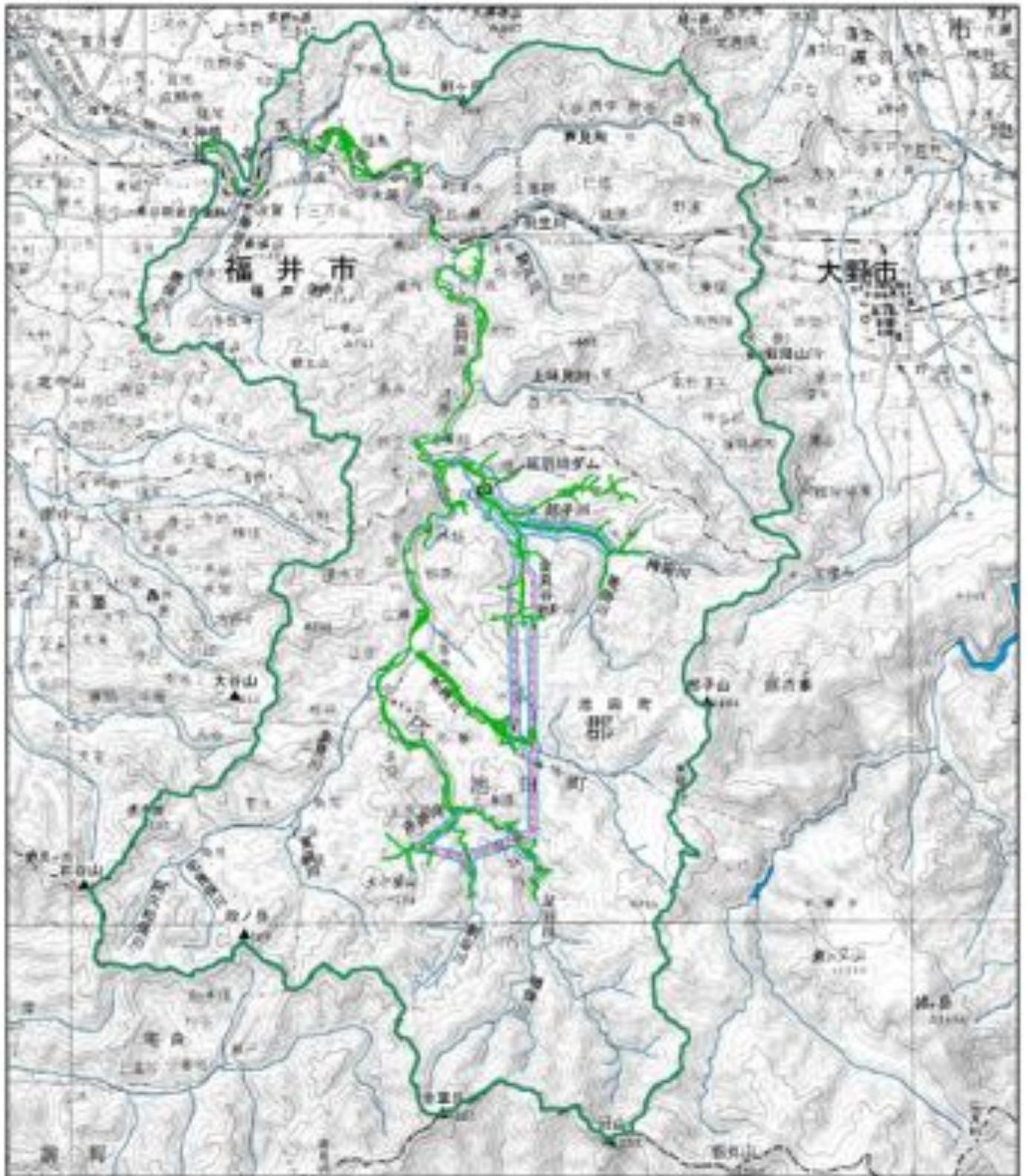


Scale 1 : 150,000



注)1. 図 4.6-1 に示した昆虫類相の調査経路及び図 4.6-2 に示した昆虫類の重要な種の調査経路についてもモートンイトンボを調査対象としている。

図 4.6-3
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査:モートンイトンボ)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

— 調査経路

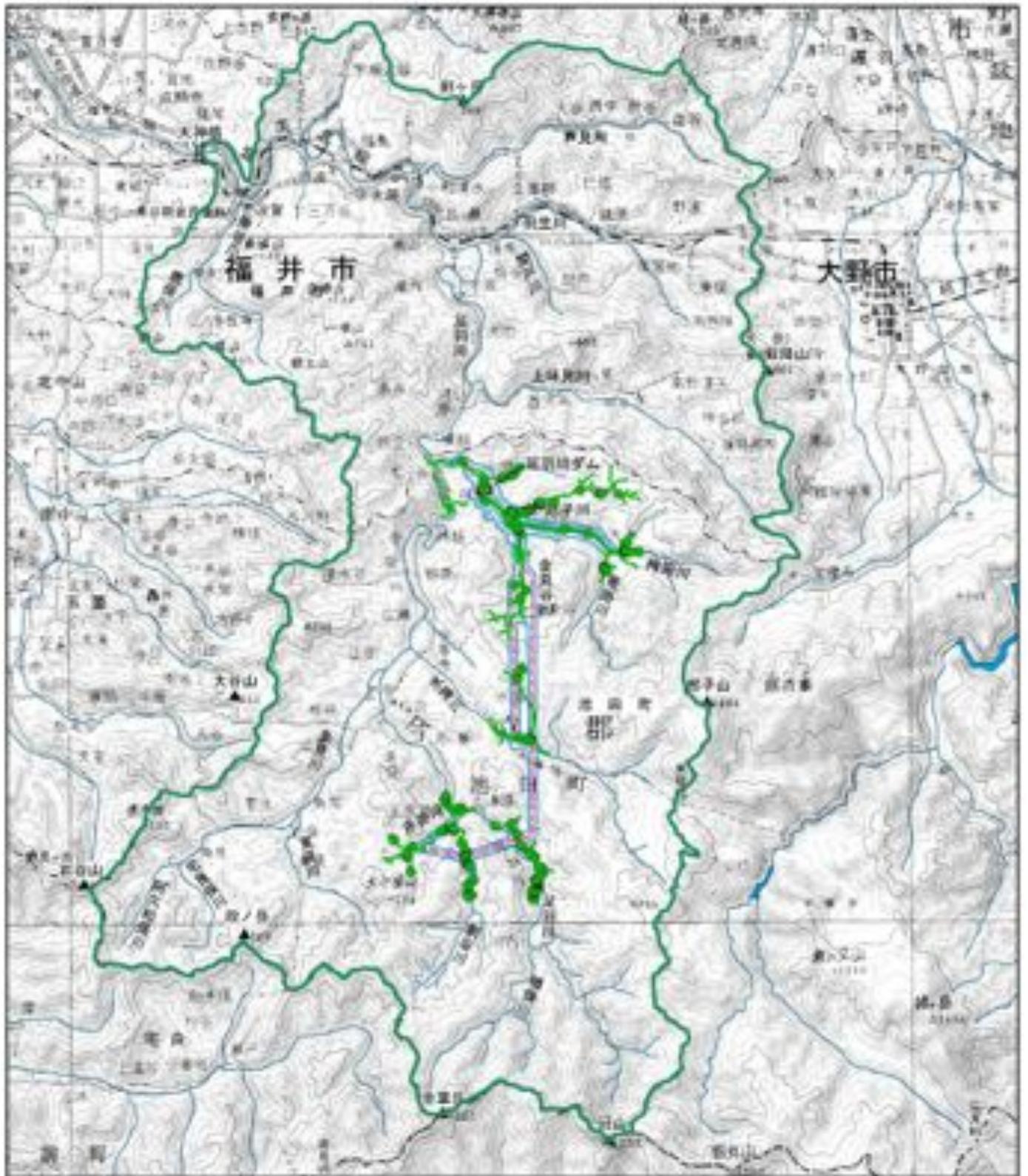


Scale 1 : 150,000



注)1. 図 4.6-1 に示した昆虫類相の調査経路及び図 4.6-2 に示した昆虫類の重要な種の調査経路についてもウラギンスジヒョウモンを調査対象としている。

図 4.6-4
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査:ウラギンスジヒョウモン)



凡例

-  : ダム堤体
-  : ダム洪水調節地
-  : 堰水施設予定地
-  : 対象事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川

-  : 調査地点
-  : 調査経路

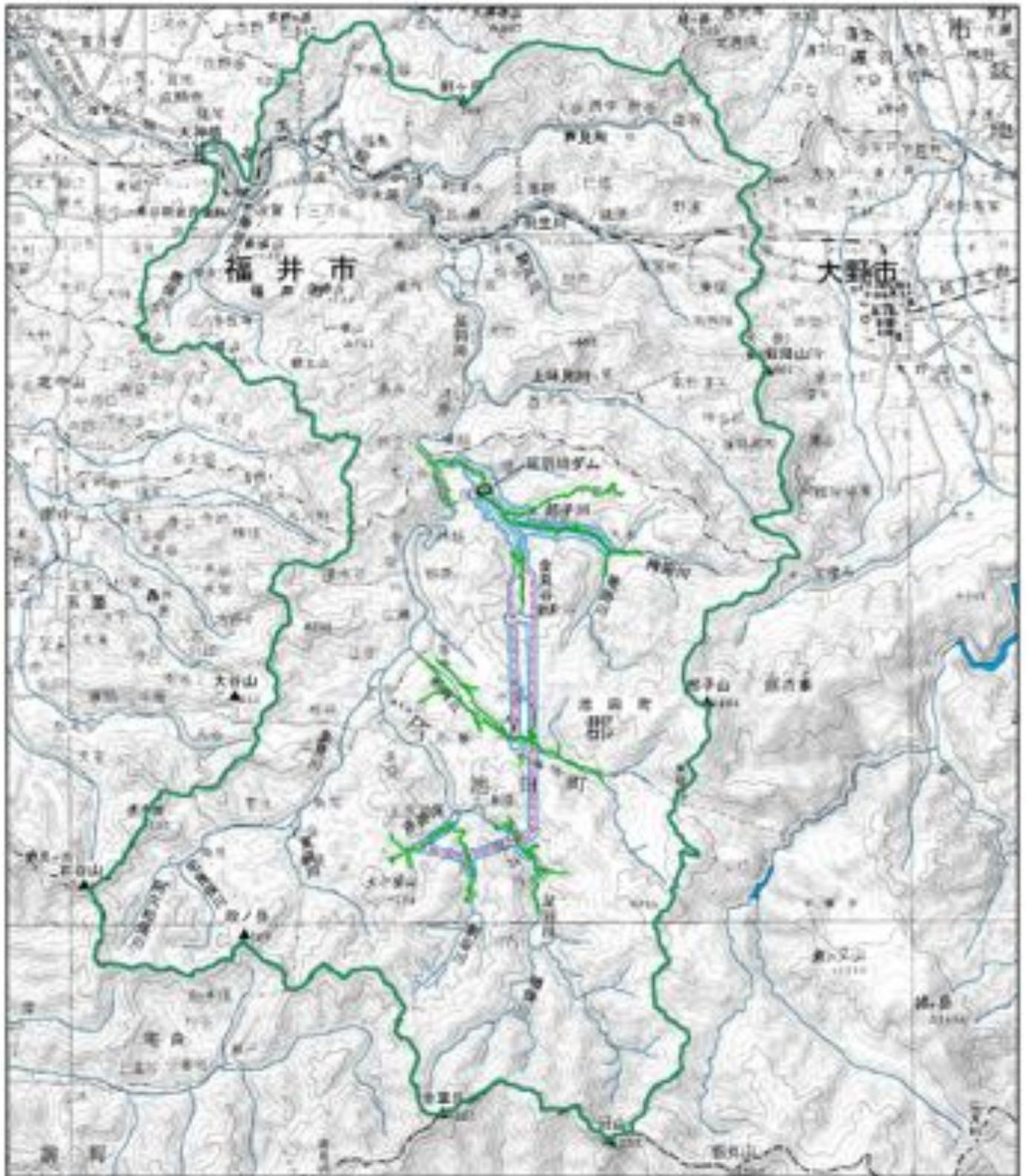


Scale 1 : 150,000



注) 1. 図 4.6-1 に示した昆虫類相の調査経路及び図 4.6-2 に示した昆虫類の重要な種の調査経路についてもオオムラサキを調査対象としている。

図 4.6-5
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査: オオムラサキ)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

調査経路

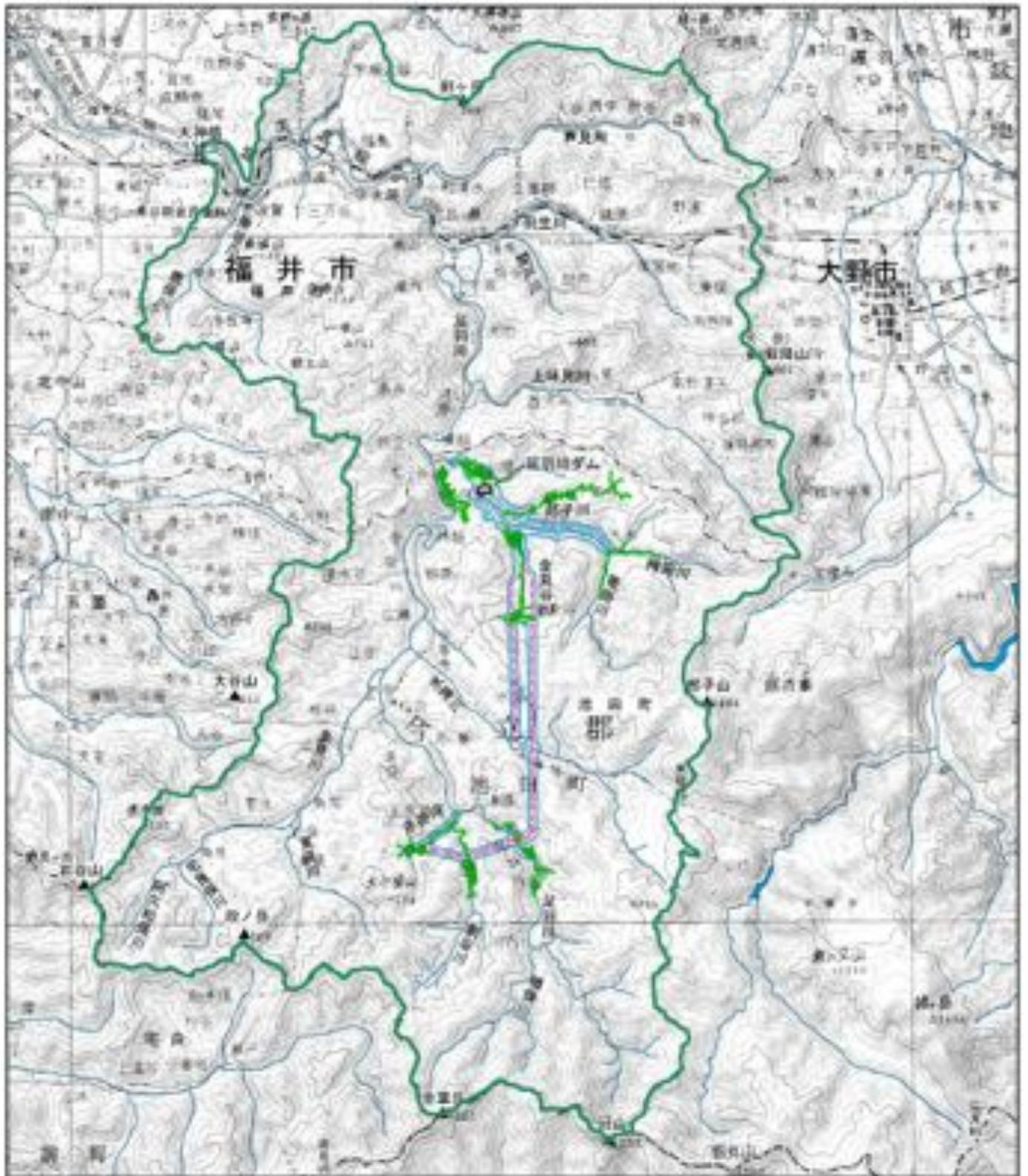


Scale 1 : 150,000



図 4.6-6
昆虫類既往調査経路
(重要な種の調査: ギフチョウ)

注)1. 図 4.6-1 に示した昆虫類相の調査経路についてもギフチョウを調査対象としている。



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査経路

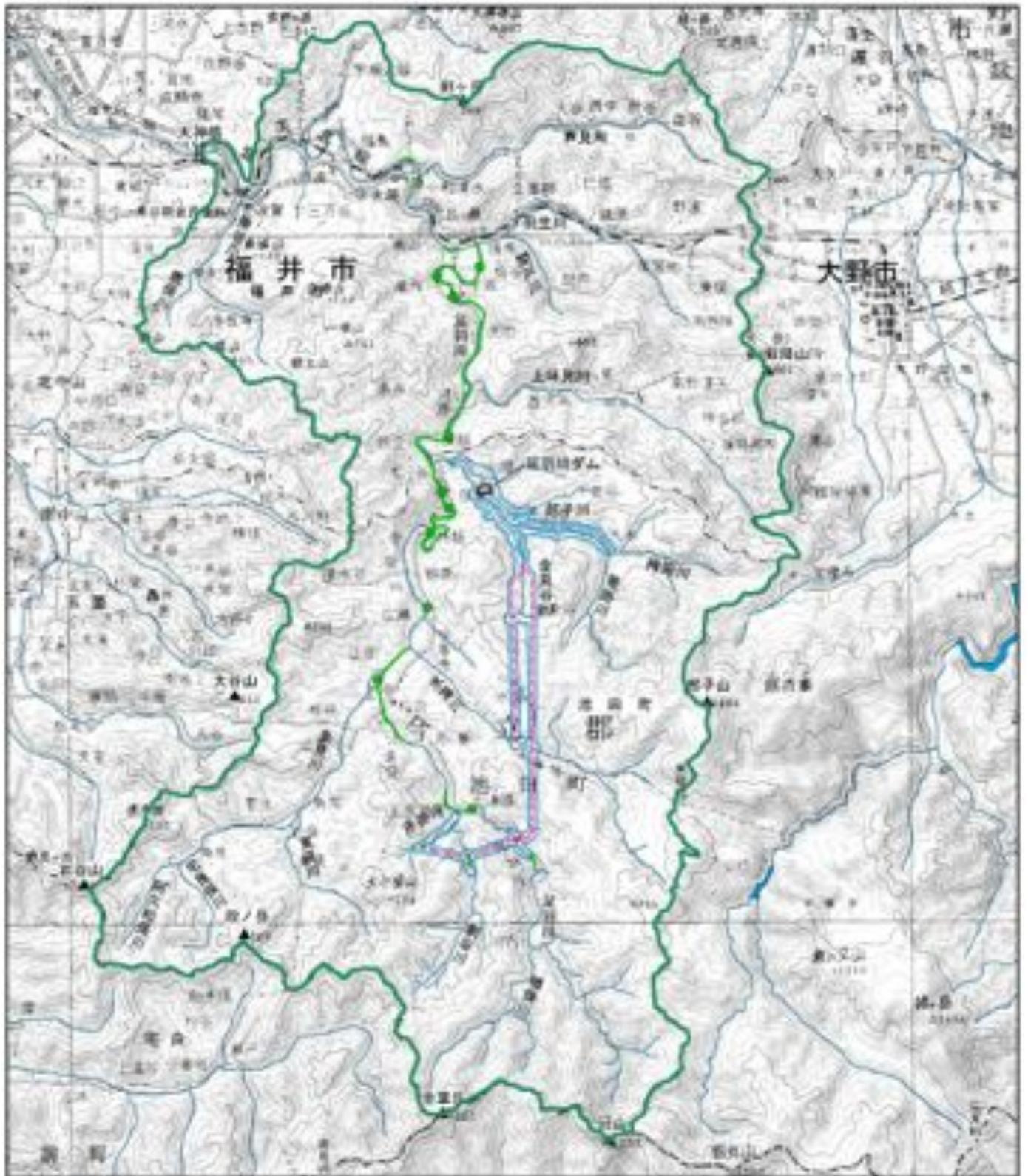


Scale 1 : 150,000



図 4.6-7
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査: ガガンボ類)

注) 1. 図 4.6-1 に示した昆虫類相の調査経路及び図 4.6-2 に示した昆虫類の重要な種の調査経路についてもガガンボ類を調査対象としている。



凡例

-  : ダム堤体
-  : ダム洪水調節地
-  : 治水施設予定地
-  : 治水事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川

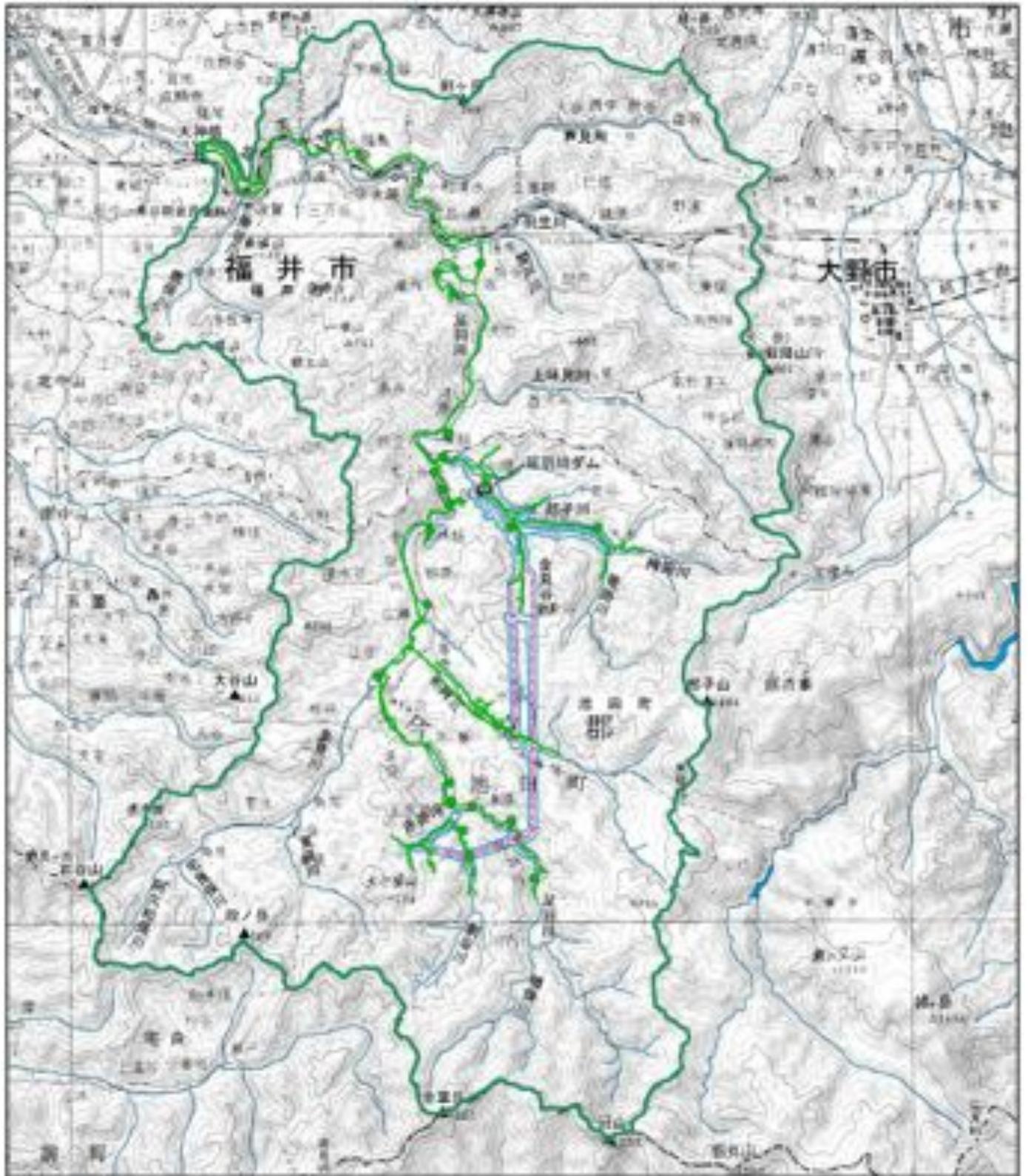
-  : 調査地点
-  : 調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.6-8
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査:アヤスジミゾドロムシ)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水溜池
- : 堰水施設予定地
- : 対策事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査経路



Scale 1 : 150,000



注)1. 図4.6-1に示した昆虫類相の調査経路及び図4.6-2に示した昆虫類の重要な種の調査経路についてもヨツボシカミキリを調査対象としている。

図 4.6-9
昆虫類既往調査地点及び調査経路
(重要な種の調査:ヨツボシカミキリ)

4.6.3 調査結果

昆虫類の確認種リストを表 4.6-3 に、重要な種リストを表 4.6-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.6-3(1) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20			
1	カマアシムシ目	カマアシムシ科	ウダガワカマアシムシ	<i>Eosentomon udagawai</i>											○												○		—
2			サトカマアシムシ	<i>Paranisentomon tuxeni</i>											○													○	—
3		クシカマアシムシ科	フタフシカマアシムシ	<i>Kenventulus japonicus</i>											○													○	—
4			ヨシムシ	<i>Nipponentomon nippon</i>											○													○	—
5	イシノミ目	イシノミ科	イシノミ科の一種	Machilidae gen. sp.																									—
6	カゲロウ目(蜉蝣目)	ヒメフタオカゲロウ科	マユグロヒメフタオカゲロウ	<i>Ameletus costalis</i>																									○
7		コカゲロウ科	フタバコカゲロウ	<i>Baetiella japonica</i>																									○
8			ヤマトコカゲロウ	<i>Baetis vamotoensis</i>																									○
9			フタバカゲロウ	<i>Cloeon dipterum</i>																									○
-			コカゲロウ科の一種	Baetidae gen. sp.																									○
10		ガガンボカゲロウ科	ガガンボカゲロウ	<i>Dipteromimus tipuliformis</i>										○															○
11		ヒラタカゲロウ科	オビカゲロウ	<i>Bleptus fasciatus</i>																									○
12			セスジミヤマタニガワカゲロウ	<i>Cinygmula dorsalis</i>																	○								○
13			アジグロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus naraensis</i>																									○
14			クロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus tobiironis</i>										○															○
15			シロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus voshidae</i>																									○
-			Ecdyonurus属の一種	<i>Ecdyonurus</i> sp.																									○
16			キイロヒラタカゲロウ	<i>Epeorus aesculus</i>																									○
17			ウエノヒラタカゲロウ	<i>Epeorus curvatus</i>																									○
18			ナミヒラタカゲロウ	<i>Epeorus ikanonis</i>																									○
19			エルモンヒラタカゲロウ	<i>Epeorus latifolium</i>																									○
20			マツムラヒラタカゲロウ	<i>Epeorus l-nigrus</i>																									○
21			ユミモンヒラタカゲロウ	<i>Epeorus nipponicus</i>																									○
-			Epeorus属の一種	<i>Epeorus</i> sp.																									○
22			ヒメヒラタカゲロウ	<i>Rhithrogena japonica</i>																									○
23			タチヤマヒメヒラタカゲロウ	<i>Rhithrogena tateyamana</i>																									○
24			サツキシメヒラタカゲロウ	<i>Rhithrogena tetrapunctigera</i>																									○
-			ヒラタカゲロウ科の一種	Heptageniidae gen. sp.																									○
25		チラカゲロウ科	チラカゲロウ	<i>Isonychia japonica</i>																									○
26		トビイロカゲロウ科	ナミトビイロカゲロウ	<i>Paraleptophlebia japonica</i>																									○
27		モンカゲロウ科	フタスジモンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>																									○
28			モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>																									○
29		カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	<i>Potamanthus formosus</i>																									○
30		マダラカゲロウ科	オオクママダラカゲロウ	<i>Cincticostella elongatula</i>																									○
31			クロマダラカゲロウ	<i>Cincticostella nigra</i>																									○
32			オオマダラカゲロウ	<i>Drunella basalis</i>																									○
33			フタマダラカゲロウ	<i>Drunella sachalinensis</i>																									○
34			ミツグマダラカゲロウ	<i>Drunella trispina</i>																									○
35			アカマダラカゲロウ	<i>Uracanthella punctisetae</i>																									○
36	トンボ目(蜻蛉目)	アオイトトンボ科	アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>																									○
37			オオアイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>																									○
38		イトトンボ科	キイトトンボ	<i>Ceriatgrion melanurum</i>																									○
39			アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>																									○
40			モートンイトトンボ	<i>Mortonagrion selenion</i>																									○
41		モノサシトンボ科	モノサシトンボ	<i>Coperia annulata</i>																									○
42		カワトンボ科	ハクログトンボ	<i>Calopteryx atrata</i>																									○
43			ミヤマカワトンボ	<i>Calopteryx cornelia</i>																									○
44			アオハダトンボ	<i>Calopteryx japonica</i>																									○
45			ニホンカワトンボ	<i>Mnais costalis</i>			○																						○
46			アサヒナカワトンボ	<i>Mnais pruinosa</i>																									○
47		ムカシトンボ科	ムカシトンボ	<i>Epiophlebia superstes</i>																									○
48		ヤンマ科	ルリボシヤンマ	<i>Aeshna juncea</i>																									○
49			オオルリボシヤンマ	<i>Aeshna nigroflava</i>																									○
50			ギンヤンマ	<i>Anax parthenone julius</i>																									○
51			コシボソヤンマ	<i>Boveria maclachlani</i>																									○
52			ミルンヤンマ	<i>Planaeschna milnei</i>																									○
53			クワヤンマ	<i>Polycanthygnna melanictera</i>																									○
54		サナエトンボ科	サナエトンボ	<i>Anisogomphus maackii</i>																									○
55			サナエ	<i>Anisogomphus melaenops</i>																									○
56			カヨサナエ	<i>Davidius fujiama</i>																									○
57			ダビドサナエ	<i>Davidius namus</i>																									○
58			ヒメクロサナエ	<i>Lanthus fujiacus</i>																									○
59			アササナエ	<i>Nihogomphus viridis</i>																									○
60			アサガサナエ	<i>Onychogomphus viridicostus</i>																									○
61			ヨボニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>																									○
62			ホシロサナエ	<i>Stylogomphus suzuki</i>																									○
63		ムカシヤンマ科	ムカシヤンマ	<i>Tanypteryx prveri</i>																									○
64		オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotagaster sieboldii</i>																									○
65		エゾトンボ科	オオヤマトンボ	<i>Epopthalamia elegans</i>																									○
66			コヤマトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>																									○

表 4. 6-3(2) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20			
67	トンボ目 (蜻蛉目)	エトトンボ科	タカネトンボ	<i>Somatochlora uchidai</i>								○		○	○											○	○		
68			エトトンボ	<i>Somatochlora niriidaenea</i>									○									○						○	
69			トンボ科	ショウジウトンボ	<i>Cruciothemis servilla mariannae</i>																							○	
70				ハラヒロトンボ	<i>Lyriothemis pachygastra</i>																								○
71				シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistrium speciosum</i>																								○
72				シオヤトンボ	<i>Orthetrum japonicum japonicum</i>																								○
73				オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum triangulare melania</i>																								○
74				ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>																								○
75				コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>																								○
76				コノシメトンボ	<i>Sympetrum baccha matutinum</i>																								○
77	ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>											○														○		
78	マユチアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>																									○		
79	アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>																								○			
80	ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>																								○			
81	マイコアカネ	<i>Sympetrum kuncelli</i>																								○			
82	ミヤマアカネ	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>																								○			
83	ゴキブリ目 (細翅目)	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	<i>Periplaneta japonica</i>																						○			
84	カマキリ目 (蟻螂目)	カマキリ科	ヒメカマキリ	<i>Acromantis japonica</i>																						○			
85			コカマキリ	<i>Statilia maculata</i>																							○		
86			チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>																							○		
87			オオカマキリ	<i>Tenodera aridifolia</i>																							○		
88			シロアリ目 (等翅目)	ミゾガシラシロアリ科	ヤマトシロアリ	<i>Reticulitermes speratus</i>																					○		
89			ハサミムシ目 (革翅目)	マルムネハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	<i>Gonolabis marginalis</i>																						○	
90	コバサミムシ	<i>Anechura harmandi</i>																									○		
91	エフハサミムシ	<i>Eparchus vezoensis</i>																									○		
92	キバネハサミムシ	<i>Forficula mikado</i>																									○		
93	オオハサミムシ科	オオハサミムシ			<i>Labidura riparia</i>																						○		
94	カワグサ目 (セキ翅目)	クロカワグサ科			ユキクロカワグサ	<i>Eocarpia nivalis</i>																						○	
95					ホソカワグサ科	ハラジロオナシカワグサ	<i>Perilomyia nipponica</i>																						○
-	-	-			Perilomyia属の一種	<i>Perilomyia</i> sp.																						○	
-	-	-			ホソカワグサ科の一種	<i>Leuctridae</i> gen. sp.																						○	
96	オナシカワグサ科	オナシカワグサ科			Amphinemura属の一種	<i>Amphinemura clavigera</i>																						○	
-			Amphinemura sp.																								○		
97			オナシカワグサ	<i>Nemoura fulva</i>																							○		
98			アサカワオナシカワグサ	<i>Nemoura japonica</i>																							○		
99			Nemoura属の一種	<i>Nemoura longicercia</i>																							○		
-			Nemoura sp.																								○		
100			Protonemura属の一種	<i>Protonemura</i> sp.																							○		
-			オナシカワグサ科の一種	<i>Nemouridae</i> gen. sp.																							○		
101			ヒロムネカワグサ科	ノギカワグサ	<i>Cryptoperla japonica</i>																							○	
102			キシタカワグサ科	キシタカワグサ	<i>Strophopteryx nohirae</i>																							○	
103	ミドリカワグサ科	Alloperla属の一種	<i>Alloperla</i> sp.																							○			
104	カワグサ科	カワグサ科	Suwalia属の一種	<i>Suwalia</i> sp.																						○			
105			キクロカワグサ	<i>Acroneuria bolivari</i>																							○		
106			ヒメナガカワグサ	<i>Gibosia angusta</i>																							○		
107			オオメコナカワグサ	<i>Gibosia thoracica</i>																							○		
108			クロヒゲカワグサ	<i>Kamimuria quadrata</i>																							○		
109			カミムラカワグサ	<i>Kamimuria tibialis</i>																							○		
110			ヤマトフクツメカワグサ	<i>Neoperla niponensis</i>																							○		
-			Neoperla属の一種	<i>Neoperla</i> sp.																							○		
111			ヤマトカワグサ	<i>Niponiella limbatella</i>																							○		
112			オオマカワグサ	<i>Ovania lugubris</i>																							○		
113	ヒトホシクラカケカワグサ	<i>Fargagnetina japonica</i>																							○				
114	キベリトウゴウカワグサ	<i>Togoperla limbata</i>																							○				
-	カワグサ亜科の一種	<i>Ferlinae</i> gen. sp.																							○				
-	カワグサ科の一種	<i>Ferliidae</i> gen. sp.																							○				
115	アミメカワグサ科	アミメカワグサ科	Isoperla属の一種	<i>Isoperla</i> sp.																						○			
116			ヒメカワグサ	<i>Stavosolus japonicus</i>																						○			
-			Stavosolus属の一種	<i>Stavosolus</i> sp.																						○			
-			アミメカワグサ科の一種	<i>Perlodidae</i> gen. sp.																						○			
117	バッタ目 (直翅目)	コロギス科	ハネナシコロギス	<i>Nippancistroger testaceus</i>																					○				
118	カマドウマ科	カマドウマ科	クチキウマ	<i>Anoplophilus acuticercus</i>																						○			
119			カマドウマ	<i>Diestrammena apicalis</i>																						○			
120			マダラカマドウマ	<i>Diestrammena japonica</i>																						○			
121			モリスミウマ	<i>Diestrammena unicolor</i>																						○			
122			ハヤシウマ	<i>Diestrammena</i> sp.																						○			
-			Diestrammena属の一種	<i>Diestrammena</i> sp.																						○			
123			コノシタウマ	<i>Tachycines elegantissimus</i>																						○			
-			Tachycines属の一種	<i>Tachycines</i> sp.																						○			
124	ツユムシ科	ツユムシ科	セスジツユムシ	<i>Ductettia japonica</i>																					○				

表 4.6-3 (25) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20
1629	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	オオエグリバ	<i>Calyptra gruesa</i>																					○	○
1630			キタエグリバ	<i>Calyptra hokkaida</i>																					○	○
1631			キンイロエグリバ	<i>Calyptra lata</i>																					○	○
1632			ウスエグリバ	<i>Calyptra thalictri</i>																					○	○
1633			エゾシロシタバ	<i>Catocala dissimilis</i>																					○	×
1634			ベニシタバ	<i>Catocala electa zalmumma</i>																					○	○
1635			ワモンキシタバ	<i>Catocala fulminea xarippe</i>																					○	○
1636			ジョナスキシタバ	<i>Catocala jonasii</i>																					○	○
1637			シロシタバ	<i>Catocala nivea</i>																					○	○
1638			ゴマンオキシタバ	<i>Catocala nubila</i>																					○	○
1639			キンタバ	<i>Catocala patala</i>																					○	○
1640			カキモンヤガ	<i>Cerastis pallescens</i>																					○	○
1641			ヒトデシヨトウ	<i>Chalconyx ypsilon</i>																					○	○
1642			コゴマヨトウ	<i>Chandata bella</i>																					○	○
1643			ハルタギンガ	<i>Chasminodes albonitens</i>																					○	○
1644			ウスズギンガ	<i>Chasminodes cilia</i>																					○	○
1645			ウラギンガ	<i>Chasminodes nervosa</i>																					○	○
1646			ヒロオビクロギンガ	<i>Chasminodes nigrilinea</i>																					○	○
1647			ムジギンガ	<i>Chasminodes pseudalbonitens</i>																					○	○
1648			クロハナギンガ	<i>Chasminodes sugii</i>																					○	○
1649			ヒメギンガ	<i>Chasminodes unipuncta</i>																					○	○
1650			イチジクキンウワバ	<i>Chrysoideixis eriosoma</i>																					○	○
1651			カクモンキシタバ	<i>Chrysorithrum amatum</i>																					○	○
1652			ネグロヨトウ	<i>Chytionix albonotata</i>																					○	○
1653			キスジハナオヘアツバ	<i>Cidaripura bilineata</i>																					○	○
1654			ハナオヘアツバ	<i>Cidaripura galadiata</i>																					○	○
1655			キンイロキリガ	<i>Clavipalpus aurariae</i>																					○	○
1656			キンスジアツバ	<i>Colobochyla salicalis</i>																					○	○
1657			ネグロケンモン	<i>Colocasia jezoensis</i>																					○	○
1658			ヒメネグロケンモン	<i>Colocasia umbrosa</i>																					○	○
1659			マエデシヨトウ	<i>Condica fuliginosa</i>																					○	○
1660			オオホシミミヨトウ	<i>Condica illecta</i>																					○	○
1661			カバイロシマコヤガ	<i>Corgatha argillacea</i>																					○	○
1662			モモイロシマコヤガ	<i>Corgatha costimacula</i>																					○	○
1663			シマフコヤガ	<i>Corgatha nitens</i>																					○	○
1664			シマキリガ	<i>Cosmia achatina</i>																					○	○
1665			ニレキリガ	<i>Cosmia affinis</i>																					○	○
1666			シラホシキリガ	<i>Cosmia camptostigma</i>																					○	○
1667			ツマカシキリガ	<i>Cosmia inconspicua</i>																					○	○
1668			キンタキリガ	<i>Cosmia moderata</i>																					○	○
1669			シラホシキリガ	<i>Cosmia restituta picta</i>																					○	○
1670			イタヤキリガ	<i>Cosmia trapezina</i>																					○	○
1671			ミヤマキリガ	<i>Cosmia unicolor</i>																					○	○
1672			クロフケンモン	<i>Craniofhora iankowskii</i>																					○	○
1673			イボタケンモン	<i>Craniofhora ligustri</i>																					○	○
1674			ニッコウケンモン	<i>Craniofhora praecleara</i>																					○	○
1675			ハイロキノコヨトウ	<i>Cryphia griseola</i>																					○	○
1676			スジキノコヨトウ	<i>Cryphia mediofusca</i>																					○	○
1677			キノコヨトウ	<i>Cryphia mitsuhashi</i>																					○	○
1678			マダラキノコヨトウ	<i>Cryphia sugitanii</i>																					○	○
1679			ミツモンキンウワバ	<i>Ctenoplia agnata</i>																					○	○
1680			ニシキンウワバ	<i>Ctenoplia ichinosei</i>																					○	○
1681			クシヒガウスキノトウ	<i>Ctenostola sparganoides</i>																					○	○
1682			キクセダカモクメ	<i>Cucullia kurilullia</i>																					○	○
1683			セダカモクメ	<i>Cucullia perforata</i>																					○	○
1684			ケンモンミドリキリガ	<i>Daseochaeta viridis</i>																					○	○
1685			ツマナミツマキリヨトウ	<i>Data clava</i>																					○	○
1686			オオキンウワバ	<i>Diachrysia chryson</i>																					○	○
1687			リョクモンオオキンウワバ	<i>Diachrysia coreae</i>																					○	○
1688			マカリキンウワバ	<i>Diachrysia leonina</i>																					○	○
1689			ウスアカヤガ	<i>Diarsia albipennis</i>																					○	○
1690			ミヤマアカヤガ	<i>Diarsia brunnea</i>																					○	○
1691			オオバコヤガ	<i>Diarsia canescens</i>																					○	○
1692			コウスチャヤガ	<i>Diarsia deparca</i>																					○	○
1693			モンキヤガ	<i>Diarsia dewitzi</i>																					○	○
1694			アカフヤガ	<i>Diarsia pacifica</i>																					○	○
1695			ウスイロアカフヤガ	<i>Diarsia ruficauda</i>																					○	○
1696			ウスツマクチバ	<i>Dinumma deponens</i>																					○	○
1697			ムラサキアツバ	<i>Diomea cremata</i>																					○	○
1698			ヨツモンムラサキアツバ	<i>Diomea discisigna</i>																					○	○

表 4.6-3 (29) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20		
1909	チョウ目 (鱗翅目)	ヤガ科	ノコメトカリキリガ	<i>felorta divergens</i>																						○		
1910			キトカリキリガ	<i>felorta edentata</i>																							○	
1911			キクキンウバ	<i>thysanoptusia intermixta</i>									○														○	
1912			シロシシアオトウ	<i>trachea atriplicis gunama</i>																							○	
1913			オオシロテンアオトウ	<i>trachea punkikonis</i>									○														○	
1914			ハガタアオトウ	<i>trachea tokiensis</i>																							○	
1915			ゴマンオケンモン	<i>triciaena isocuspis</i>																							○	
1916			ウスムラサケケンモン	<i>triciaena subpurpurea</i>																							○	
1917			エゾキシダヨトウ	<i>triphaenopsis jezoensis</i>																							○	
1918			シロオビグルマコヤガ	<i>tristateles emortualis</i>																							○	
1919			ナンケンモン	<i>vininia rumicis</i>																							○	
1920			トガリヨトウ	<i>virgo datanidia</i>																							○	
1921			キイロキリガ	<i>xanthia togata</i>																							○	
1922			シロアアオトウ	<i>xenotrachea nipponica</i>																							○	
1923			シロモンヤガ	<i>xestia cnigrum</i>									○														○	
1924	タンボヤガ	<i>xestia ditrapezium orientalis</i>																							○			
1925	キシタミドリヤガ	<i>xestia efflorescens</i>									○														○			
1926	ハコベヤガ	<i>xestia kollari plumbata</i>																							○			
1927	ハイロキシタヤガ	<i>xestia semiherbida decrata</i>																							○			
1928	ウスグロアツバ	<i>zanclognatha fumosa</i>									○														○			
1929	ツマオビアツバ	<i>zanclognatha griselda</i>																							○			
1930	キイロアツバ	<i>zanclognatha helva</i>									○														○			
1931	コブヒガアツバ	<i>zanclognatha lunalis</i>																							○			
1932	ヒメツマオビアツバ	<i>zanclognatha subgriselda</i>																							○			
1933	ヒメコブヒガアツバ	<i>zanclognatha tarsipennalis</i>																							○			
1934	チョウセンコウスグロアツバ	<i>zanclognatha umbrosalis</i>																							○			
-	-	-	ヤガ科の一種	Noctuidae gen. sp.							○														○			
1935	コブガ科	コブガ科	リンゴコブガ	<i>evonima mandshuriana</i>																					○			
1936			カバイコブガ	<i>nola aerugula atomosa</i>																						○		
1937			ヒメコブガ	<i>nola confusalis</i>																						○		
1938			マエモンコブガ	<i>nola japonibia</i>									○													○		
1939			ナムコブガ	<i>nola nami</i>																							○	
1940			ノトグロコブガ	<i>nola okanoi</i>																							○	
1941			クロスジコブガ	<i>nola taeniata</i>																							○	
1942			ツマモンコブガ	<i>poecilonola pulchella</i>										○													○	
1943			トビモンシロコブガ	<i>rhynchopalpus albula pacifica</i>																							○	
1944			スミコブガ	<i>rhynchopalpus banghaasi</i>																							○	
1945			クモシコブガ	<i>rhynchopalpus fumosa</i>																							○	
1946			オオコブガ	<i>rhynchopalpus giras</i>																							○	
1947			ハエ目 (双翅目)	ガガンボ科	ウスバガガンボ	<i>antocha spinifera</i>				○																	○	
1948					Antocha属の一種	<i>antocha</i> sp.																						○
1948					ミカドガガンボ	<i>ctenacrosceles mikado</i>																						○
1949	ツマグロクシヒガガンボ	<i>ctenophora issikii</i>																								○		
1950	オオユレイガガンボ	<i>dolichoepiza candidipes</i>																								○		
1951	アヤヘリガガンボ	<i>dolichoepiza geniculata</i>						○																		○		
1952	ヒメユレイガガンボ	<i>dolichoepiza satsuma</i>																								○		
1953	オオキマダラヒメガガンボ	<i>epiphragma evanesceus</i>																								○		
1954	キマダラヒメガガンボ	<i>epiphragma trichomera</i>																								○		
1955	ミスジガガンボ	<i>gmastest flavitibia flavitibia</i>																								○		
1956	クチバンガガンボ	<i>helius tenuirostris</i>																								○		
1957	オオヒゲナガガガンボ	<i>hexatoma stricklandi stricklandi</i>																								○		
1958	カスリヒメガガンボ	<i>limnophila japonica</i>																								○		
1959	キバラガガンボ	<i>limnophila satsuma</i>																								○		
1960	マダラヒメガガンボ	<i>limonia quadrimaculata</i>																								○		
-	-	-			Limonia属の一種	<i>limonia</i> sp.																				○		
1961	オオキバネヒメガガンボ	<i>metallimbia bifasciata</i>																								○		
1962	キイロホソガガンボ	<i>nephrotoma virgata</i>																								○		
1963	ヒメハスオビガガンボ	<i>pedicia gaudens</i>																								○		
1964	ハスオビガガンボ	<i>pedicia grandior</i>																								○		
-	-	-			Pedicia属の一種	<i>pedicia</i> sp.																				○		
1965	キリュジガガンボ	<i>tipula aino</i>																								○		
1966	マダラガガンボ	<i>tipula coquilleti</i>																								○		
1967	ヘリグロガガンボ	<i>tipula nigrocostata</i>																								○		
1968	マドガガンボ	<i>tipula nova</i>																								○		
1969	クロキリュジガガンボ	<i>tipula patagiata</i>																								○		
1970	マエキガガンボ	<i>tipula Yamata</i>																								○		
-	-	-			Tipula属の一種	<i>tipula</i> sp.																				○		
-	-	-			ヒメガガンボ亜科の一種	<i>limoniinae</i> gen. sp.																				○		
-	-	-			ガガンボ科の一種	<i>tipulidae</i> gen. spp.																				○		
1971	-	アミカ科			オオバヒメアミカ	<i>phylorus kuvaensis</i>			○	○																○		

表 4.6-3(30) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20	
1972	ハエ目 (双翅目)	コシボソガガンボ科	オビコシボソガガンボ	<i>Ptychoptera japonica</i>																					○		
-			コシボソガガンボ科の一種	Ptychopteridae gen. sp.																○						○	
1973		ヌカカ科	ヌカカ科の一種	<i>Ceratopogonidae</i> gen. sp.																					○		
1974		ユスリカ科	ユスリカ亜科の一種	<i>Chironominae</i> gen. sp.																					○		
1975			ユスリカ科の一種	<i>Orthocladiinae</i> gen. sp.																						○	
-		カ科	ユスリカ科の一種	<i>Chironomidae</i> gen. sp.																					○		
1976			ヤマトヤブカ	<i>Aedes japonicus</i>															○						○		
1977			Anopheles属の一種	<i>Anopheles</i> sp.																						○	
1978		トウダオオカ	<i>Toxorhynchites towadensis</i>																						○		
-		カ科の一種	<i>Culicidae</i> gen. sp.																							○	
1979		ケバエ科	キスネアシボソケバエ	<i>Biblio aneuretus</i>																						○	
1980			ウスイロアシボソケバエ	<i>Biblio flavihalter</i>						○																○	
1981			クロアシボソケバエ	<i>Biblio holomaurus</i>																							○
1982			メスアカケバエ	<i>Biblio rufiventris</i>																							○
1983			ハグロケバエ	<i>Biblio tenebrosus</i>						○																	○
1984		タマバエ科	タマバエ科の一種	<i>Cecidomyiidae</i> gen. sp.																						○	
1985			キノコバエ科	Mycetophilidae gen. sp.																							○
1986		クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科の一種	<i>Sciariidae</i> gen. sp.																						○	
1987			シバカワコガシラアブ	<i>Nipponocyrtus shibakawae</i>							○												○			○	
1988		イトウセダカコガシラアブ	<i>Oligoneura itoi</i>																							○	
1989		ナガラアブ科	ハマダラナガラアブ	<i>Atherix ibis</i>																						○	
1990			ネグロクサアブ	<i>Coenomya basalis</i>																							○
1991		シギアブ科	キアシキンシギアブ	<i>Chrysopilus ditissimis</i>																						○	
1992			サンジョウダケシギアブ	<i>Chrysopilus fenestratus</i>																							○
1993		フタモンキイロシギアブ	<i>Rhagio itoi</i>																							○	
-		Rhagio属の一種	<i>Rhagio</i> sp.																							○	
1994		ミズアブ科	ハラヒロミスアブ	<i>Clitellaria obtusa</i>										○												○	
1995			ネグロミスアブ	<i>Craspedometopon frontale</i>																							○
1996			キイロコウカアブ	<i>Ptecticus aurifer</i>							○																○
1997			ヒメルミスアブ	<i>Ptecticus matsumurae</i>							○																○
1998			コウカアブ	<i>Ptecticus tenebrifer</i>							○																○
1999			ルリミスアブ	<i>Sargus nipponensis</i>																							○
2000			ミスアブ	<i>Stratiomys japonica</i>																							○
2001			アブ科	イヨシロオビアブ	<i>Hirosia iyoensis</i>											○											○
2002				キンイロアブ	<i>Hirosia sapporoensis</i>												○										○
2003				ダイワンシロフアブ	<i>Tabanus amaenus</i>													○									○
2004		アカウツアブ		<i>Tabanus chirsurus</i>													○										○
2005		キスアブ	<i>Tabanus fulvimeoides</i>														○									○	
2006		マンシユウシロフアブ	<i>Tabanus griseinus</i>																							○	
2007		シロフアブ	<i>Tabanus trigeminus</i>																							○	
2008		ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i>																							○	
2009		ムシヒキアブ科	ヒメキンイシアブ	<i>Chorerades japonicus</i>																						○	
2010			クロスジイシアブ	<i>Chorerades nigrovittata</i>																							○
2011			アオメアブ	<i>Cophinopoda chinensis</i>																							○
2012			オオイシアブ	<i>Laphria mitsukurii</i>																							○
2013			ミノホソムシヒキ	<i>Leptogaster minomoensis</i>																							○
2014			オタネガワイシアブ	<i>Mactea otanegawana</i>																							○
2015			アシナガムシヒキ	<i>Molohratia isponica</i>								○															○
2016			ナミマカリケムシヒキ	<i>Neotamus angusticornis</i>							○																○
2017			シロスヒメムシヒキ	<i>Philonicus albiceps</i>																							○
2018		シオキアブ	<i>Promachus vesonicus</i>																							○	
2019		ツリアブ科	コウヤツリアブ	<i>Anthrax aygulus</i>																							○
2020			ホシツリアブ	<i>Anthrax distigma</i>																							○
2021			ビロウドツリアブ	<i>Bomylius major</i>																							○
2022			ニトベハラボソツリアブ	<i>Systropus nitobei</i>																							○
2023		スズキハラボソツリアブ	<i>Systropus suzuki</i>																							○	
2024		スキバツリアブ	<i>Villa limbata</i>																							○	
2025		アシナガバエ科	アシナガキンバエ	<i>Dolichopus nitidus</i>																							○
2026			マダラアシナガバエ	<i>Sciapus nebulosus</i>																							○
2027			ネウスオドリバエ	<i>Empis flavobasalis</i>																							○
-			Empis属の一種	<i>Empis</i> sp.																							○
2028		ミヤマセダカオドリバエ	<i>Oreogeton tibialis</i>																							○	
2029		オオホソオドリバエ	<i>Rhamphomyia formidabilis</i>																							○	
2030		イトウホソオドリバエ	<i>Rhamphomyia itoi</i>																							○	
-		Rhamphomyia属の一種	<i>Rhamphomyia</i> sp.																							○	
2031		アカメセダカオドリバエ	<i>Syneches grandis</i>																							○	
-		オドリバエ科の一種	<i>Empididae</i> gen. sp.																							○	
2032		ハナアブ科	オオヒメヒラタアブ	<i>Allograpta iavana</i>																							○
2033			ホソジマヒラタアブ	<i>Asarkina erictorum formosae</i>																							○
2034			ナガヒラタアブ	<i>Asarkina porcina</i>																							○

表 4. 6-3 (32) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20			
2103	ハエ目 (双翅目)	ショウジョウバエ科	マダラメマトイ	<i>Amiota okadai</i>																									
2104			コツバメメマトイ	<i>Amiota subfurcata</i>																									
2105			アカショウジョウバエ	<i>Drosophila albomicans</i>																									
2106			ヒメホシショウジョウバエ	<i>Drosophila angularis</i>																									
2107			キイロショウジョウバエ	<i>Drosophila melanogaster</i>																									
2108			ヨスジショウジョウバエ	<i>Drosophila quadrivittata</i>																									
2109			ムスジショウジョウバエ	<i>Drosophila sexvittata</i>																									
2110			ツバメショウジョウバエ	<i>Drosophila tenuicauda</i>																									
2111			ヤマガタコガネショウジョウバエ	<i>Leucophenga concilia</i>																									
2112			モンコガネショウジョウバエ	<i>Leucophenga maculata</i>																									
2113			モンキノコショウジョウバエ	<i>Mycodrosophila poecilogastra</i>																									
-			-	-	ショウジョウバエ亜科の数種	Drosophilinae gen. spp.																							
-			-	-	カプトショウジョウバエ亜科の数種	Steganinae gen. spp.																							
-			-	-	ショウジョウバエ科の一種	Drosophilidae gen. sp.																							
2114			ベッコウバエ科		ベッコウバエ	<i>Dryomyza formosa</i>																							
2115		トゲハネバエ科		トゲハネバエ科の一種	Heleomyzidae gen. sp.																								
2116		シマバエ科		シモフリシマバエ	<i>Homoneura euaresta</i>																								
2117				ヒラヤマシマバエ	<i>Homoneura hirayamae</i>																								
2118				ヤブクロシマバエ	<i>Minettia longipennis</i>																								
-					シマバエ科の一種	Lauxaniidae gen. sp.																							
2119	ヒロクチバエ科		ダイズコンリュウバエ	<i>Rivellia apicalis</i>																									
-			ヒロクチバエ科の一種	Platystematidae gen. sp.																									
2120	ヤチバエ科		ヒダナガヤチバエ	<i>Sepedon aeneszens</i>																									
2121	ミバエ科		ヒラヤマアミメケブカミバエ	<i>Campiglossa hirayamae</i>																									
2122			ナミカダハマダラミバエ	<i>Hemileophila undosa</i>																									
2123			タテジマハマダラミバエ	<i>Lenitovena pteropleuralis</i>																									
2124			ヨモギマルフシミバエ	<i>Oedaspis japonica</i>																									
2125			カボチャミバエ	<i>Paradacus depressus</i>																									
2126			ハルササハマダラミバエ	<i>Paragastrozona japonica</i>																									
2127			クサキハマダラミバエ	<i>Parahyphidium polyfasciatum</i>																									
2128			エスハマダラミバエ	<i>Shiracidia s-nigrum</i>																									
2129			キイロケブカミバエ	<i>Xyphosia punctigera</i>																									
2130	ハナバエ科		タネバエ	<i>Delia platura</i>																									
2131	クロバエ科		オオクロバエ	<i>Calliphora lata</i>																									
2132			トウキョウキンバエ	<i>Hemiprepellia ligurriens</i>																									
2133			ミドリバエ	<i>Isomyia senomera</i>																									
2134			キンバエ	<i>Lucilia caesar</i>																									
2135		ミヤカキンバエ	<i>Lucilia papuensis</i>																										
2136		ツマグロキンバエ	<i>Stomorhina obsoleta</i>																										
2137	イエバエ科		セスジミドリイエバエ	<i>Eudasyphora cyanicolor</i>																									
2138			セマダライエバエ	<i>Graphomya maculata</i>																									
2139			ヒメクロバエ	<i>Hydrotaea ignava</i>																									
2140			セジロイエバエ	<i>Morella asetosa</i>																									
2141			セアカクロバエ	<i>Muscina levida</i>																									
2142			セアカマルイエバエ	<i>Mydaea corni</i>																									
2143			ホンシュウトゲアシエバエ	<i>Phaonia honshuensis</i>																									
2144			ヤマトゲアシエバエ	<i>Phaonia japonica</i>																									
-				Phaonia属の一種	<i>Phaonia</i> sp.																								
2145			キイロヤドリエバエ	<i>Syngamoptera flavipes</i>																									
2146			ヤマトヤドリエバエ	<i>Syngamoptera japonica</i>																									
-				イエバエ科の一種	Muscidae gen. sp.																								
2147		フンバエ科		アメイロオオフンバエ	<i>Norellisoma agrion</i>																								
2148				キアシフンバエ	<i>Scathophaga mellipes</i>																								
2149				ヒメフンバエ	<i>Scathophaga stercoraria</i>																								
-			フンバエ科の一種	Scathophagidae gen. sp.																									
2150	コウモリバエ科		カノウコウモリバエ	<i>Brachyarsina kanoi</i>																									
2151	ヤドリバエ科		カイコノウジバエ	<i>Blepharipa zebina</i>																									
2152			クチナガルハリバエ	<i>Chrysocosmius auratus</i>																									
2153			ノコギリハリバエ	<i>Compsilura concinnata</i>																									
2154				<i>Demoticoides pallidus</i>																									
2155			セスジナガハリバエ	<i>Dexia flavipes</i>																									
2156			シナヒラタハナバエ	<i>Ectophasia rotundiventris</i>																									
2157			マルボシヒラタハナバエ	<i>Gymnosoma rotundata</i>																									
2158			クチナガハリバエ	<i>Prosenia siberita</i>																									
2159			セスジハリバエ	<i>Tachina nupta</i>																									
2160			アシナガハリバエ	<i>Thelara nigripes</i>																									
2161			ヨコジマオオハリバエ	<i>Tachina jakovlevi</i>																									
2162			コンボウナガハリバエ	<i>Torocca munda</i>																									
-				ヤドリバエ科の一種	Tachinidae gen. sp.																								
2163	コウチュウ目 (鞘翅目)	ホソクビゴミムシ科	セグロホソクビゴミムシ	<i>Brachinus nigridorsis</i>																									

表 4. 6-3(37) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査									調査地域 内外		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18		H19	H20
2436	コウチュウ目(鞘翅目)	ハネカクシ科	ホソシジデオキノコムシ	<i>Ascapidium tibiale</i>																						○
2437			オオシロクロハネカクシ	<i>Astenus suffusus</i>											○											○
2438			エグリチイロアリヅカムシ	<i>Batrastilbus politus</i>																						○
2439			キベリカワベハネカクシ	<i>Bledius curvicornis</i>																						○
2440			カタモンシキノハネカクシ	<i>Bolitobius setiger</i>																						○
2441			キイロツヤシデムシモドキ	<i>Camioleum loripes</i>																						○
2442			チビニセユミセミゾハネカクシ	<i>Carpelimus exiguus</i>					○										○							○
2443			ニセユミセミゾハネカクシ	<i>Carpelimus vagus</i>																						○
2444			コマメノコデオキノコムシ	<i>Cyparium laevisternale</i>															○	○						○
2445			カメノコデオキノコムシ	<i>Cyparium mikado</i>																						○
2446			イトヒゲニセマキムシ	<i>Dasycerus japonicus</i>					○																	○
2447			ハラヒロハネカクシ	<i>Deleaster yokoyamai</i>																						○
2448			コムルスハネカクシ	<i>Domene curtippennis</i>																						○
2449			ダイミョウマルズハネカクシ	<i>Domene daimio</i>																						○
2450			オオウスバハネカクシ	<i>Eleusis coarctata</i>																						○
2451			アカバデオキノコムシ	<i>Episcaphium semirufum semirufum</i>							○															○
2452			ハイロハネカクシ	<i>Eucibdelus japonicus</i>																						○
2453			キイロハナムグリハネカクシ	<i>Eusphalerum parallelum</i>																						○
-			Eusphalerum属の一種	<i>Eusphalerum sp.</i>																						○
2454			ツマグラアカバハネカクシ	<i>Hesperus tiro</i>																						○
2455			ホソガタナガハネカクシ	<i>Hypnogyra tubulus</i>																						○
2456			ヤマトオオメハネカクシ	<i>Indoquedius juno</i>																						○
2457			オオトゲアリヅカムシ	<i>Lasinus spinosus</i>																						○
2458			アカバナガハネカクシ	<i>Lathrobium dignum</i>																						○
2459			キアシナガハネカクシ	<i>Lathrobium pallipes</i>																						○
2460			クロストガリハネカクシ	<i>Lithocharis nigriceps</i>																						○
2461			-	<i>Lordithon pallidiceps</i>																						○
-			Lordithon属の一種	<i>Lordithon sp.</i>																						○
2462			Medon属の一種	<i>Medon sp.</i>																						○
2463			コアリカタハネカクシ	<i>Megalopaederus lewisi</i>						○								○		○	○					○
2464			アリカタハネカクシ	<i>Megalopaederus poweri</i>																						○
2465			ワダアリカタハネカクシ	<i>Megalopaederus wadai</i>																						○
-			Megalopaederus属の一種	<i>Megalopaederus sp.</i>																						○
2466			エタモンハバヒロハネカクシ	<i>Megarthrus corticalis</i>																						○
2467			アカバヒメホソハネカクシ	<i>Neobisnius pumilus</i>																						○
2468			シオビシデムシモドキ	<i>Nodynus leucofasciatus</i>					○																	○
2469			ツマモトナガハネカクシ	<i>Nudobius apicipennis</i>																						○
2470			ツマモトナガハネカクシ	<i>Ochtheophilus kurosai</i>																						○
2471			ツマモトナガハネカクシ	<i>Ochtheophilus pectorale</i>																						○
2472			ツマモトナガハネカクシ	<i>Ochtheophilus vulgaris</i>																						○
2473			サビイロモンキハネカクシ	<i>Ocypus dorsalis</i>																						○
2474			クロサビイロハネカクシ	<i>Ocypus lewisius</i>																						○
2475			オオサビイロモンキハネカクシ	<i>Ocypus scutiger</i>																						○
-			Ocypus属の一種	<i>Ocypus sp.</i>																						○
2476			サビハネカクシ	<i>Ontholestes gracilis</i>																						○
2477			ツノフトツツハネカクシ	<i>Osorius taurus</i>																						○
2478			ヒメオオキハネカクシ	<i>Oxyporus basicornis</i>																						○
2479			オオキハネカクシ	<i>Oxyporus japonicus</i>																						○
2480			オオズオオキハネカクシ	<i>Oxyporus parvus</i>																						○
2481			ムネアカオオキハネカクシ	<i>Oxyporus rufus osawai</i>																						○
2482			アオバアリカタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>																						○
2483			エゾアリカタハネカクシ	<i>Paederus parallelus</i>																						○
2484			ルリコガシラハネカクシ	<i>Philonthus caeruleipennis</i>																						○
2485			フタイロコガシラハネカクシ	<i>Philonthus kobensis</i>																						○
2486			カクコガシラハネカクシ	<i>Philonthus rectangulus</i>																						○
-			Philonthus属の一種	<i>Philonthus sp.</i>																						○
2487			Philydrodes属の一種	<i>Philydrodes sp.</i>																						○
2488			オオヒラタハネカクシ	<i>Piestoneus lewisii</i>																						○
-			Piestoneus属の一種	<i>Piestoneus sp.</i>																						○
2489			アカバクビトハネカクシ	<i>Pinophilus rufipennis</i>																						○
2490			ヒメクロハネカクシ	<i>Platydacus brachycerus</i>																						○
2491			アカハネカクシ	<i>Platydacus brevicornis</i>																						○
2492			クロガネハネカクシ	<i>Platydacus inornatus</i>																						○
2493			ツヤケシアカバハネカクシ	<i>Platydacus vicarius</i>																						○
2494			クロツヤハネカクシ	<i>Priochirus japonicus</i>																						○
2495			ツブデオキノコムシ	<i>Pseudobironium lewisii</i>																						○
2496			コガシラツヤムネハネカクシ	<i>Quedius parviceps</i>																						○
2497			クビソハネカクシ	<i>Rugilus rufescens</i>																						○
2498			ヒメデオキノコムシ	<i>Scaphidium femorale</i>																						○
2499			ヒメクロデオキノコムシ	<i>Scaphidium incisum</i>																						○

表 4.6-3 (42) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20	
2768	コウチュウ目 (鞘翅目)	コムギムシ科	ヘリマメコムツキ	<i>Jukona elliptica</i>						○				○												○	—
2769			カタモンチビコムツキ	<i>Zorochros humeralis humeralis</i>																						○	×
2770		コムギダマシ科	キンケヒメフトコムツキダマシ	<i>Bioxylus pilosellus</i>										○													—
2771			ナガミノコムツキダマシ	<i>Dirrhagofarsus lewisi</i>						○																○	○
2772			アイヌコムツキダマシ	<i>Farsus ainu</i>										○													—
2773			ヒメチャイロコムツキダマシ	<i>Formax consobrinus</i>																						○	○
2774			コチャイロコムツキダマシ	<i>Formax nipponicus</i>																						○	○
2775			エノキコムツキダマシ	<i>Galloisius amplicollis</i>																						○	×
2776			ナガスジヒゲコムツキダマシ	<i>Proxylolus longicornis</i>						○																○	○
2777			メスクロミノコムツキダマシ	<i>Torigaia bicolor</i>																						○	—
2778		ヒゲトコムツキ科	ナガヒゲトコムツキ	<i>Aulonothroscus longulus</i>																						○	×
2779		ジョウカイボン科	ミヤマクビボソジョウカイ	<i>Asiopotabrus lictorius</i>												○				○						○	○
2780			ヒメクビボソジョウカイ	<i>Asiopotabrus macilentus</i>												○										○	—
2781			クロヒメクビボソジョウカイ	<i>Asiopotabrus malthinoides malthinoides</i>																						○	○
2782			ウスイロクビボソジョウカイ	<i>Asiopotabrus temporalis</i>																						○	○
2783			ムネアカクロジョウカイ	<i>Athemus adusticollis</i>																						○	×
2784			クロホソジョウカイ	<i>Athemus aegrotus</i>																						○	○
2785			クロジョウカイ	<i>Athemus attristatus attristatus</i>							○															○	○
2786			ウスチャジョウカイ	<i>Athemus insulsus</i>																						○	○
2787			ヒメジョウカイ	<i>Athemus japonicus japonicus</i>																						○	○
2788			ニセヒメジョウカイ	<i>Athemus lineatipennis</i>																						○	○
2789			セスジジョウカイ	<i>Athemus magnus</i>																						○	○
2790			ミヤマクビアカジョウカイ	<i>Athemus nakanei nakanei</i>																						○	○
2791			クラヤマジジョウカイ	<i>Athemus nigerrimus</i>																						○	○
2792			ジョウカイボン	<i>Athemus suturellus</i>																						○	○
2793			セボジョウカイ	<i>Athemus vitellinus</i>																						○	○
2794			ムネアカフトジョウカイ	<i>Cantharis curtata</i>																						○	○
2795			クロヒゲナガジョウカイ	<i>Habronychus providus</i>																						○	○
2796			クビボソジョウカイ	<i>Hatchiana heydeni</i>																						○	○
2797			ムネミノクロヒジョウカイ	<i>Malthodes sulcicollis</i>																						○	○
2798			Malthodes属の一種	<i>Malthodes sp.</i>																						○	○
2799			Podabrus属の一種	<i>Podabrus sp.</i>																						○	○
2800			クリイロジョウカイ	<i>Stenothemus badius</i>							○															○	×
2801			アオジョウカイ	<i>Themus cyanipennis</i>																						○	○
2802		ホタル科	カタキンイロジョウカイ	<i>Themus ohkawai</i>																						○	○
2803			ムネクワイルボタル	<i>Cyphonocerus ruficollis</i>																						○	○
2804			オオボタル	<i>Lucidina accensa</i>				○																		○	○
2805			オシボタル	<i>Lucidina biplagiata</i>				○																		○	○
2806			ゲンシボタル	<i>Luciola cruciata</i>																						○	○
2807			ヘイケボタル	<i>Luciola lateralis</i>																						○	○
2808			クロマドボタル	<i>Procoelia fumosa</i>																						○	○
2809		ベニボタル科	ミスジヒシベニボタル	<i>Benibotarus spinicoxis</i>																						○	○
2810			ネアカクロベニボタル	<i>Cautires bourgeoisi</i>																						○	×
2811			ミダレクロベニボタル	<i>Cautires geometricus</i>																						○	○
2812			カクムネクロベニボタル	<i>Cautires nakanei nakanei</i>																						○	○
2813			ユアサクロベニボタル	<i>Cautires vuasai</i>																						○	○
2814			マエアカクロベニボタル	<i>Cautires zahradniki zahradniki</i>																						○	○
2815			スミアカベニボタル	<i>Copederis pictus</i>				○																		○	○
2816			ミヤマヒシベニボタル	<i>Dictyoptera aurora</i>							○															○	○
2817			カタアカハナボタル	<i>Eropteris nothus</i>																						○	○
2818			テンクベニボタル	<i>Erotides nasuta</i>																						○	○
2819			ムネアカテングベニボタル	<i>Konoplatvcis otome</i>																						○	○
2820			クロハナボタル	<i>Libnetis granicollis</i>																						○	○
2821			ベニボタル	<i>Lycostomus modestus</i>																						○	○
2822			カクムネベニボタル	<i>Lyponia quadricollis</i>																						○	○
2823			オオクシヒゲベニボタル	<i>Macrolycus excellens</i>																						○	○
2824			ミヤマクシヒゲベニボタル	<i>Macrolycus montanus</i>																						○	○
2825			ホソベニボタル	<i>Mesolycus atrorufus</i>																						○	○
2826			クロハナボタル	<i>Plateros coracinus</i>																						○	○
2827			アカゲハナボタル	<i>Plateros purpurivestis</i>																						○	×
2828			Plateros属の一種	<i>Plateros sp.</i>																						○	×
2829			カタスジアミメボタル	<i>Xylobanus basivittatus</i>																						○	×
2830			ヤマトアミメボタル	<i>Xylobanus japonicus</i>																						○	×
2831		ホソボタルモドキ科	ホソボタルモドキ	<i>Drilonius striatulus</i>																						○	×
2832			チビボタルモドキ	<i>Ometes rugiceps</i>							○															○	—
2833		カツオブシムシ科	シモフリマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus museorum</i>																						○	—
2834			ヒメマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i>																						○	—
2835		ナガシクイムシ科	ガロアヒメナガシクイ	<i>Xylopsocus galloisi</i>																						○	—
2836		カッコウムシ科	ホソカッコウムシ	<i>Cladiscus obeliscus</i>																						○	—
2837			ヨツモンチビカッコウムシ	<i>Isoclerus pictus</i>																						○	—

表 4.6-3 (43) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20
2836	コウチュウ目(鞘翅目)	カッコウムシ科	キオピナガッコウムシ	<i>Opilo carinatus</i>																						○
2837			クロダンガラッコウムシ	<i>Stigmatium nakanei</i>																						○
2838			ダンガラッコウムシ	<i>Stigmatium pilosellum</i>																						○
2839			ツマグロツツッコウムシ	<i>Tenerus hilleri</i>																						○
2840			ルリツツッコウムシ	<i>Tenerus lewisi</i>																						○
2841			キムネツツッコウムシ	<i>Tenerus maculicollis</i>																						○
2842			イガラシッコウムシ	<i>Fillus igarashii</i>																						○
2843		ジョウカイモドキ科	コアオジョウカイモドキ	<i>Anhomodactylus eximius</i>																						○
2844			ニセケシジョウカイモドキ	<i>Dasytes basicornis</i>																						○
2845			ケンジョウカイモドキ	<i>Dasytes vulgaris</i>																						○
2846			ツマキアオジョウカイモドキ	<i>Malachius prolongatus</i>																						○
2847			ヒメジョウカイモドキ	<i>Nepachys japonicus</i>																						○
2848		コクヌスト科	チビコクヌスト	<i>Latolaeva japonica</i>																						○
2849			ユヤマセダカコクヌスト	<i>Thymalus punctidorsum</i>																						○
2850		ムクゲクシイムシ科	ケマダラムクゲクシイ	<i>Biphylus flexiosus</i>																						○
2851			カタモンムクゲクシイ	<i>Biphylus humeralis</i>																						○
2852			クロアシムクゲクシイ	<i>Biphylus japonicus</i>																						○
2853			アカクロムクゲクシイ	<i>Biphylus lewisi</i>																						○
2854			ハスモンムクゲクシイ	<i>Biphylus rufopictus</i>																						○
2855			ベニモンムクゲクシイ	<i>Biphylus suffusus</i>																						○
2856			クリイロムクゲクシイ	<i>Biphylus throscooides</i>																						○
2857		クシイモドキ科	クシイモドキ	<i>Byturus affinis</i>																						○
2858		ツツキノコムシ科	ギンケツツキノコムシ	<i>Cis bisetiger</i>																						○
2859			キタツツキノコムシ	<i>Cis seriatopilosus</i>																						○
-			Cis属の一種	<i>Cis sp.</i>																						○
2860		テントウムシ科	ツヤツツキノコムシ	<i>Octotemnus laminifrons</i>																						○
2861			カメノコテントウ	<i>Aiolocaria hexaspilota</i>																						○
2862			ウンモンテントウ	<i>Anatis halonis</i>																						○
2863			シロトホシテントウ	<i>Calvia decemguttata</i>																						○
2864			ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>																						○
2865			シロシユウシホシテントウ	<i>Calvia quatuordecimguttata</i>																						○
2866			シロシユウゴホシテントウ	<i>Calvia quindecimguttata</i>																						○
2867			ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kuwanae</i>																						○
2868			アカホシテントウ	<i>Chilocorus rubidus</i>																						○
2869			アイヌテントウ	<i>Coccinella ainu</i>																						○
2870			ナガホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>																						○
2871			フタモンクローテントウ	<i>Cryptogonus orbiculus</i>																						○
2872			トホシテントウ	<i>Epilachna admirabilis</i>																						○
2873			ナミシテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>																						○
2874			クリサキテントウ	<i>Harmonia veddensis</i>																						○
2875			ヤマトアザミテントウ	<i>Henosepilachna niponica</i>																						○
2876			オオニジュウヤホシテントウ	<i>Henosepilachna vigintioctomaculata</i>																						○
2877			ツマフタホシテントウ	<i>Hyperaspis asiatica</i>																						○
2878			フタホシテントウ	<i>Hyperaspis japonica</i>																						○
2879			キイロテントウ	<i>Illeis koebeleii koebeleii</i>																						○
2880			ムナグロチャイロテントウ	<i>Micraspis satoi</i>																						○
2881			セスジヒメテントウ	<i>Nephus patagiatus</i>																						○
2882			ウスキホシテントウ	<i>Onoplia hirayamae</i>																						○
2883			ヨツホシテントウ	<i>Phymatosternus lewisii</i>																						○
2884			ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i>																						○
2885			コカメノコテントウ	<i>Propylea quatuordecimpunctata</i>																						○
2886			ハレヤヒメテントウ	<i>Pseudoscymnus hareja</i>																						○
2887			オオヒメテントウ	<i>Pseudoscymnus pilicrepus</i>																						○
2888			セボシヒメテントウ	<i>Pseudoscymnus sebosii</i>																						○
2889			ベニヘリテントウ	<i>Rodolia limbata</i>																						○
2890			ババヒメテントウ	<i>Scymnus babai</i>																						○
2891			ツマアカヒメテントウ	<i>Scymnus dorcatomoides</i>																						○
2892			クロヘリヒメテントウ	<i>Scymnus hoffmanni</i>																						○
2893			クロヒメテントウ	<i>Scymnus japonicus</i>																						○
2894			カワムラヒメテントウ	<i>Scymnus kawamurai</i>																						○
2895			コクヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>																						○
2896			ニセツマアカヒメテントウ	<i>Scymnus rectoides</i>																						○
-			Scymnus属の一種	<i>Scymnus sp.</i>																						○
2897			クノツキテントウ	<i>Serangium japonicum</i>																						○
2898			ムツホシテントウ	<i>Sticholotus punctata</i>																						○
2899			シロホシテントウ	<i>Vibidia duodecimguttata</i>																						○
2900		ミジンムシ科	オオミジンムシ	<i>Alloparmulus yuasai</i>																						○
2901			ナカグロミジンムシ	<i>Arthrolips lewisii</i>																						○
2902			マエキミジンムシ	<i>Arthrolips oblongus</i>																						○
2903			テントウミジンムシ	<i>Corvophodes punctipennis</i>																						○

表 4. 6-3 (46) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査								調査地域 内外							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17		H18	H19	H20				
3042	コウチュウ目(鞘翅目)	ナガクチキムシ科	アオオビナガクチキ	<i>Osphyra orientalis</i>																										
3043			コメツキガタナガクチキ	<i>Paramikadonius crepusculus</i>																										
3044			オオクロボソナガクチキ	<i>Phloeotrya bellicosa</i>																										
3045			キオビホソナガクチキ	<i>Phloeotrya flavitarsis</i>																										
3046			ビロウドボソナガクチキ	<i>Phloeotrya obscura</i>				○																						
3047			クロボソナガクチキ	<i>Phloeotrya ruficollis</i>																										
3048			ヘリアカナガクチキ	<i>Prothalia ordinaria</i>																										
3049			キイロボソナガクチキ	<i>Serropalpus barbatus</i>																										
3050			ミヤケヒメナガクチキ	<i>Symphora miyakei miyakei</i>																										
3051			カツオガタナガクチキ	<i>Synstrophus macrophthalmus</i>																										
3052		ツチハンミョウ科	マメハンミョウ	<i>Epicauta gorhami</i>																										
3053			キュウシュウツチハンミョウ	<i>Meloe auriculatus</i>																										
3054			ヒメツチハンミョウ	<i>Meloe coarctatus</i>																										
3055			キイロゲンセイ	<i>Zonitis japonica</i>																										
3056		ハナノミ科	ナカネヒメハナノミ	<i>Falsomordellistena aurofasciata</i>																										
3057			サトウヒメハナノミ	<i>Falsomordellistena satoi</i>																										
3058			オオオビハナノミ	<i>Glipa shirozui</i>																										
3059			シラホシハナノミ	<i>Hoshihananomia perlata</i>																										
3060			コクホハナノミ	<i>Mordella holomelaena</i>																										
3061			アカカタハナノミ	<i>Mordellaria aurata</i>																										
3062			ゼンチハナノミ	<i>Mordellaria zenchii</i>																										
3063			Mordellina属の一種	<i>Mordellina sp.</i>																										
3064			ジュウジモンハナノミ	<i>Tomoxia biguttata crux</i>																										
3065			モンハナノミ	<i>Tomoxia nipponica</i>																										
3066			フタモンハナノミ	<i>Tomoxia similaris</i>																										
3067		コキノコムシ科	コモンヒメコキノコムシ	<i>Litargus japonicus</i>																										
3068			キュウシュウヒメコキノコムシ	<i>Litargus kyushuensis</i>																										
3069			ヒゲブトコキノコムシ	<i>Mycetophagus antennatus</i>																										
3070			クロコキノコムシ	<i>Mycetophagus ater</i>																										
3071			オオコキノコムシ	<i>Mycetophagus grandis</i>																										
3072			ヒレルコキノコムシ	<i>Mycetophagus hillierianus</i>																										
3073			コマダコキノコムシ	<i>Mycetophagus pustulosus</i>																										
3074			ナミモンコキノコムシ	<i>Mycetophagus undulatus</i>																										
3075			アカバヒゲボソコキノコムシ	<i>Parabaptistes reitteri</i>																										
3076		カミキリモドキ科	ハネアカカミキリモドキ	<i>Indaclera brunneipennis</i>																										
3077			アオブロカミキリモドキ	<i>Ischnomera nigrocyanea nigrocyanea</i>																										
3078			シリチカミキリモドキ	<i>Nacerdes caudata</i>																										
3079			キイロカミキリモドキ	<i>Nacerdes hilleri hilleri</i>																										
3080			カトウカミキリモドキ	<i>Nacerdes katoi</i>																										
3081			キバナカミキリモドキ	<i>Nacerdes luteipennis</i>																										
3082			アオカミキリモドキ	<i>Nacerdes waterhousei</i>																										
3083			モモフトカミキリモドキ	<i>Oedemera lucidicollis lucidicollis</i>																										
3084			キアシカミキリモドキ	<i>Oedemera manicata</i>																										
3085			マダラカミキリモドキ	<i>Oedemera venosa</i>																										
3086		アカハネムシ科	オオクシヒゲビロウドムシ	<i>Pseudodendroides nipponensis</i>																										
3087			ムネアカクローアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa atripennis</i>																										
3088			ミゾアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa brevitaris</i>																										
3089			ムナグロオニアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa flavilabris</i>																										
3090			コアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa gibbifrons</i>																										
3091			オニアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa japonica</i>																										
3092			ムナビロアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa laticollis</i>																										
3093			ウスイロアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa peculiaris</i>																										
3094			ヒメアカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa rufula</i>																										
3095			アカハネムシ	<i>Pseudopvrochroa vestiflua</i>																										
3096		オオハナノミ科	クチキオオハナノミ	<i>Pelecotomoides tokeiji</i>																										
3097		チビキカワムシ科	オオクチキムシダマシ	<i>Elacatis kraatzi</i>																										
3098			ヒメクチキムシダマシ	<i>Elacatis ocularis</i>																										
3099			クリイロチビキカワムシ	<i>Lissodema dentatum</i>																										
3100			ツヤチビキカワムシ	<i>Lissodema laevispenna</i>																										
3101			フタオビチビキカワムシ	<i>Lissodema pictipenne</i>																										
3102		ハナノミダマシ科	クロフナガタハナノミ	<i>Anaspis marseuli</i>																										
-			Anaspis属の一種	<i>Anaspis sp.</i>																										
3103		ゴミムシダマシ科	ホソヒゲナガカマワリ	<i>Ainu tenuicornis</i>																										
3104			アオバクチキムシ	<i>Allecula aeneipennis</i>																										
3105			オオクチキムシ	<i>Allecula fuliginosa</i>																										
3106			クチキムシ	<i>Allecula melanaria</i>																										
3107			ヒメオオクチキムシ	<i>Allecula nipponica</i>																										
3108			ウスイロクチキムシ	<i>Allecula simiola</i>																										
3109			アオハムシダマシ	<i>Arthromacra decora</i>																										
3110			ヨツボシゴミムシダマシ	<i>Basanus erotyloides</i>																										

表 4.6-3 (48) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19	
3180	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	キスジトラカミキリ	<i>Cyrtoclytus caproides caproides</i>				○					○	○	○								○	○	—
3181			トゲヒゲトラカミキリ	<i>Demonax transilis</i>									○	○	○								○	○	—
3182			ホタルカミキリ	<i>Dere thoracica</i>									○	○	○								○	○	—
3183			ヒナリハナカミキリ	<i>Dinoptera minuta</i>				○					○	○	○								○	○	—
3184			ホソカミキリ	<i>Distenia gracilis gracilis</i>									○	○	○								○	○	—
3185			ヨコヤマヒゲナガカミキリ	<i>Dolichoprosopus yokoyamai</i>				○					○	○	○								○	○	—
3186			ヨツキボシカミキリ	<i>Epilenea comes</i>									○	○	○								○	○	—
3187			ヒゲナガシラホシカミキリ	<i>Eumecocera argyrosticta</i>				○					○	○	○								○	○	—
3188			セミスジニセリゴカミキリ	<i>Eumecocera trivittata</i>									○	○	○								○	○	×
3189			クロニセリゴカミキリ	<i>Eumecocera unicolor</i>									○	○	○								○	○	—
3190			ホソヒゲケブカカミキリ	<i>Eupogoniopsis tenuicornis</i>										○	○								○	○	—
3191			ハンノキオカミキリ	<i>Eutetrappa chrysochloris chrysochloris</i>									○	○	○								○	○	—
3192			ガロアケシカミキリ	<i>Exocentrus galloisi</i>																			○	○	—
3193			シラホビゴマフケシカミキリ	<i>Exocentrus guttulatus</i>																			○	○	—
3194			アトモンマルケシカミキリ	<i>Exocentrus lineatus</i>																			○	○	×
3195			キッコウモンケシカミキリ	<i>Exocentrus testudineus</i>				○					○	○	○								○	○	—
3196			クピアカハナカミキリ	<i>Gaurotes atripennis</i>																			○	○	—
3197			カラカネハナカミキリ	<i>Gaurotes doris</i>				○					○	○	○								○	○	—
3198			コジマヒゲナガコバネカミキリ	<i>Glaphyra kojimai</i>									○	○	○								○	○	—
3199			イッシキキモンカミキリ	<i>Glenea centrocutata</i>									○	○	○								○	○	—
3200			シラホシカミキリ	<i>Glenea relicta relicta</i>				○					○	○	○								○	○	—
3201			ミヤマホソハナカミキリ	<i>Idiostangalia contracta</i>																			○	○	—
3202			ハコネホソハナカミキリ	<i>Idiostangalia hakonensis</i>																			○	○	—
3203			ヒゲジロハナカミキリ	<i>Japanostrangalia dentatipennis</i>																			○	○	—
3204			ミヤママルリハナカミキリ	<i>Kanekoia azumensis</i>																			○	○	—
3205			ゴマダラモモトカミキリ	<i>Leiopus stillatus</i>									○	○	○								○	○	—
3206			キバネニセハムシハナカミキリ	<i>Lemula decipiens</i>									○	○	○								○	○	—
3207			ビッコニセハムシハナカミキリ	<i>Lemula rufithorax</i>									○	○	○								○	○	—
3208			ホソハナカミキリ	<i>Leptostrangalia hosohana</i>																			○	○	—
3209			ムネアケクロハナカミキリ	<i>Leptura dimorpha</i>																			○	○	—
3210			ハネヒロハナカミキリ	<i>Leptura latipennis</i>				○					○	○	○								○	○	—
3211			ヤツボシハナカミキリ	<i>Leptura mimica</i>																			○	○	—
3212			ツマグラホハナカミキリ	<i>Leptura modicenotata</i>									○	○	○								○	○	—
3213			ヨツスジハナカミキリ	<i>Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata</i>				○					○	○	○								○	○	—
3214			コヨツスジハナカミキリ	<i>Leptura subtilis</i>																			○	○	—
3215			ミヤマカミキリ	<i>Massicus raddei</i>				○															○	○	—
3216			イタセカミキリ	<i>Mecynippus pubicornis</i>																			○	○	×
3217			ウスバカミキリ	<i>Megopis sinica sinica</i>																			○	○	—
3218			キモンカミキリ	<i>Menesia sulphurata</i>																			○	○	—
3219			マヤサシコブキハズカミキリ	<i>Mesochistatus furciferus furciferus</i>									○	○	○								○	○	—
3220			カタシロゴマフカミキリ	<i>Mesosa hirsuta hirsuta</i>				○					○	○	○								○	○	—
3221			ゴマフカミキリ	<i>Mesosa japonica</i>																			○	○	—
3222			ナガゴマフカミキリ	<i>Mesosa longipennis</i>																			○	○	—
3223			ダテスジゴマフカミキリ	<i>Mesosa senilis</i>																			○	○	—
3224			クワサビカミキリ	<i>Mesosella simiola</i>																			○	○	—
3225			ヘリクロチビコブカミキリ	<i>Miccolamia takakuwai</i>																			○	○	—
3226			チビコブカミキリ	<i>Miccolamia verrucosa</i>																			○	○	—
3227			ドイカミキリ	<i>Mimectatina divaricata divaricata</i>																			○	○	—
3228			カラフトヒゲナガカミキリ	<i>Monochamus saltuarius</i>																			○	○	—
3229			ヒメヒゲナガカミキリ	<i>Monochamus subfasciatus subfasciatus</i>																			○	○	—
3230			チチブニセリゴカミキリ	<i>Niponostenotola niponensis niponensis</i>																			○	○	—
3231			ヘリクロリゴカミキリ	<i>Nunserha marginella</i>				○					○	○	○								○	○	—
3232			ヒメリゴカミキリ	<i>Oberea hebescens</i>																			○	○	—
3233			ホソキリゴカミキリ	<i>Oberea infranigrescens</i>																			○	○	—
3234			リゴカミキリ	<i>Oberea japonica</i>																			○	○	—
3235			マルガタハナカミキリ	<i>Pachytodes cometes</i>																			○	○	—
3236			ヒゲナガゴマフカミキリ	<i>Palimna liturata</i>									○	○	○								○	○	—
3237			シロトラカミキリ	<i>Paraclytus excultus</i>																			○	○	—
3238			ニフホソハナカミキリ	<i>Parastrangalis nymphula</i>									○	○	○								○	○	—
3239			ダテジマホソハナカミキリ	<i>Parastrangalis shikokensis</i>																			○	○	×
3240			フチグロヤツボシカミキリ	<i>Pareutetrappa eximia</i>																			○	○	—
3241			ニセシラホシカミキリ	<i>Pareutetrappa simulans</i>																			○	○	—
3242			アカネカミキリ	<i>Phymatodes maaki</i>																			○	○	—
3243			ヨツボシチビヒラダカミキリ	<i>Phymatodes quadrimaculatus</i>																			○	○	—
3244			チャイロホソヒラダカミキリ	<i>Phymatodes testaceus</i>				○															○	○	—
3245			キクスイカミキリ	<i>Phytoecia rufiventris</i>																			○	○	—
3246			チャイロヒメハナカミキリ	<i>Pidonia aegrota aegrota</i>																			○	○	—
3247			セスジヒメハナカミキリ	<i>Pidonia amentata amentata</i>																			○	○	—
3248			キベリクロヒメハナカミキリ	<i>Pidonia discoidalis</i>																			○	○	—
3249			マツシタヒメハナカミキリ	<i>Pidonia matsushitai</i>																			○	○	—

表 4. 6-3 (49) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20
3250	コウチュウ目(鞘翅目)	カミキリムシ科	ミワヒメハナカミキリ	<i>Pidonia miwai</i>						○				○							○				○	
3251			シラネヒメハナカミキリ	<i>Pidonia obscurior</i>										○							○				○	
3252			フタオヒメハナカミキリ	<i>Pidonia puziloi</i>						○				○							○				○	
3253			ナガバヒメハナカミキリ	<i>Pidonia signifera</i>						○				○							○				○	
3254			ニセヨコモンヒメハナカミキリ	<i>Pidonia simillima</i>										○							○				○	
3255			ヒゲナガヒメリカミキリ	<i>Praolia citrinipes citrinipes</i>										○											○	
3256			ノコギリカミキリ	<i>Prionus insularis insularis</i>										○							○				○	
3257			ニセノコギリカミキリ	<i>Prionus sejunctus</i>										○							○				○	
3258			キボシカミキリ	<i>Psacotheta hilaris hilaris</i>										○							○				○	
3259			コバネカミキリ	<i>Psephactus remiger remiger</i>										○							○				○	
3260			チャボハナカミキリ	<i>Pseudolosterna misella</i>										○							○				○	
3261			ドウボソカミキリ	<i>Pseudocalamobius japonicus</i>										○							○				○	
3262			クリサビカミキリ	<i>Pterolophia castaneivora</i>										○							○				○	
3263			トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i>										○							○				○	
3264			アトモンサビカミキリ	<i>Pterolophia granulata</i>					○					○							○				○	
3265			エソサビカミキリ	<i>Pterolophia tsurugiana</i>										○							○				○	
3266			アトジロサビカミキリ	<i>Pterolophia zonata</i>										○							○				○	
3267			ベニカミキリ	<i>Furpuricenus temminckii</i>										○							○				○	
3268			ヒメクロトラカミキリ	<i>Rhaphuma diminuta diminuta</i>					○					○							○				○	
3269			ヒトオビアラガカミキリ	<i>Rhopaloscelis unifasciatus</i>										○							○				○	
3270			トグバカミキリ	<i>Rondibilis saperdina</i>						○				○							○				○	
3271			ホウノキトグバカミキリ	<i>Rondibilis sapporensis</i>										○							○				○	
3272			ルリボシカミキリ	<i>Rosalia batesi</i>										○							○				○	
3273			スギカミキリ	<i>Semanotus japonicus</i>										○							○				○	
3274			クロカミキリ	<i>Spondylis buprestoides</i>										○							○				○	
3275			トワダムモンメダカカミキリ	<i>Stenomalus lighti</i>										○							○				○	
3276			タイワンメダカカミキリ	<i>Stenomalus taiwanus</i>						○				○							○				○	
3277			アメイロカミキリ	<i>Stenodryas clavigera clavigera</i>										○							○				○	
3278			ヨツボシカミキリ	<i>Stenogrinum quadrinotatum</i>										○							○				○	
3279			ホンドアオバホソハナカミキリ	<i>Strangalomorpha tenuis aenescens</i>										○							○				○	
3280			シロオビチビカミキリ	<i>Sybra subfasciata subfasciata</i>										○							○				○	
3281			アサカミキリ	<i>Thyestilla gebleri</i>										○							○				○	
3282			モモクロハナカミキリ	<i>Toxotinus reini</i>										○							○				○	
3283			ヤハスカミキリ	<i>Uraecha bimaculata bimaculata</i>										○							○				○	
3284			チャボヒゲナガカミキリ	<i>Xenicotela pardalina</i>										○							○				○	
3285			ウスイロトラカミキリ	<i>Xylotrechus cuneipennis</i>										○							○				○	
3286			ニイシメトラカミキリ	<i>Xylotrechus emaciatius</i>										○							○				○	
3287			ムネツグトラカミキリ	<i>Xylotrechus gravii gravii</i>										○							○				○	
3288			クビアカトラカミキリ	<i>Xylotrechus rufilius</i>										○							○				○	
3289			アガササルハムシ	<i>Acrothidium gashkevitchii gashkevitchii</i>										○							○				○	
3290			キクビアオハムシ	<i>Agelasa nigricops</i>						○				○							○				○	
3291			ハンノキハムシ	<i>Agelastica coerulea</i>										○							○				○	
3292			ヒメカミナリハムシ	<i>Altica caerulea</i>										○							○				○	
3293			ミスヤマノウカミナリハムシ	<i>Altica circaeae</i>										○							○				○	
3294			アザミカミナリハムシ	<i>Altica cirsiola</i>										○							○				○	
3295			カミナリハムシ	<i>Altica cyanea</i>										○							○				○	
3296			キタカミナリハムシ	<i>Altica japonica</i>										○							○				○	
3297			スジカミナリハムシ本州以南亜種	<i>Altica latericosta subcostata</i>										○							○				○	
3298			アカバナカミナリハムシ	<i>Altica oleracea</i>										○							○				○	
3299			コカミナリハムシ	<i>Altica viridicavaea</i>										○							○				○	
-			Altica属の一種	<i>Altica sp.</i>										○							○				○	
3300			ツブノミハムシ	<i>Aphthona perminuta</i>										○							○				○	
3301			ホソリトビハムシ	<i>Aphthona angustata</i>										○							○				○	
3302			テントウノミハムシ	<i>Argonistes biplagiatus</i>										○							○				○	
3303			オオキイロマルノミハムシ	<i>Argopus balvi</i>										○							○				○	
3304			アカイロマルノミハムシ	<i>Argopus punctipennis</i>										○							○				○	
3305			ムナグロツヤハムシ	<i>Arthrotus niger</i>										○							○				○	
3306			ジンガサハムシ	<i>Aspidomorpha indica</i>										○							○				○	
3307			スキバジンガサハムシ	<i>Aspidomorpha transparipennis</i>										○							○				○	
3308			ウリハムシモドキ	<i>Atrachya menetriesi</i>						○				○							○				○	
3309			ウリハムシ	<i>Aulacophora indica</i>										○							○				○	
3310			クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>										○							○				○	
3311			チャイロサルハムシ	<i>Basilepta balyi</i>										○							○				○	
3312			アオバネサルハムシ	<i>Basilepta fulvipes</i>										○							○				○	
3313			ムネアカサルハムシ	<i>Basilepta ruficollis</i>										○							○				○	
3314			サムライマメゾウムシ	<i>Bruchidius japonicus</i>										○							○				○	
3315			シリアカマメゾウムシ	<i>Bruchidius urbanus</i>										○							○				○	
3316			エンドウゾウムシ	<i>Bruchus pisorum</i>										○							○				○	
3317			アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>										○							○				○	
3318			ハラウロヒメハムシ	<i>Calomicrus cyaneus</i>										○							○				○	

表 4. 6-3(51) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19	
3389	コウチュウ目 (鞘翅目)	ハムシ科	ルリハムシ	<i>Linaeidea aenea</i>										○	○	○								○	
3390			サシゲトビハムシ	<i>Lipromima minuta</i>										○	○	○								○	
3391			ナガトビハムシ	<i>Liprus punctatostratus</i>											○									○	
3392			ズグロアヲメハムシ	<i>Lochmaea capreae</i>																				○	
3393			ヒヨドリバナアシナガトビハムシ	<i>Longitarsus nitidamiculus</i>																				○	
3394			ヨモギトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>																				○	
3395			ムネアカオオトビハムシ	<i>Luperomorpha collaris</i>										○	○	○								○	
3396			クビアカトビハムシ	<i>Luperomorpha pryeri</i>										○	○	○								○	
3397			キアシノミハムシ	<i>Luperomorpha tenebrosa</i>										○	○	○								○	
3398			クロウスバハムシ	<i>Luperus moorii</i>											○	○	○							○	
3399			コフキサルハムシ	<i>Lypsthes ater</i>			○								○	○	○							○	
3400			フタスジヒメハムシ	<i>Medythia nigrobilineata</i>												○	○	○						○	
3401			セマルトビハムシ	<i>Minota nigropicea</i>													○	○						○	
3402			ホタルハムシ	<i>Monolepta dichroa</i>													○	○	○					○	
3403			ムネアカウスイロハムシ	<i>Monolepta kurosawai</i>														○	○					○	
3404			ヒメウスイロハムシ	<i>Monolepta nojriensis</i>													○	○	○					○	
3405			キイロクワハムシ	<i>Monolepta pallidula</i>													○	○	○					○	
3406			モンキアシナガハムシ	<i>Monolepta quadriguttata</i>														○	○					○	
3407			セダカカクムネトビハムシ	<i>Neocrepidodera gruevi</i>						○														○	
3408			クロカクムネトビハムシ	<i>Neocrepidodera komatsui</i>																				○	
3409			オオキイロノミハムシ	<i>Neocrepidodera obscuritarsis</i>						○														○	
3410			カクムネチビトビハムシ	<i>Neocrepidodera recticollis</i>						○														○	
3411			ルリマルノミハムシ	<i>Nonarthra cyanea</i>						○														○	
3412			コマルノミハムシ	<i>Nonarthra tibialis</i>							○													○	
3413			ウスグロチビガミナリハムシ	<i>Ogloblinia flavicornis</i>																				○	
3414			ドウガネツヤハムシ	<i>Oomorhoides cupreatus</i>													○	○	○					○	
3415			アオグロツヤハムシ	<i>Oomorhoides nigrocaeruleus</i>													○	○	○					○	
3416			ヒメツヤハムシ	<i>Oomorhophus japonus</i>													○	○	○					○	
3417			フタサハムシ	<i>Ophraella communis</i>													○	○	○					○	
3418			ナガハムシ	<i>Orsodacne arakii</i>													○	○	○					○	
3419			イネクビボソハムシ	<i>Oulema oryzae</i>														○	○					○	
3420			ハギツツハムシ	<i>Fachybrachis eruditus</i>																				○	
3421			ヒメキバネサルハムシ	<i>Pagria signata</i>				○																○	
3422			アトボシハムシ	<i>Paridea angulicollis</i>													○	○	○					○	
3423			ヨツボシハムシ	<i>Paridea quadriplagiata</i>													○	○	○					○	
3424			オシヤマトツヤハムシ	<i>Phygasia fulvipes</i>														○	○					○	
3425			キヌシラノミハムシ	<i>Phyllotreta striolata</i>																				○	
3426			キナキルリハムシ	<i>Plagioderma versicolora</i>																				○	
3427			アガノハムシ	<i>Potaninia cyrtoides</i>																				○	
3428			フタボシオオノミハムシ	<i>Pseudodera xanthospila</i>																				○	
3429			クビボソトビハムシ	<i>Pseudoliprus hirtus</i>																				○	
3430			ナトビハムシ	<i>Psylliodes punctifrons</i>																				○	
3431			フチヒガケブカハムシ	<i>Prrrhalta annulicornis</i>						○														○	
3432			エグリハケブカハムシ	<i>Prrrhalta esakii</i>																				○	
3433			イタヤハムシ	<i>Prrrhalta fuscipennis</i>																				○	
3434			ニレハムシ	<i>Prrrhalta maculicollis</i>																				○	
3435			アカタデハムシ	<i>Prrrhalta semifulva</i>						○														○	
3436			エノキハムシ	<i>Prrrhalta tibialis</i>																				○	
3437			クロルリトゲハムシ	<i>Rhadinosa nigrocaveana</i>																				○	
3438			カタクリハムシ	<i>Sangarioia punctatostrata</i>																				○	
3439			キボシルリハムシ	<i>Smaragdina aurita</i>																				○	
3440			ムナキルリハムシ	<i>Smaragdina semiaurantiaca</i>																				○	
3441			アケビタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma akebia</i>																				○	
3442			ツマキタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma apicale</i>													○	○	○					○	
3443			ムネアカタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma placidum</i>																				○	
3444			キイロタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma unicolor</i>				○																○	
-			Sphaeroderma属の一種	<i>Sphaeroderma sp.</i>																				○	
3445			アオバノコヒゲハムシ	<i>Sphenoraia intermedia</i>																				○	
3446			チビウスバハムシ	<i>Stenoluperus bicarinatus</i>																				○	
3447			ルリウスバハムシ	<i>Stenoluperus cyaneus</i>						○														○	
3448			ヒゲナガウスバハムシ	<i>Stenoluperus nipponensis</i>						○														○	
3449			ホソハムシ	<i>Syneta adamsi</i>						○														○	
3450			クロバヒゲナガハムシ	<i>Taumacera tibialis</i>																				○	
3451			イチモンジカメノコハムシ	<i>Thlaspida cribrata</i>																				○	
3452			ルイスジナガハムシ	<i>Thlaspida lewisii</i>																				○	
3453			トビサルハムシ	<i>Trichoerysea japana</i>																				○	
3454			ワモンナガハムシ	<i>Zeugophora annulata</i>																				○	
3455			ムナグロナガハムシ	<i>Zeugophora bicolor</i>							○													○	
3456			アラハダトビハムシ	<i>Zipangia lewisi</i>																				○	
3457			ガマズミトビハムシ	<i>Zipangia obscura</i>																				○	

表 4.6-3(53) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19	
3528	コウチュウ目(鞘翅目)	オトシブミ科	ヒメコブオトシブミ	<i>Phymatopoderus pavens</i>									○	○										○	
3529			カシリチョッキリ	<i>Rhodocytus assimilis</i>						○			○	○										○	
3530			モモチョッキリ	<i>Rhynchites heros</i>																				○	
3531		ゾウムシ科	チビデオゾウムシ	<i>Acalyptus carpini</i>																				○	
3532			クロカレキゾウムシ	<i>Acicnemis albofasciata</i>						○					○	○									○
3533			アトシロカレキゾウムシ	<i>Acicnemis dorsonigrita</i>																					○
3534			ウスモンカレキゾウムシ	<i>Acicnemis palliata</i>										○					○						○
3535			ナカスジカレキゾウムシ	<i>Acicnemis suturalis</i>										○							○				○
3536			トグアシゾウムシ	<i>Anosimus decoratus</i>														○							○
3537			シラホシヒメゾウムシ	<i>Anthinobaris dispilota</i>										○											○
3538			イチゴハナゾウムシ	<i>Anthonomus bisignifer</i>				○										○		○					○
3539			ユアサハナゾウムシ	<i>Anthonomus yuasai</i>										○											○
3540			ジュウジチビシギゾウムシ	<i>Archarius pictus</i>										○											○
3541			レコチビシギゾウムシ	<i>Archarius roelofsi</i>										○											○
3542			Asphalmus属の一種	<i>Asphalmus</i> sp.																					○
3543			エノヒメゾウムシ	<i>Baris ezoana</i>																			○		○
-			Baris属の一種	<i>Baris</i> sp.																					○
3544			ヘリアカナガハナゾウムシ	<i>Bradybatus limbatus</i>																					○
3545			チビメナガゾウムシ	<i>Calomycterus setarius</i>																					○
3546			ツツゾウムシ	<i>Carcilia strigicollis</i>				○						○											○
3547			コゲチャツツゾウムシ	<i>Carcilia tenuistriata</i>																					○
3548			カナムクラサルゾウムシ	<i>Cardipennis shaowuensis</i>																					○
3549			クロクチカクシゾウムシ	<i>Catagmatus japonicus</i>																					○
3550			フキヒョウタンゾウムシ	<i>Catapionus modestus</i>																					○
3551			マルヒョウタンゾウムシ	<i>Catapionus obscurus</i>																					○
3552			ツヤチビヒメゾウムシ	<i>Centrinopsis nitens</i>				○																	○
3553			クロタマゾウムシ	<i>Cionus helleri</i>																					○
3554			チャイロアカサルゾウムシ	<i>Coeliodinus brunneus</i>																					○
3555			ウチイロゾウムシ	<i>Cotasteromimus morimotoi</i>											○										○
3556			マダラクチカクシゾウムシ	<i>Cryptorhynchus electus</i>																					○
3557			ハスジクチカクシゾウムシ	<i>Cryptorhynchus fasciculatus</i>										○											○
3558			シロモンシギゾウムシ	<i>Curculio alboscuteclatus</i>																					○
3559			シロオビチビシギゾウムシ	<i>Curculio albovittatus</i>																					○
3560		ツバキシギゾウムシ	<i>Curculio camelliae</i>																					○	
3561		セダカシギゾウムシ	<i>Curculio convexus</i>										○											○	
3562		コサカシギゾウムシ	<i>Curculio dentipes</i>																					○	
3563		アキダシギゾウムシ	<i>Curculio distinguendus</i>																					○	
3564		アキダシギゾウムシ	<i>Curculio flavoscutellatus</i>																					○	
3565		チャバネセダカシギゾウムシ	<i>Curculio fulvipennis</i>																					○	
3566		ヒメシギゾウムシ	<i>Curculio hime</i>				○																	○	
3567		クリシギゾウムシ	<i>Curculio sikkimensis</i>																					○	
3568		エゴシギゾウムシ	<i>Curculio stracis</i>				○																	○	
3569		ヤノシギゾウムシ	<i>Curculio vanoi</i>																					○	
3570		ミドリカチフトゾウムシ	<i>Cyphocerus viridulus</i>																					○	
3571		クリイロカチフトゾウムシ	<i>Cyrtopistomus castaneus</i>																					○	
3572		タバガササラゾウムシ	<i>Deminaea fascicularis</i>																					○	
3573		クワササラゾウムシ	<i>Deminaea mori</i>																					○	
3574		ヒメシロコブゾウムシ	<i>Dermatomenus caesicollis</i>																					○	
3575		モンイネゾウモドキ	<i>Dorytomus maculipennis</i>																					○	
3576		ヤナギイネゾウモドキ	<i>Dorytomus rectinatus</i>																					○	
3577		アカイネゾウモドキ	<i>Dorytomus roelofsi</i>																					○	
3578		マダラアシゾウムシ	<i>Ectatorhinus adamsii</i>																					○	
3579		アカオビタマクモゾウムシ	<i>Egiona konoii</i>																					○	
3580		シロコブゾウムシ	<i>Episomus turritus</i>																					○	
3581		コブキゾウムシ	<i>Eugnathus distinctus</i>																					○	
3582		Euryonmatus属の一種	<i>Euryonmatus</i> sp.				○																	○	
3583		アシナガオニゾウムシ	<i>Gasterocercus longipes</i>																					○	
3584		タデトクサルゾウムシ	<i>Homorosoma asperum</i>																					○	
3585		カナムクラタグサルゾウムシ	<i>Homorosoma chinense</i>																					○	
3586		フタバアナアキゾウムシ	<i>Hylobius futabae</i>																					○	
3587		マツアナアキゾウムシ	<i>Hylobius haroldi</i>																					○	
3588		シロスジタコゾウムシ	<i>Hypera adspersa</i>																					○	
3589		ハコベタコゾウムシ	<i>Hypera basalis</i>																					○	
3590		アカコブコブゾウムシ	<i>Kobuzo rectirostris</i>																					○	
3591		チャバネキクイゾウムシ	<i>Kojimazo lewisi</i>																					○	
3592		ムモンチビシギゾウムシ	<i>Koreoculio antennatus</i>																					○	
3593		ゴボウゾウムシ	<i>Larinus latissimus latissimus</i>																					○	
3594		オオゴボウゾウムシ	<i>Larinus meleagris</i>																					○	
3595		フタキボシゾウムシ	<i>Lepyrus japonicus</i>																					○	
3596		ハバスダヒメゾウムシ	<i>Limobaris habai</i>																					○	

表 4. 6-3(57) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20	
3800	ハチ目 (膜翅目)	アシトコバチ科	ツヤアシトコバチ	<i>Antrocephalus hakonensis</i>										○												○	—
3801			キアシトコバチ	<i>Brachymeria lasus</i>											○												○
3802			ハエヤドリアシトコバチ	<i>Brachymeria minuta</i>										○												○	—
3803			アカアシトコバチ	<i>Brachymeria podagrica</i>										○												○	—
3804		シリアゲコバチ科	シリアゲコバチ	<i>Leucospis japonica</i>										○											○	—	
3805			オキナウシリアゲコバチ	<i>Leucospis sinensis</i>										○											○	○	
3806		アリガタバチ科	ムカシアリガタバチ	<i>Acrepyris japonicus</i>																					○	○	
3807			ハマキアリガタバチ	<i>Goniosus japonicus</i>																					○	○	
3808		セイボウ科	クロバネセイボウ本土亜種	<i>Chrysis angolensis murasaki</i>					○																	○	—
3809			ムツバセイボウ	<i>Chrysis fasciata daphne</i>					○																	○	○
3810			ボツセイボウ	<i>Chrysis galloisi</i>					○																	○	○
3811			ナミハセイボウ	<i>Chrysis japonica</i>					○																	○	—
3812			コマチセイボウ	<i>Chrysis komachi</i>					○																	○	—
3813			ツマアカセイボウ	<i>Chrysis rubripvga</i>				○																		○	—
3814			ツマムラサキセイボウ	<i>Chrysis splendidula</i>																						○	—
3815			ヨシブエセイボウ	<i>Chrysis svrxn</i>																						○	—
3816			フタツバトゲセイボウ	<i>Elampus bidens tristis</i>						○																○	○
3817			ハラアカマルセイボウ	<i>Hedychrum japonicum</i>																						○	○
3818			オカマルセイボウ	<i>Hedychrum okai</i>																						○	○
3819			ムネツキセイボウ	<i>Omalus aeneus japonicus</i>																						○	—
3820			ナシチセイボウ	<i>Philoctetes harmandi</i>						○																○	—
3821			ミヤマツヤセイボウ	<i>Philoctetes monticola</i>			○	○																		○	—
3822			ミドリセイボウ	<i>Praestochrysis lusca</i>																						○	—
3823			イラガセイボウ	<i>Praestochrysis shanghaiensis</i>	○																					○	—
3824			ホシツヤセイボウ	<i>Pseudomalus punctatus</i>																						○	○
3825			オオセイボウ	<i>Stilbum cyanurum</i>																						○	○
3826			ミツバセイボウ	<i>Trichrysis cvanea</i>																						○	—
3827		カマバチ科	トグヌキカマバチ属の一種	<i>Anteon sp.</i>																						○	○
3828		アリ科	ノコギリハリアリ	<i>Amblyopone silvestrii</i>																						○	○
3829			アテナガアリ	<i>Aphaenogaster famelica</i>																						○	○
3830			ヤマトアテナガアリ	<i>Aphaenogaster japonica</i>																						○	○
—			Aphaenogaster属の一種	<i>Aphaenogaster sp.</i>																						○	○
3831			クオオアリ	<i>Camponotus japonicus</i>																						○	○
3832			クサオアリ	<i>Camponotus kehitoi</i>																						○	○
3833			ミカドオアリ	<i>Camponotus kiusuensis</i>																						○	○
3834			ケブカツヤオオアリ	<i>Camponotus nipponensis</i>																						○	○
3835			ヒラスオアリ	<i>Camponotus nipponicus</i>																						○	○
3836			ムネアカオアリ	<i>Camponotus obscuripes</i>																						○	○
3837			ヨツボシオオアリ	<i>Camponotus quadrinotatus</i>																						○	○
3838			ウメマツオオアリ	<i>Camponotus vtiliosus</i>																						○	○
3839			ヤマヨツボシオオアリ	<i>Camponotus vamaokai</i>																						○	○
3840			ケブカクオオアリ	<i>Camponotus vassensis</i>																						○	○
3841			ハリブトシリアゲアリ	<i>Crematogaster matsumurai</i>																						○	○
3842			キイロシリアゲアリ	<i>Crematogaster osukensis</i>																						○	○
3843			テラニシシリアゲアリ	<i>Crematogaster teranishii</i>																						○	○
3844			トグズネハリアリ	<i>Cryptopone sauteri</i>																						○	○
3845			シベリアカタアリ	<i>Dolichoderus sibiricus</i>																						○	○
3846			ツノアカヤマアリ	<i>Formica fukaii</i>																						○	○
3847			ハヤシクロヤマアリ	<i>Formica havashi</i>																						○	○
3848			クロヤマアリ	<i>Formica japonica</i>																						○	○
3849			ニセハリアリ	<i>Hypoponera sauteri</i>																						○	○
3850			キイロケアリ	<i>Lasius flavus</i>																						○	○
3851			ハヤシケアリ	<i>Lasius havashi</i>																						○	○
3852			トビイロケアリ	<i>Lasius japonicus</i>																						○	○
3853			ククサアリ	<i>Lasius nipponensis</i>																						○	○
3854			ヒゲナガケアリ	<i>Lasius productus</i>																						○	○
3855			クサアリモドキ	<i>Lasius spathepus</i>																						○	○
3856			アメイロケアリ	<i>Lasius umbratus</i>																						○	○
—			アメイロケアリ亜属の一種	<i>Lasius (Chthonolasius) sp.</i>																						○	○
—			Lasius属の一種	<i>Lasius sp.</i>																						○	○
3857			カドフシアリ	<i>Myrmecina nipponica</i>																						○	○
3858			シワクシケアリ	<i>Myrmica kotokui</i>																						○	○
3859			オオハリアリ	<i>Pachycondyla chinensis</i>																						○	○
3860			アメイロアリ	<i>Paratrechina flavipes</i>																						○	○
3861			サクラアリ	<i>Paratrechina sakurae</i>																						○	○
3862			アズマオオズアリ	<i>Pheidole fervida</i>																						○	○
3863			トダアリ	<i>Polyrhachis lamellidens</i>																						○	○
3864			ヒメハリアリ	<i>Ponera japonica</i>																						○	○
3865			アミメアリ	<i>Pristomyrmex pungens</i>																						○	○
3866			トフシアリ	<i>Solenopsis japonica</i>																						○	○

表 4.6-3 (59) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20							
3935	ハチ目 (膜翅目)	ベッコウバチ科	Ceropalae属の一種	<i>Ceropalae</i> sp.									○													○	○	○	○				
3936					<i>Clitoderes futabae</i>																												
3937			マルヤマベッコウ	<i>Cryptocheilus maruyamai</i>											○																		
3938			ヒガボソトゲアシベッコウ	<i>Ctenopriocnemis filicornis</i>																													
3939			ペレーヒゲベッコウ	<i>Dipogon conspersus</i>				○																									
3940				<i>Dipogon immarginatus</i>																													
3941			イワタヒゲベッコウ	<i>Dipogon iwatai</i>					○																								
3942			ナガセヒゲベッコウ	<i>Dipogon nagasei</i>																													
3943				<i>Dipogon nipponicus</i>																													
-				Dipogon属の數種	<i>Dipogon</i> spp.																												
3944			コフタスジベッコウ	<i>Eopompilus minor</i>																													
3945			オオシロフベッコウ	<i>Episyrus arrogans</i>				○																									
3946			イワタツベッコウ	<i>Homonotus iwatai</i>																													
3947			ヤマトツベッコウ	<i>Homonotus japonicus</i>																													
3948			ヤドリベッコウ	<i>Irenangelus pernix</i>				○																									
-				Irenangelus属の一種	<i>Irenangelus</i> sp.																												
3949			スギハラベッコウ	<i>Leptodialepis sugiharai</i>																													
3950			キバナトゲアシベッコウ	<i>Platydialepis roheii</i>																													
3951			ツヤムネシロベッコウ	<i>Poecilagenia sculpturata</i>																													
-				Poecilagenia属の一種	<i>Poecilagenia</i> sp.																												
3952			コトゲアシベッコウ	<i>Priocnemis atropos</i>				○																									
3953			ホソトゲアシベッコウ	<i>Priocnemis cyphonota</i>																													
3954			トゲアシオオベッコウ	<i>Priocnemis irritabilis</i>																													
3955			クモリトゲアシベッコウ	<i>Priocnemis japonica</i>																													
3956			カオコトゲアシベッコウ	<i>Priocnemis mitakensis</i>																													
3957			ナガセトゲアシベッコウ	<i>Priocnemis nagasei</i>																													
3958				<i>Priocnemis uenoii</i>				○																									
-				Priocnemis属の一種	<i>Priocnemis</i> sp.																												
-				ベッコウバチ科の數種	Pompilidae gen. spp.																												
3959			アリバチ科	トグムネアリバチ	<i>Bischoffitilla ardescens</i>																												
3960				ホソアリバチ	<i>Cystomutilla teranishii</i>																												
3961				ミカドアリバチ	<i>Mutilla mikado</i>																												
3962				ヤマトアリバチモドキ	<i>Myrmosa nigrofasciata</i>																												
3963				フタホシアリバチ	<i>Neotrogaspidia pustulata</i>																												
3964				ルイスヒトホシアリバチ	<i>Smicromyrme lewisii</i>																												
3965				ヤマシリアリバチ	<i>Yamanetilla nipponica</i>																												
3966				パレレコツチバチ	<i>Tiphia burrellii</i>																												
3967				スネアカコツチバチ	<i>Tiphia humancularis</i>																												
3968				オオコツチバチ	<i>Tiphia latistriata</i>																												
3969		ヤマコツチバチ	<i>Tiphia magnoliae</i>																														
3970		クロコガネコツチバチ	<i>Tiphia phyllophagae</i>																														
3971		マメコガネコツチバチ	<i>Tiphia popillivora</i>																														
3972		ダイケンコツチバチ	<i>Tiphia punctata</i>																														
3973		ニカコツチバチ	<i>Tiphia sternata</i>																														
3974		ハルコツチバチ	<i>Tiphia vernalis</i>																														
3975		ヒメハラナガツチバチ	<i>Campsomeriella annulata annulata</i>																														
3976		オオハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris grossa matsumurai</i>																														
3977		キンケハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris prismatica</i>																														
3978		シロオビハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris schultzei</i>																														
3979		コモンツチバチ	<i>Scolia decorata ventralis</i>																														
3980		アカスシツチバチ	<i>Scolia fascinata fascinata</i>																														
3981		キオビツチバチ	<i>Scolia oculata</i>																														
3982		アムールギンギチ	<i>Crossocerus amurensis</i>																														
3983		ヒガアシギンギチ	<i>Crossocerus barbipes</i>																														
3984		アタマギンギチ	<i>Crossocerus capitatus vezo</i>																														
3985		ヒラアシギンギチ	<i>Crossocerus cetratus</i>																														
3986		エグレギンギチ	<i>Crossocerus emarginatus</i>																														
3987		ハトガユギンギチ	<i>Crossocerus fukuensis</i>																														
3988		ハクサンギンギチ	<i>Crossocerus hokusanus</i>																														
3989		ガロアシギンギチ	<i>Crossocerus heydeni nipponis</i>																														
3990		アイヌギンギチ	<i>Crossocerus malaisei</i>																														
3991		ニッコウギンギチ	<i>Crossocerus nikkoensis</i>																														
3992		スギハラギンギチ	<i>Crossocerus styrius</i>																														
3993		スズキギンギチ	<i>Crossocerus subulatus suzukii</i>																														
3994		ガガンボギンギチ	<i>Crossocerus vagabundus esakii</i>																														
3995		カゲロウギンギチ	<i>Crossocerus walkeri</i>																														
3996		ヤマトギンギチ	<i>Crossocerus yamato</i>																														
3997		クボスギンギチ	<i>Ectemnius cavifrons aurarius</i>																														
3998		ナミギンギチ	<i>Ectemnius continuus</i>																														
3999		カタトゲギンギチ	<i>Ectemnius dives</i>																														

表 4. 6-3 (60) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	H元	H4	H8	H9	H10	H12	H13	H17	H18	H19		H20			
4000	ハチ目 (膜翅目)	ギンギテバチ科	ウスギギンギチ	<i>Ectemnius flavohirtus</i>																									
4001			オオギンギチ	<i>Ectemnius fossorius konowii</i>																									
4002			シロスジギンギチ	<i>Ectemnius iridifrons</i>																									
4003			クロユビギンギチ	<i>Ectemnius nigritarsus</i>																									
4004			ミスホギンギチ	<i>Ectemnius radiatus</i>																									
4005			クララギンギチ	<i>Ectemnius rubicola nipponis</i>																									
4006			ヒラスギンギチ	<i>Ectemnius ruficornis</i>																									
4007			イワタギンギチ	<i>Ectemnius schlettereri japonicus</i>																									
4008			クロケラトリバチ	<i>Larra carbonaria</i>																									
4009			クビウギンギチ	<i>Lestica collaris</i>																									
4010	クラマギンギチ	<i>Lestica reiteri</i>																											
4011	ヒメオオロギバチ	<i>Liris festinans japonica</i>																											
4012	ヤマトコトガタバチ	<i>Lyroda nigra japonica</i>																											
4013	ヤスマツニテラバチ	<i>Nitela yasumatsui</i>																											
4014	ヤマトトゲアナバチ	<i>Oxybelus strandi</i>																											
4015	クロバネクモカリバチ	<i>Pison strandi</i>																											
4016	エゾギンギチ	<i>Rhopalum clavipes jessonicum</i>																											
4017	チャタテギンギチ	<i>Rhopalum gracile</i>																											
4018	クワイマギンギチ	<i>Rhopalum kuwayamai nikkoense</i>																											
4019	クロギンギチ	<i>Rhopalum latronum</i>																											
4020	クロタビギンギチ	<i>Rhopalum pygidiale</i>																											
4021	コシジロギンギチ	<i>Rhopalum succineicollarum</i>																											
4022	コイケギンギチ	<i>Rhopalum venustum</i>																											
4023	ワタナベギンギチ	<i>Rhopalum watanabei</i>																											
4024	ニトベギンギチ	<i>Spadicocnabro nitobei</i>																											
4025	ヤマトヌカダカバチ	<i>Tachysphex nigricolor nigricolor</i>																											
4026	ヒメハヤバチ	<i>Tachytes fruticis</i>																											
4027	ヒロスハヤバチ	<i>Tachytes latifrons</i>																											
4028	オオハヤバチ	<i>Tachytes sinensis sinensis</i>																											
4029	フクイジガバチモドキ	<i>Trypoxylon ambigum</i>																											
4030	ヤマトジガバチモドキ	<i>Trypoxylon cornutum yamatonis</i>																											
4031	トガシガバチモドキ	<i>Trypoxylon errans</i>																											
4032	ケシジガバチモドキ	<i>Trypoxylon exiguum exiguum</i>																											
4033	エゾジガバチモドキ	<i>Trypoxylon figulus yezo</i>																											
4034	ヒメジガバチモドキ	<i>Trypoxylon fronticornis japonense</i>																											
4035	ホンシガバチモドキ	<i>Trypoxylon iwayoshii</i>																											
4036	コイケジガバチモドキ	<i>Trypoxylon koikense</i>																											
4037	オオシガバチモドキ	<i>Trypoxylon malaisei</i>																											
4038	ニッポンシガバチモドキ	<i>Trypoxylon nipponicum</i>																											
4039	コンゴシガバチモドキ	<i>Trypoxylon pacificum</i>																											
4040	ナミシガバチモドキ	<i>Trypoxylon petiolatum</i>																											
4041	キスケジガバチモドキ	<i>Trypoxylon regium hatogayuum</i>																											
4042	マダラシガバチモドキ	<i>Trypoxylon rufimaculatum</i>																											
4043	サツボシガバチモドキ	<i>Trypoxylon sapporoense</i>																											
4044	ミヤマシガバチモドキ	<i>Trypoxylon varipes</i>																											
4045	ハエトリバチ科	<i>Mellinus arvensis obscurus</i>																											
4046	ドロボバチモドキ科	<i>Alysson cameroni</i>																											
4047	ニッポンツヤアナバチ	<i>Alysson japonicus</i>																											
4048	ハクサツツヤアナバチ	<i>Bembecinus hungaricus japonicus</i>																											
4049	ヤマトスナハキバチ	<i>Egorvtes fulvohirtus</i>																											
4050	コイケアワフキバチ	<i>Gorytes maculicornis</i>																											
4051	ナミアワフキバチ	<i>Gorytes tricornis</i>																											
4052	ミスジアワフキバチ	<i>Lestiphorus bilunulatus yamatonis</i>																											
4053	フタモンアワフキバチ	<i>Nippononysson rufopictus</i>																											
4054	ヤマトドロバチモドキ	<i>Nysson trimaculatus japonicus</i>																											
4055	オオエンモンバチ	<i>Carinostigmus filippovi</i>																											
4056	アリマキバチ科	<i>Mimesa lutaria japonica</i>																											
4057	サメシマヨコバイバチ	<i>Mimemesa atratina longula</i>																											
4058	アシジロヨコバイバチ	<i>Mimemesa littoralis</i>																											
4059	ヒメイスカバチ	<i>Passaloeucus clypealis yamato</i>																											
4060	ジュズダマイスカバチ	<i>Passaloeucus monilicornis</i>																											
4061	ワモンイスカバチ	<i>Passaloeucus nipponicola</i>																											
4062	アバタアリマキバチ	<i>Pemphredon diervillae</i>																											
4063	アイヌアリマキバチ	<i>Pemphredon inornata</i>																											
4064	オオアリマキバチ	<i>Pemphredon japonica</i>																											
4065	エグレアリマキバチ	<i>Pemphredon krombeini</i>																											
4066	オオグシアリマキバチ	<i>Pemphredon lethifer</i>																											
4067	ヤマヨコバイバチ	<i>Psen affinis affinis</i>																											
4068	カオキンヨコバイバチ	<i>Psen aurifrons</i>																											
4069	ベッコウヨコバイバチ	<i>Psen bettohi</i>																											

表 4.6-3(62) 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査										事業者の調査										調査地域 内外				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20					
4140	ハチ目(膜翅目)	ヒメハナバチ科	ワタセヒメハナバチ	<i>Andrena watasei</i>							○																○		
4141			ヤマトヒメハナバチ	<i>Andrena yamato</i>										○														○	
4142			チビヒメハナバチ	<i>Panurginus crawfordi</i>									○														○		
4143	ミツバチ科		スジボソコシプトハナバチ	<i>Amegilla florea florea</i>																							○		
4144			ケブカコシプトハナバチ	<i>Anthophora plumipes villosula</i>																								○	
4145			ニホンミツバチ	<i>Apis cerana japonica</i>																									○
4146			セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>																									○
4147			コマルハナバチ	<i>Bombus ardens ardens</i>																									○
4148			ヒメマルハナバチ	<i>Bombus beaticola beaticola</i>																									○
4149			トラマルハナバチ	<i>Bombus diversus diversus</i>																									○
4150			ミヤママルハナバチ	<i>Bombus honshuensis</i>																									○
4151			オオマルハナバチ	<i>Bombus hypocrita hypocrita</i>																									○
4152			クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>																									○
4153			ユサキツヤハナバチ	<i>Ceratina esakii</i>																									○
4154			キオビツヤハナバチ	<i>Ceratina flavipes</i>																									○
4155			イワタチビツヤハナバチ	<i>Ceratina iwatai</i>																									○
4156			ヤマトツヤハナバチ	<i>Ceratina japonica</i>																									○
4157			クロツヤハナバチ	<i>Ceratina megastigmata</i>																									○
4158			ヤマトムカシハナバチヤドリ	<i>Epeolus japonicus</i>																									○
4159			シロモンムカシハナバチヤドリ	<i>Epeolus melectiformis</i>																									○
4160			ニッポンヒゲナガハナバチ	<i>Eucera nipponensis</i>																									○
4161			シロスジヒゲナガハナバチ	<i>Eucera spurcatisipes</i>																									○
4162			エチゼンキマダラハナバチ	<i>Nomada alboguttata etizenensis</i>																									○
4163			アスワキマダラハナバチ	<i>Nomada aswenis</i>																									○
4164			ウシツノキマダラハナバチ	<i>Nomada comparata</i>																									○
4165			ユサキマダラハナバチ	<i>Nomada esakii</i>																									○
4166			ヒメキマダラハナバチ	<i>Nomada flavoguttata japonensis</i>																									○
4167			フカイキマダラハナバチ	<i>Nomada fukuiana</i>																									○
4168			ガロアキマダラハナバチ	<i>Nomada galloisi</i>																									○
4169	ギンランキマダラハナバチ	<i>Nomada ginran</i>																									○		
4170	セイヨウキマダラハナバチ	<i>Nomada guttulata</i>																									○		
4171	ヒゲナガキマダラハナバチ	<i>Nomada hakonensis</i>																									○		
4172	ハリマキマダラハナバチ	<i>Nomada harimensis</i>																									○		
4173	イカサキマダラハナバチ	<i>Nomada icaziti</i>																									○		
4174	イッシキマダラハナバチ	<i>Nomada issikii</i>																									○		
4175	ダイミンウキマダラハナバチ	<i>Nomada japonica</i>																									○		
4176	カオネキマダラハナバチ	<i>Nomada maculifrons</i>																									○		
4177	ミヤマキマダラハナバチ	<i>Nomada montverna</i>																									○		
4178	ニッポンキマダラハナバチ	<i>Nomada nipponica</i>																									○		
4179	ヒロハキマダラハナバチ	<i>Nomada pacifica</i>																									○		
4180	パンジーキマダラハナバチ	<i>Nomada panzeri orientis</i>																									○		
4181	ナシモンキマダラハナバチ	<i>Nomada pyrifera</i>																									○		
4182	レンニヨキマダラハナバチ	<i>Nomada rengio</i>																									○		
4183	サバユキマダラハナバチ	<i>Nomada sabaensis</i>																									○		
4184	コキマダラハナバチ	<i>Nomada sheppardana okubira</i>																									○		
4185	シラキマダラハナバチ	<i>Nomada shirakii</i>																									○		
4186	タイチヨウキマダラハナバチ	<i>Nomada taicho</i>																									○		
4187	トワダキマダラハナバチ	<i>Nomada towada</i>																									○		
4188	ミツクリヒゲナガハナバチ	<i>Tetraloniella mitsukurii</i>																									○		
4189	キムネクマバチ	<i>Tylocopa appendiculata circumvolans</i>																									○		
4190	ババムカシハナバチ	<i>Colletes babai</i>																									○		
4191	アシフトムカシハナバチ	<i>Colletes patellatus</i>																									○		
4192	オオムカシハナバチ	<i>Colletes collaris</i>																									○		
4193	スミスメンハナバチ	<i>Hyaleus floralis</i>																									○		
4194	アルマンメンハナバチ	<i>Hyaleus globula</i>																									○		
4195	マツムラメンハナバチ	<i>Hyaleus matsumurai</i>																									○		
4196	ニッポンメンハナバチ	<i>Hyaleus nippon</i>																									○		
4197	ツノフトメンハナバチ	<i>Hyaleus nipponicus</i>																									○		
4198	オモゴメンハナバチ	<i>Hyaleus submonticola</i>																									○		
4199	アカガキコハナバチ	<i>Halictus aerarius</i>																									○		
4200	アトジマコハナバチ	<i>Halictus tsingtauensis</i>																									○		
4201	ズマルコハナバチ	<i>Lasioglossum affine</i>																									○		
4202	クラカケチビハナバチ	<i>Lasioglossum aliodalum</i>																									○		
4203	ニジイロコハナバチ	<i>Lasioglossum apristum</i>																									○		
4204	シオカワコハナバチ	<i>Lasioglossum baleicum</i>																									○		
4205	ブラキストンコハナバチ	<i>Lasioglossum blakistoni</i>																									○		
4206	ホクダイコハナバチ	<i>Lasioglossum duplex</i>																									○		
4207	エブメルツヤコハナバチ	<i>Lasioglossum ebmerianum</i>																									○		
4208	ミヤマツヤコハナバチ	<i>Lasioglossum exiliceps</i>																									○		
4209	アルマンカダコハナバチ	<i>Lasioglossum harmandi</i>																									○		

表 4.6-4 文献及び事業者の調査で確認された昆虫類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	イトトンボ科	モートンイトトンボ		●				準絶	
2	カワトンボ科	アオハダトンボ	●					準絶	
3	ムカシトンボ科	ムカシトンボ	●	●				注目	
4	エゾトンボ科	エゾトンボ	●					注目	
5	トンボ科	マイコアカネ		●				注目	
6	クロカワゲラ科	ユキクロカワゲラ	●	●				注目	
7	バッタ科	カワラバッタ	●					準絶	
8	ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ		●				準絶	
9	セセリチョウ科	スジグロチャバナセセリ		●				準絶	準絶
10	タテハチョウ科	ウラギンスジヒョウモン		●				準絶	
11		オオムラサキ	●	●				準絶	準絶
12	アゲハチョウ科	ギフチョウ	●	●	福井市			Ⅱ類	Ⅱ類
13	ガガンボ科	アヤヘリガガンボ	●					注目	
14		キバラガガンボ		●				注目	
15		ヒメハスオビガガンボ		●				注目	
16	アミカ科	オオバヒメアミカ	●	●				注目	
17	カ科	トワダオオカ		●				注目	
18	クサアブ科	ネグロクサアブ		●				不足	
19	ハナアブ科	スズキナガハナアブ		●				注目	
20	オサムシ科	ハクサンホソヒメクロオサムシ	●	●				注目	
21	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ		●				準絶	準絶
22	クワガタムシ科	マグソクワガタ	●					注目	
23	コガネムシ科	オオチャイロハナムグリ	●					準絶	準絶
24	ヒメドロムシ科	アヤスジミゾドロムシ	●	●				Ⅱ類	
25		ケスジドロムシ		●				準絶	
26	カミキリムシ科	ヨツボシカミキリ		●				Ⅱ類	
27		アサカミキリ	●					Ⅱ類	
28	ヒゲナガゾウムシ科	ナガフトヒゲナガゾウムシ	●					注目	
29	カギバラバチ科	ザウターカギバラバチ	●					Ⅱ類	
30	シリアゲコバチ科	オキナワシリアゲコバチ	●	●				Ⅱ類	
31	セイボウ科	ミヤマツヤセイボウ	●					不足	Ⅰ類
32	アリ科	ケブカツヤオオアリ		●					Ⅱ類
33		ツノアカヤマアリ	●						Ⅰ類
34	スズメバチ科	チャイロスズメバチ	●					Ⅱ類	
35	ギングチバチ科	ニトベギングチ	●					不足	Ⅱ類
36	アナバチ科	フジジガバチ	●						準絶
37		フクイアナバチ	●	●				準絶	準絶
38	ミツバチ科	イカズチキマダラハナバチ	●						準絶
31科38種			24種	23種	1種	0種	16種	30種	0種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図4-1)(文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図4.6-1~9)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

- a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
福井市: 福井市文化財保護条例による天然記念物
- b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種
- c: 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成19年8月)」掲載種
Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)
準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)
不足: 情報不足(評価するだけの情報が不足している種)
- d: 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物-福井県レッドデータブック(動物編)-(福井県 平成14年3月)」掲載種
Ⅰ類: 県域絶滅危惧Ⅰ類(絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)
Ⅱ類: 県域絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「県域絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの)
準絶: 県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)
注目: 要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)
- e: その他専門家により指摘された重要な種

4.7 底生動物

4.7.1 調査項目

(1) 底生動物相調査

底生動物相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、底生動物相調査及び底生動物の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.7-4 に示すとおりである。

4.7.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 2：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類及び淡水産貝類目録 福井県の陸水生物
[みどりのデータバンク付属資料](福井県 昭和 60 年 9 月)

文献 3：福井県の大型底生動物調査報告書 第 1 報 一 九頭竜川、日野川、足羽川一
(福井県環境センター 平成 6 年 3 月)

文献 4：平成 5 年度河川水辺の国勢調査年鑑 底生動物調査編(建設省河川局
平成 8 年 3 月)

文献 5：福井県の水生昆虫 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料
(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 6：福井県の陸水生貝類の概要と目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク
付属資料(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 7：足羽川流域の生物調査(福井県高等学校生物研究会 平成 10 年 3 月)

文献 8：平成 10 年度河川水辺の国勢調査年鑑 魚介類調査・底生動物調査編
(建設省河川局 平成 12 年 10 月)

文献 9：福井陸水生物会報 8 号(福井陸水生物研究会 平成 13 年 3 月)

文献 10：福井県の絶滅のおそれのある野生動物ー福井県レッドデータブック(動物編)ー
(福井県 平成 14 年 3 月)

文献 11：河川水辺の国勢調査費(受託)(県単)河川調査費合併工事調査業務委託報告書
(福井県福井土木事務所 平成 16 年 3 月)

文献 12：(県単)河川調査費調査業務委託報告書[河川水辺の国勢調査](福井県福井土木
事務所 平成 16 年 8 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 底生動物相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.7-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.7-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.7-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.7-1 底生動物相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	底生動物(底生動物相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.7-1)					
現地調査の内容	1. 定量採集 調査地点内にコドラートを設置し、コドラート内の底生動物をサーバーネットで採集した。調査は昼間に行った。 2. 定性採集 調査地点において、タモ網等により底生動物を採集した。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	昭和60年度	—	8/7	—	12/13	底生動物相調査 1. 定量採集
	平成3年度	—	9/1, 2	—	1/16, 17	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成4年度	5/12, 13	—	10/20, 22 10/23	—	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成8年度	4/30 5/1	—	10/28, 29	—	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成9年度	—	—	11/11, 12	—	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成10年度	4/20, 21	—	—	—	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成13年度	5/9, 11	8/31 9/1	10/15, 16	12/18, 19	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成16年度	—	—	—	2/14~16	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成17年度	3/13~17	7/31 8/1~3	—	12/18, 19 12/25~27	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成18年度	3/5~7	7/31 8/1~4	—	12/18~20	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集
	平成19年度	—	7/30, 31 8/1, 2	—	12/10~13 12/17, 18 12/27, 28	底生動物相調査 1. 定量採集 2. 定性採集

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.7-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

底生動物の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。

調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.7-2～6 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.7-2 に示す。

表 4.7-2 底生動物の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	底生動物の重要な種					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.7-2～6)					
現地調査の内容	1. 定性採集 調査地点において、タモ網等により採集した。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成15年度	3/6～8	—	—	—	オオナガレトビケラを対象とした調査 1. 定性採集
	平成16年度	—	6/8～11	—	—	モノアラガイ、オオナガレトビケラを対象とした調査 1. 定性採集
	平成18年度	5/22～25	—	10/16～20	—	マツカサガイ、カタハガイを対象とした調査 1. 定性採集
	平成19年度	3/11～16 3/24～25	—	—	—	オオバヒメアマミカ、ユキクロカワゲラを対象とした調査 1. 定性採集
	—	—	10/1～5	—	フクイマメシジミを対象とした調査 1. 定性採集	

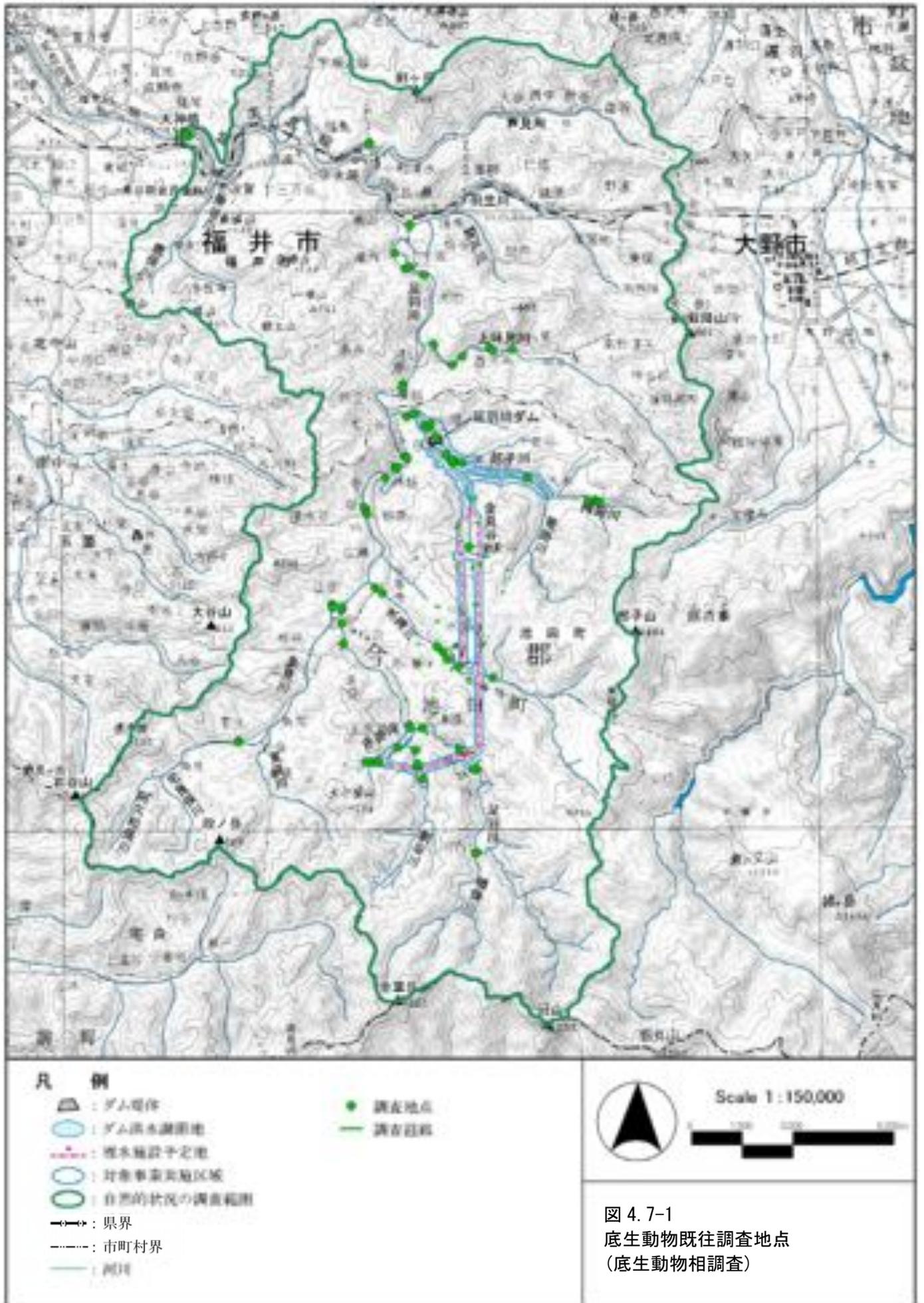
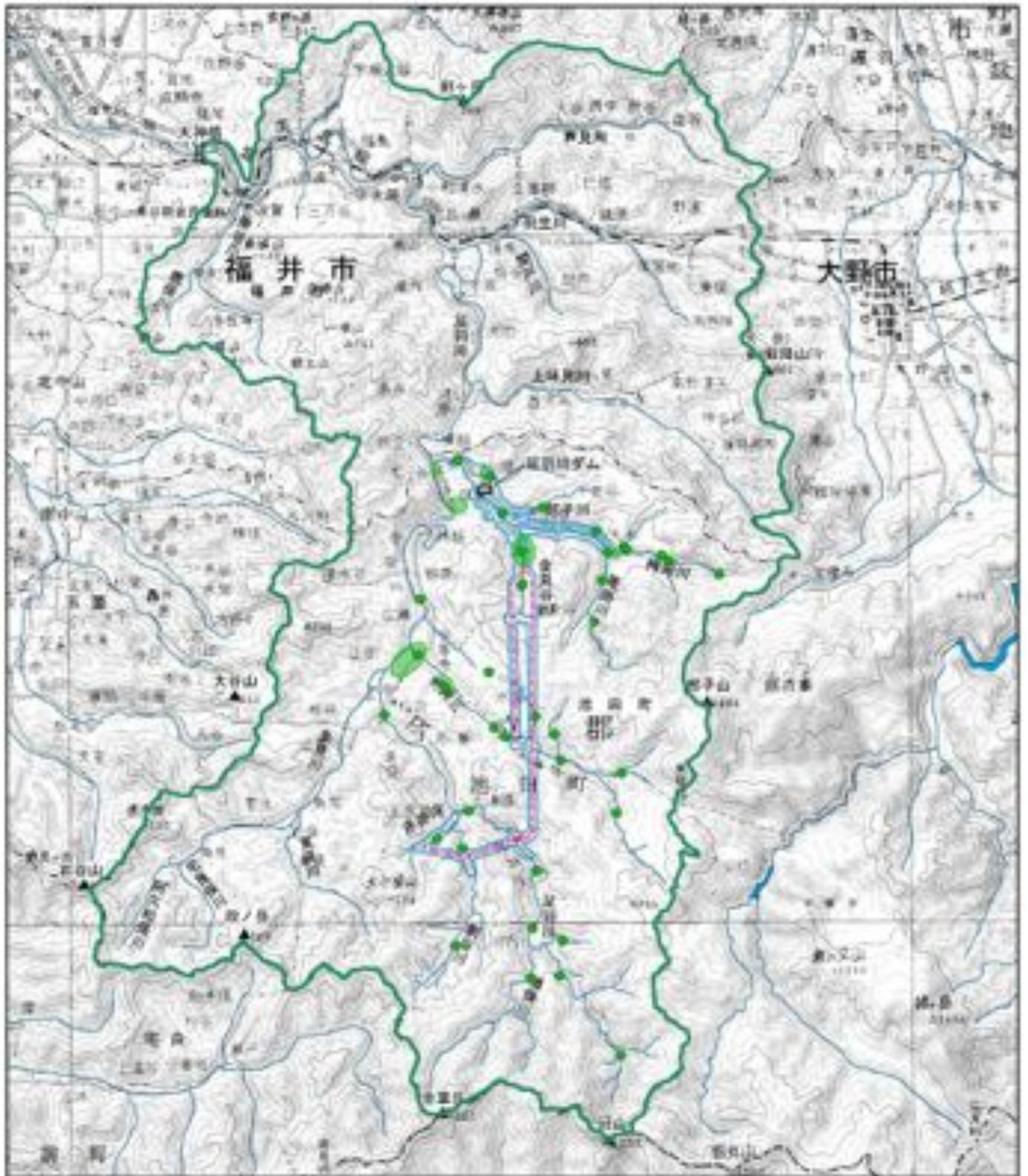


図 4.7-1
底生動物既往調査地点
(底生動物相調査)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査範囲

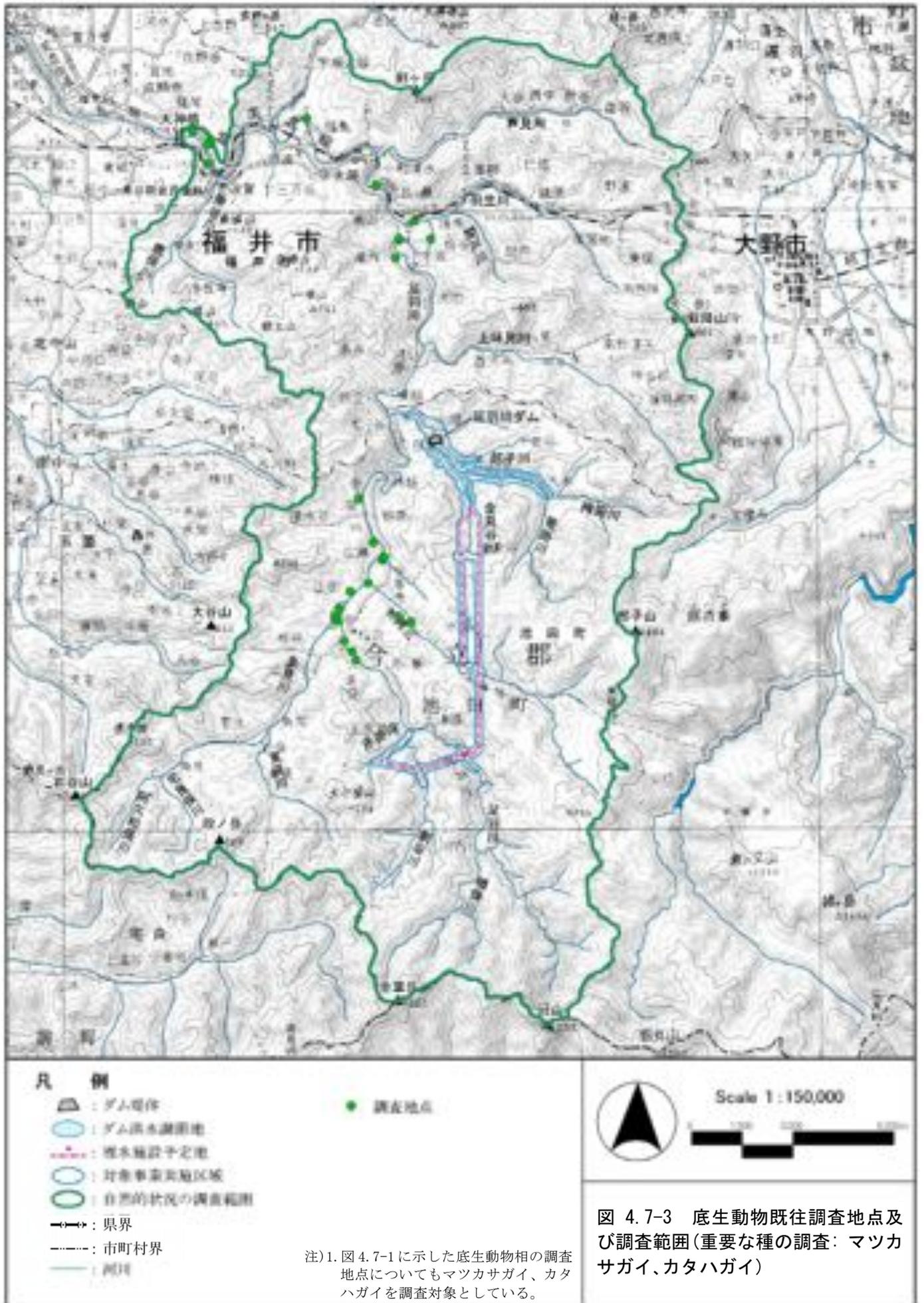


Scale 1 : 150,000



注)1. 図 4.7-1 に示した底生動物相の調査地点についてもモノアラガイ、オオナガレトビケラを調査対象としている。

図 4.7-2 底生動物既往調査地点及び調査範囲(重要な種の調査:モノアラガイ、オオナガレトビケラ)



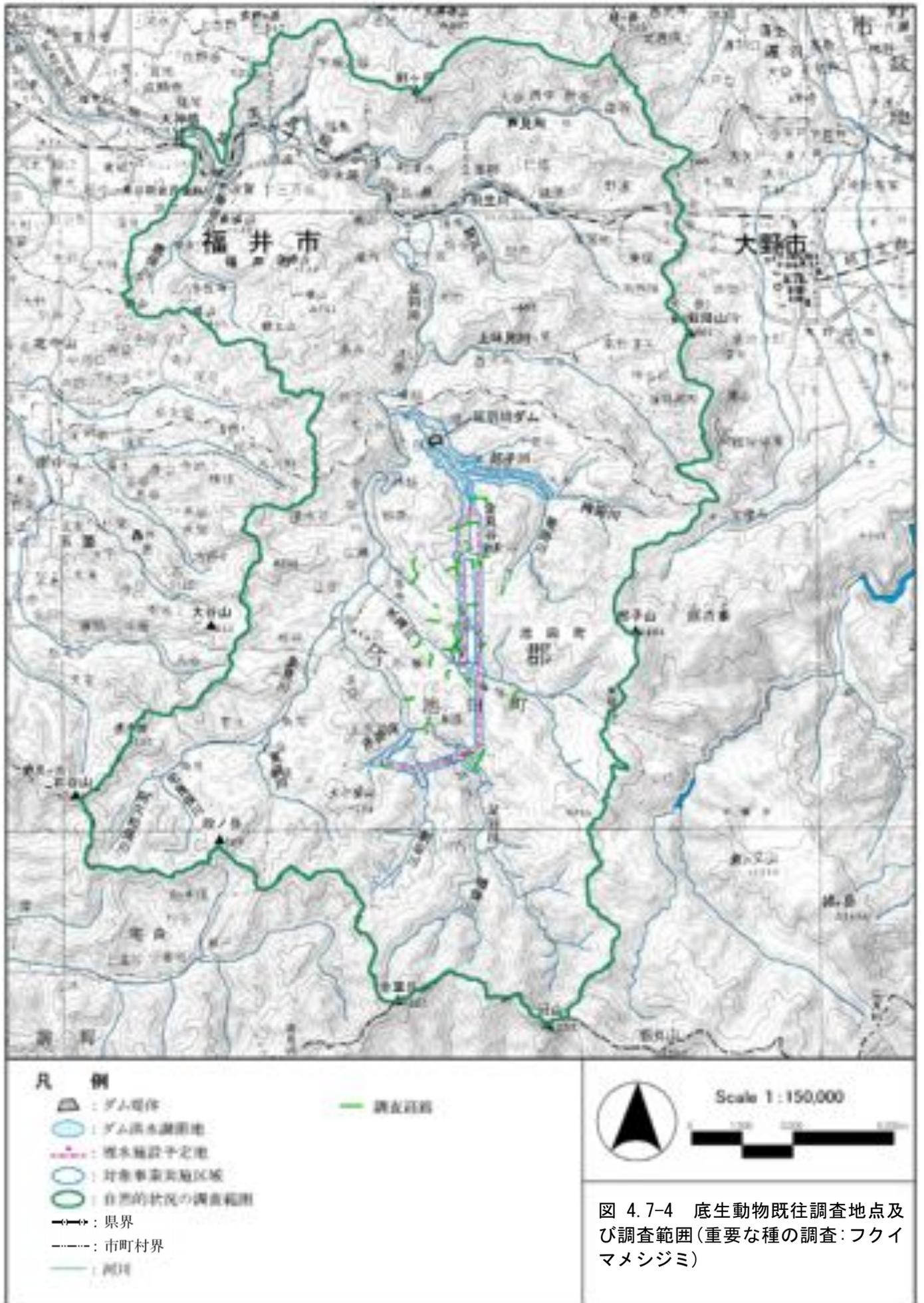
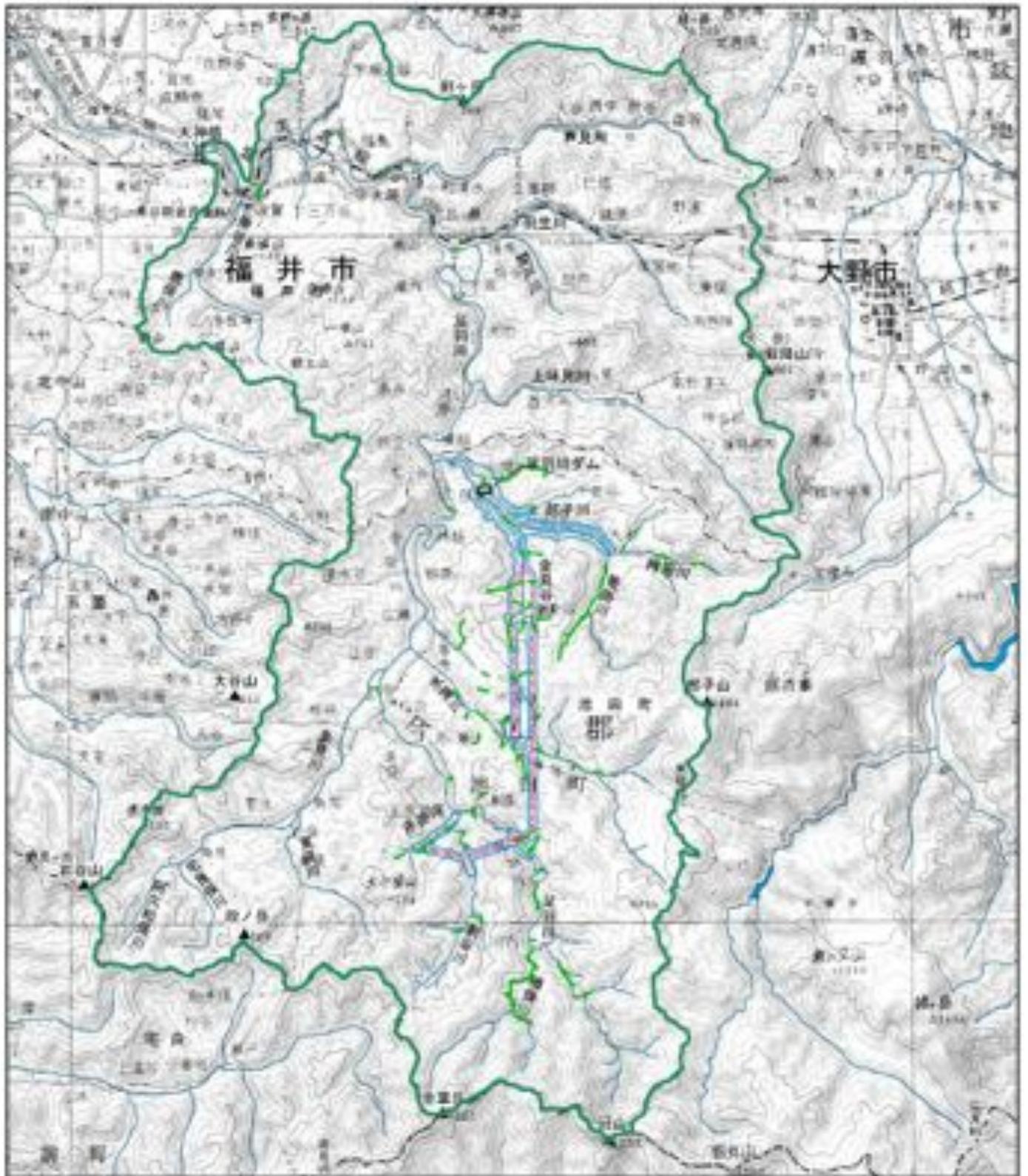


図 4.7-4 底生動物既往調査地点及び調査範囲(重要な種の調査:フクイマメシジミ)



凡例

-  : ダム堤体
-  : ダム洪水調節地
-  : ダム建設予定地
-  : 対象事業実施区域
-  : 自然的状況の調査範囲
-  : 県界
-  : 市町村界
-  : 河川

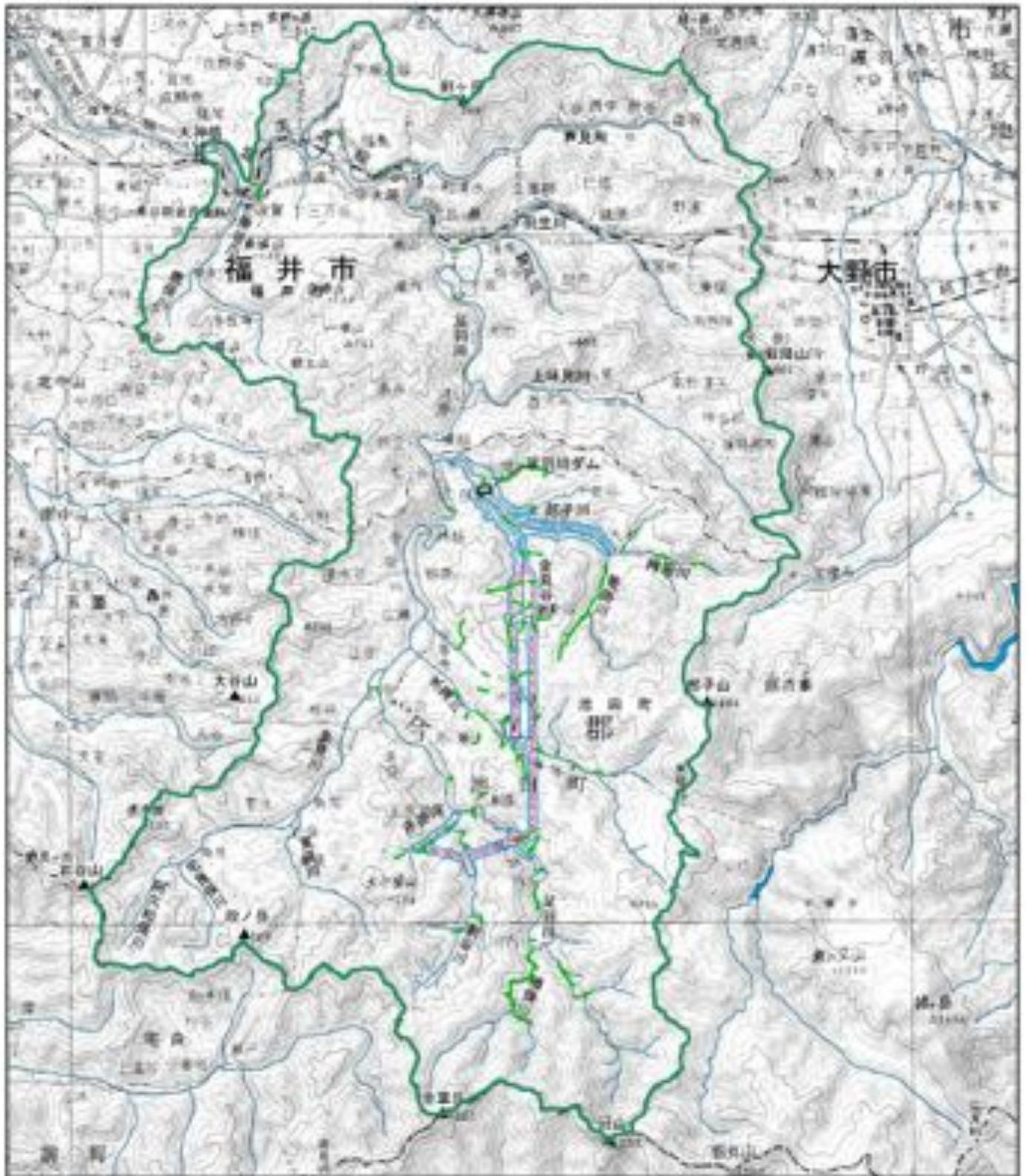
 調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.7-5
底生動物既往調査地点
(重要な種の調査:ユキクロカワゲラ)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 堰水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.7-6
底生動物既往調査地点
(重要な種の調査:オオバヒメアマミカ)

4.7.3 調査結果

底生動物の確認種リストを表 4.7-3 に、重要な種リストを表 4.7-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.7-4 文献及び事業者の調査で確認された底生動物の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	タニシ科	マルタニシ	●	●			準絶	準絶	
2		オオタニシ	●				準絶		
3	モノアラガイ科	モノアラガイ	●	●			準絶	準絶	
4	ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ	●				不足		
5	イシガイ科	マツカサガイ	●				準絶	Ⅱ類	
6		カタハガイ	●				Ⅱ類	Ⅱ類	
7	シジミ科	マシジミ	●	●			準絶		
8	マメシジミ科	フクイマメシジミ	●					Ⅱ類	
9	グロシフォニ科	スクナビル		●			不足		
10	ムカシトンボ科	ムカシトンボ	●	●				注目	
11	ヒロムネカワゲラ科	ミヤマノギカワゲラ		●				注目	
12	クロカワゲラ科	ユキクロカワゲラ	●	●				注目	
13	トワダカワゲラ科	ミネトワダカワゲラ	●	●				注目	
14	ナガレトビケラ科	オオナガレトビケラ		●			準絶		
15	アミカ科	オオバヒメアミカ ^{*1}	●	●				注目	
16	ミズスマシ科	コオナガミズスマシ		●				注目	
14科 16種			12種	11種	0種	0種	9種	11種	0種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4.7-1~6)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c: 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 平成 18 年 12 月)」及び「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成 19 年 8 月)」掲載種

Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危惧に瀕している種。現在の状態をもたらす圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

不足: 情報不足(評価するだけの情報が不足している種)

d: 「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成 14 年 3 月)」掲載種

Ⅱ類: 県域絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「県域絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(県域絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

注目: 要注目(評価するだけの情報が不足している種。地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群)

e: その他専門家により指摘された重要な種

4.8 その他の動物(クモ類)

4.8.1 調査項目

(1) クモ類相調査

クモ類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、クモ類相調査に兼ねて行った。

重要な種の選定結果は表 4.8-3 に示すとおりである。

4.8.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) クモ類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.8-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.8-1 に示す。

③ 調査期間等

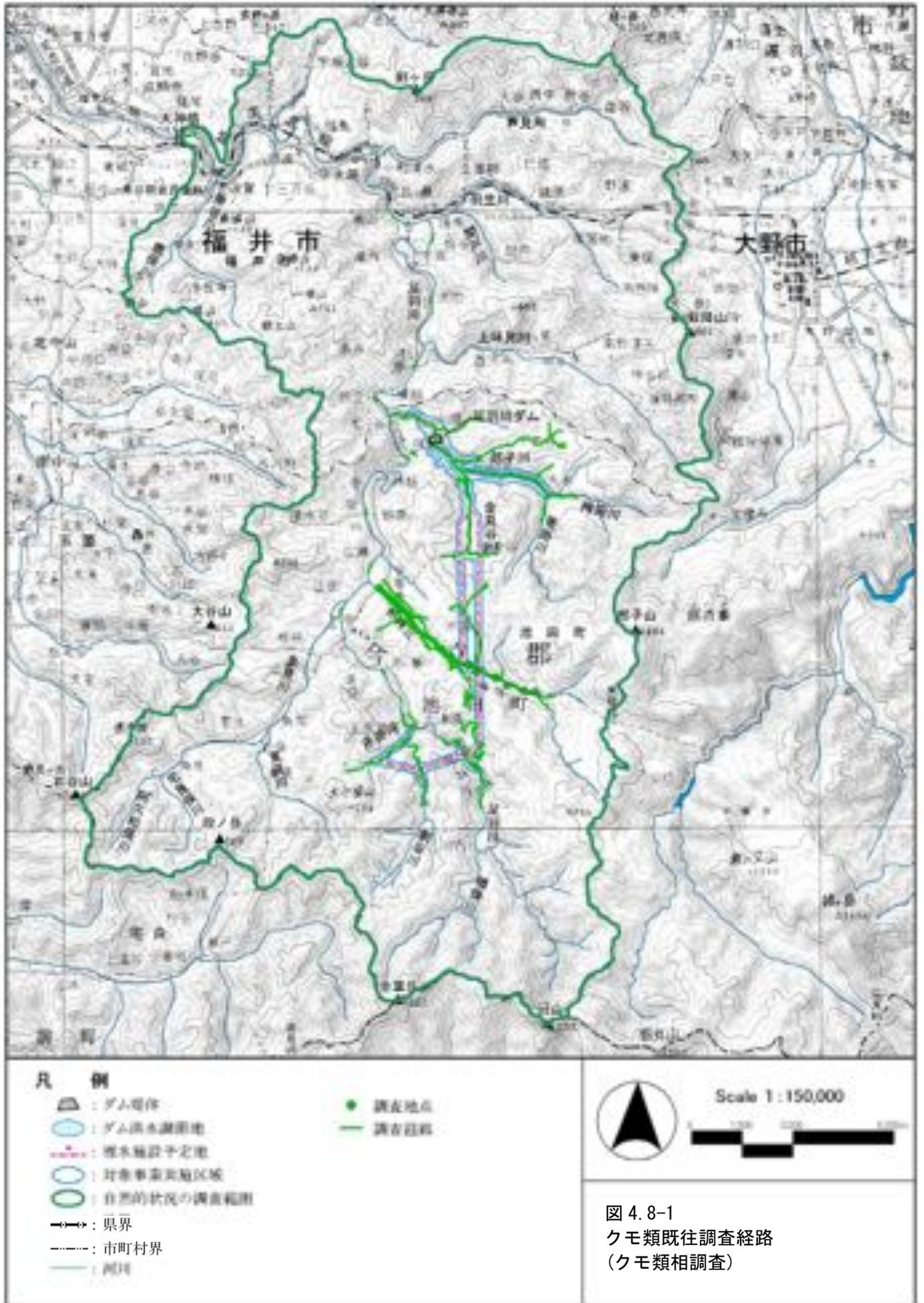
現地調査の調査期間、時期は表 4.8-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4. 8-1 クモ類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	クモ類(クモ類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4. 8-1)					
現地調査の内容	1. 任意採集法 調査地域を踏査し、見つけ採り、スウィーピング、ビーティング及びシフティングにより、クモ類を採集し、生息種を確認した。調査は昼間に行った。 2. ベイトトラップ法 地面と同じレベルに口がくるように餌を入れたプラスチックのコップを埋め、一晩おいて中に捕らえたクモ類を採集した。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
平成12年度	5/4, 16, 22 5/24~26	6/15 6/18, 19 7/5, 6, 18, 19 8/4, 5 8/19, 20	9/5, 7, 18, 20 9/21 10/21	—	クモ類相調査 1. 任意採集法	
	5/24, 25	7/18, 19	9/13, 14	—	クモ類相調査 2. ベイトトラップ法	
平成19年度	—	8/13~18	10/22~27	—	クモ類相調査 1. 任意採集法	

2) 重要な種の調査

クモ類の重要な種の調査はクモ類相と兼ねておこなった。



4.8.3 調査結果

クモ類の確認種リストを表 4.8-2 に、重要な種リストを表 4.8-3 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.8-2(1) 文献及び事業者の調査で確認されたその他の動物(クモ類)のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査		事業者の調査		調査地域 内外	
					1		H12	H19		
1	クモ目	ジグモ科	ジグモ	<i>Atypus karschi</i>	○	○		○	○	
-			Atypus属の一種	<i>Atypus</i> sp.				○	○	
2		カネコトタテグモ科	カネコトタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzi</i>				○	○	
3		トタテグモ科	キノボリトタテグモ	<i>Ummidia fragaria</i>				○	○	
4		マシラグモ科	Falcileptoneta属の一種	<i>Falcileptoneta</i> sp.				○	○	
-			マシラグモ科の一種	Leptonetidae gen. sp.				○	○	
5		ヤギヌマグモ科	ヤマトヤギヌマグモ	<i>Telega nipponica</i>				○	○	
6		ユウレイグモ科	ユウレイグモ	<i>Pholcus crypticolens</i>				○	○	
-			Pholcus属の一種	<i>Pholcus</i> sp.				○	○	
7		タマゴグモ科	ダニグモ	<i>Gamasomorpha cataphracta</i>				○	○	
8			キハネグモ	<i>Orchestina flava</i>				○	○	
-			タマゴグモ科の一種	Oonopidae gen. sp.				○	○	
9		センショウグモ科	アオグロセンショウグモ	<i>Ero cambridgei</i>				○	○	
-			Ero属の一種	<i>Ero</i> sp.				○	○	
10		チリグモ科	ヒラタグモ	<i>Uroctea compactilis</i>				○	○	
11		ウズグモ科	オウギグモ	<i>Hypitotes affinis</i>				○	○	
12			マネキグモ	<i>Miagrammopes orientalis</i>				○	○	
13			ウスグモ	<i>Octonoba varians</i>				○	○	
14			エソウズグモ	<i>Octonoba vesoensis</i>				○	○	
-			Octonoba属の一種	<i>Octonoba</i> sp.				○	○	
15		ホラヒメグモ科	コホラヒメグモ	<i>Nesticella brevipes</i>				○	○	
16			チビホラヒメグモ	<i>Nesticella mogera</i>				○	○	
17			Nesticus属の一種	<i>Nesticus</i> sp.				○	○	
18		ヒメグモ科	キヒメグモ	<i>Achaeearanea asiatica</i>			○	○	○	
19			カグヤヒメグモ	<i>Achaeearanea culicivola</i>				○	○	
20			ヒメグモ	<i>Achaeearanea japonica</i>				○	○	
21			コンビラヒメグモ	<i>Achaeearanea kompirensis</i>				○	○	
22			キヨヒメグモ	<i>Achaeearanea oculiprominentis</i>				○	○	
23			リュウキュウヒメグモ	<i>Achaeearanea ryukyu</i>				○	○	
24			オオツリガネヒメグモ	<i>Achaeearanea tabulata</i>				○	○	
25			オオヒメグモ	<i>Achaeearanea tepidariorum</i>		○	○		○	
-				Achaeearanea属の一種	<i>Achaeearanea</i> sp.				○	○
26			アシプトヒメグモ	<i>Anelosimus crassipes</i>			○		○	
-				Anelosimus属の一種	<i>Anelosimus</i> sp.				○	○
27			シロカネイソウウグモ	<i>Argyrodes bonadea</i>				○	○	
28			フタオイソウウグモ	<i>Argyrodes fur</i>				○	○	
-				Argyrodes属の一種	<i>Argyrodes</i> sp.				○	○
29			オナガグモ	<i>Ariamnes cylindrogaster</i>			○		○	
30			ギボンヒメグモ	<i>Chrysso albipes</i>				○	○	
31			ホシミドリヒメグモ	<i>Chrysso foliata</i>				○	○	
32			ヤボシヤヒメグモ	<i>Coleosoma octomaculatum</i>			○		○	
33			シモフリミジグモ	<i>Dipoena punctisparsa</i>				○	○	
34		カレハヒメグモ	<i>Enoplognatha abrupta</i>			○		○		
35		ヤマトコノハグモ	<i>Enoplognatha japonica</i>				○	○		
-			Enoplognatha属の一種	<i>Enoplognatha</i> sp.				○	○	
36		ヒシカタグモ	<i>Episinus affinis</i>			○		○		
-			Episinus属の一種	<i>Episinus</i> sp.				○	○	
37		ムナボンヒメグモ	<i>Keijia sterninotata</i>				○	○		
38		ハイイロヒメグモ	<i>Paidiscura subpallens</i>				○	○		
39		ハラダカツクネグモ	<i>Phoroncidia altiventris</i>				○	○		
40		ツクネグモ	<i>Phoroncidia pilula</i>				○	○		
41	ヤリグモ	<i>Rhomphaea sagana</i>				○	○			
-		Rhomphaea属の一種	<i>Rhomphaea</i> sp.				○	○		
42	ハンゲツオスナキグモ	<i>Steatoda cingulata</i>				○	○			
43	スネグロオチバヒメグモ	<i>Stemmops nipponicus</i>				○	○			
44	バラギヒメグモ	<i>Takayus chikumii</i>			○		○			
45	ユノハマヒメグモ	<i>Takayus yunohamensis</i>				○	○			
-		Takayus属の一種	<i>Takayus</i> sp.				○	○		
46	クロササヒメグモ	<i>Thymoites okumae</i>				○	○			
47	アマミミジグモ	<i>Trigonobothrys amamiensis</i>				○	○			
48	カニミジグモ	<i>Trigonobothrys mustelinus</i>				○	○			
49	ボカシミジグモ	<i>Yaginumena castrata</i>			○		○			
-		ヒメグモ科の数種	Theridiidae gen. spp.				○	○		
50	カラカラグモ科	ヤマジグモ	<i>Ogulinus pullus</i>				○	○		
51		カラカラグモ	<i>Theridiosoma epeiroides</i>				○	○		

表 4.8-2(2) 文献及び事業者の調査で確認されたその他の動物(クモ類)のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査		事業者の調査		調査地域 内外
					1		H12	H19	
-	クモ目	カラカラグモ科	カラカラグモ科の一種	<i>Theridiosomatidae</i> gen. sp.			○	○	○
52		ヨロイメグモ科	ヨロイヒメグモ	<i>Comaroma maculosum</i>			○	○	○
53			ヨリメグモ	<i>Conoculus lyugadinus</i>			○	○	○
54		コツブグモ科	ヤマトコツブグモ	<i>Mysmenella ogatai</i>			○	○	○
-			Mysmenella属の一種	<i>Mysmenella</i> sp.			○	○	○
55		サラグモ科	Arcuphantes属の一種	<i>Arcuphantes</i> sp.			○	○	○
56			ザラアカムネグモ	<i>Asperthorax communis</i>			○	○	○
57			ヒメウスイロサラグモ	<i>Asthenargus matsudae</i>			○	○	○
58			ダイセツテナガグモ	<i>Bathyphantes gracilis</i>			○	○	○
59			クロテナガグモ	<i>Bathyphantes robustus</i>			○	○	○
60			マルサラグモ	<i>Centromerus sylvaticus</i>			○	○	○
61			デーニツサラグモ	<i>Doenitzius peniculus</i>			○	○	○
62			マルムネヒザグモ	<i>Erigone edentata</i>			○	○	○
63			ノコギリヒザグモ	<i>Erigone prominens</i>			○	○	○
64			セムシアカムネグモ	<i>Gnathonarium gibberum</i>			○	○	○
65			ヤマトケズネグモ	<i>Gonatum japonicum</i>			○	○	○
66			ズキンヌカグモ	<i>Gongylidioides cucullatus</i>			○	○	○
67			クロナンキングモ	<i>Hyllyphantes graminicola</i>			○	○	○
68			アシヨレグモ	<i>Labulla contortipes</i>			○	○	○
-			Labulla属の一種	<i>Labulla</i> sp.			○	○	○
69			クボミケシグモ	<i>Lepthyphantes concavus</i>			○	○	○
70			ノコバヤセサラグモ	<i>Lepthyphantes serratus</i>			○	○	○
-			Lepthyphantes属の一種	<i>Lepthyphantes</i> sp.			○	○	○
71			スダカサラグモ	<i>Nematogmus stylitus</i>			○	○	○
72			ヤガスリサラグモ	<i>Neriene albolimbata</i>			○	○	○
73			ツリサラグモ	<i>Neriene japonica</i>			○	○	○
74			ヘリジロサラグモ	<i>Neriene oidedicata</i>			○	○	○
-			Neriene属の数種	<i>Neriene</i> spp.			○	○	○
75			マドラナンキングモ	<i>Neserigone torquialpis</i>			○	○	○
76			ツメケシグモ	<i>Nippononeta ungulata</i>			○	○	○
-			Nippononeta属の一種	<i>Nippononeta</i> sp.			○	○	○
77			ヌカグモ	<i>Oedothorax bipunctis</i>			○	○	○
78			コテングヌカグモ	<i>Paikiniana vulgaris</i>			○	○	○
79			ナラヌカグモ	<i>Parhyponma naraensis</i>			○	○	○
80			フタスジサラグモ	<i>Prolinyphia limbata</i>			○	○	○
81			アシナガサラグモ	<i>Prolinyphia longipedella</i>			○	○	○
82			コシロチサラグモ	<i>Prolinyphia marginella</i>			○	○	○
83			ヒロテゴマグモ	<i>Pseudomicrargus latitegulus</i>			○	○	○
84			カンサイオオイヤマケシグモ	<i>Ryojius occidentalis</i>			○	○	○
85			Solenysa属の一種	<i>Solenysa</i> sp.			○	○	○
86			Strandella属の一種	<i>Strandella</i> sp.			○	○	○
87			ユノハマサラグモ	<i>Turinyphia yunohamensis</i>			○	○	○
88			アトグロアカムネグモ	<i>Ummeliata feminea</i>			○	○	○
89			セスジアカムネグモ	<i>Ummeliata insecticeps</i>			○	○	○
90			オオサカアカムネグモ	<i>Ummeliata osakaensis</i>			○	○	○
91			フタエツノヌカグモ	<i>Walckenaeria keikoeae</i>			○	○	○
-			サラグモ科の数種	<i>Linyphiidae</i> gen. spp.			○	○	○
92		アシナガグモ科	オオクマヒメドヨウグモ	<i>Diphya okumae</i>			○	○	○
93			ヨツボンヒメアシナガグモ	<i>Dyschirionnatha quadrimaculata</i>			○	○	○
94			ヒメアシナガグモ	<i>Dyschirionnatha tenera</i>			○	○	○
95			オオシロカネグモ	<i>Leucauge magnifica</i>			○	○	○
96			コシロカネグモ	<i>Leucauge subblanda</i>			○	○	○
97			キラランシロカネグモ	<i>Leucauge subgennea</i>			○	○	○
-			Leucauge属の一種	<i>Leucauge</i> sp.	○	○	○	○	○
98			キンヨウグモ	<i>Menosira ornata</i>			○	○	○
99			ヤマジドヨウグモ	<i>Meta reticuloides</i>			○	○	○
100			タニマノドヨウグモ	<i>Metleucauge kompirensis</i>			○	○	○
101			メガネドヨウグモ	<i>Metleucauge yunohamensis</i>			○	○	○
-			Metleucauge属の一種	<i>Metleucauge</i> sp.			○	○	○
102			ジョロウグモ	<i>Nephila clavata</i>	○	○	○	○	○
103			アゴブトグモ	<i>Pachygnatha clercki</i>			○	○	○
104			トガリアシナガグモ	<i>Tetragnatha caudicula</i>			○	○	○
105			ヤサガタアシナガグモ	<i>Tetragnatha maxillosa</i>			○	○	○
106			アシナガグモ	<i>Tetragnatha praedonia</i>			○	○	○
107			ウロコアシナガグモ	<i>Tetragnatha squamata</i>			○	○	○

表 4.8-2(3) 文献及び事業者の調査で確認されたその他の動物(クモ類)のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査		事業者の調査		調査地域 内外
					1		H12	H19	
-	クモ目	アシナガモ科	Tetragnatha属の数種	<i>Tetragnatha</i> spp.			○	○	○
108		コガネグモ科	キサハシオニグモ	<i>Araneus abscissus</i>			○	○	○
109			オオクマヤミイロオニグモ	<i>Araneus acuisetus</i>			○	○	○
110			ナカムラオニグモ	<i>Araneus cornutus</i>			○	○	○
111			ヌサオニグモ	<i>Araneus eju modi</i>			○	○	○
112			ヤミイロオニグモ	<i>Araneus fuscocoloratus</i>			○	○	○
113			イシサワオニグモ	<i>Araneus ishii</i>			○	○	○
114			アオオニグモ	<i>Araneus pentagrammicus</i>			○	○	○
115			コケオニグモ	<i>Araneus seminiger</i>			○	○	○
116			ツノオニグモ	<i>Araneus stella</i>			○	○	○
117			ニシキオニグモ	<i>Araneus variegatus</i>			○	○	○
118			オニグモ	<i>Araneus ventricosus</i>			○	○	○
-			Araneus属の一種	<i>Araneus</i> sp.			○	○	○
119			ムツボシオニグモ	<i>Araniella yaginumai</i>			○	○	○
-			Araniella属の一種	<i>Araniella</i> sp.			○	○	○
120			ナガコガネグモ	<i>Argiope bruennichii</i>	○	○	○	○	○
121			コガタコガネグモ	<i>Argiope minuta</i>			○	○	○
-			Argiope属の一種	<i>Argiope</i> sp.			○	○	○
122			ギンメッキゴミグモ	<i>Cyclosa argenteocalba</i>			○	○	○
123			ヤマトゴミグモ	<i>Cyclosa japonica</i>			○	○	○
124			キジロゴミグモ	<i>Cyclosa laticauda</i>			○	○	○
125			ゴミグモ	<i>Cyclosa octotuberculata</i>			○	○	○
126			ヨツデゴミグモ	<i>Cyclosa sedeculata</i>			○	○	○
-			Cyclosa属の一種	<i>Cyclosa</i> sp.			○	○	○
127			トリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne bufo</i>			○	○	○
128			オオトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne inaequalis</i>			○	○	○
-			Cyrtarachne属の一種	<i>Cyrtarachne</i> sp.			○	○	○
129			スズミグモ	<i>Cyrtophora moluccensis</i>			○	○	○
130			カラフトオニグモ	<i>Eriophora sachalinensis</i>			○	○	○
131			サガオニグモ	<i>Eriophora sagana</i>			○	○	○
132			トガリオニグモ	<i>Eriovixia pseudocentroides</i>			○	○	○
133			トゲグモ	<i>Gasteracantha kuhlii</i>			○	○	○
134			シロスジショウジョウグモ	<i>Hypsosinga sanguinea</i>			○	○	○
-			Hypsosinga属の一種	<i>Hypsosinga</i> sp.			○	○	○
135			Larinia属の一種	<i>Larinia</i> sp.			○	○	○
136			トヨウオニグモ	<i>Neoscona adianta</i>			○	○	○
137			ワキグロサツマノミダマシ	<i>Neoscona mellottei</i>			○	○	○
138			イエオニグモ	<i>Neoscona nautica</i>			○	○	○
139			コゲチャオニグモ	<i>Neoscona punctigera</i>			○	○	○
140			ヤマシロオニグモ	<i>Neoscona scylla</i>			○	○	○
141			サツマノミダマシ	<i>Neoscona scylloides</i>			○	○	○
-			Neoscona属の一種	<i>Neoscona</i> sp.			○	○	○
142			コオニグモモドキ	<i>Pronous minutus</i>			○	○	○
143			ズグロオニグモ	<i>Yaginumia sia</i>			○	○	○
-			コガネグモ科の数種	Araneidae gen. spp.			○	○	○
144		コモリグモ科	エビチャコモリグモ	<i>Arctosa ebicha</i>			○	○	○
145			カワベコモリグモ	<i>Arctosa kawabe</i>			○	○	○
-			Arctosa属の一種	<i>Arctosa</i> sp.			○	○	○
146			ウヅキコモリグモ	<i>Pardosa astrigera</i>			○	○	○
147			ハリゲコモリグモ	<i>Pardosa laura</i>			○	○	○
-			Pardosa属の一種	<i>Pardosa</i> sp.			○	○	○
148			グラーフコモリグモ	<i>Pirata clercki</i>			○	○	○
149			ミナミコモリグモ	<i>Pirata meridionalis</i>			○	○	○
150			イモコモリグモ	<i>Pirata piratoides</i>			○	○	○
151			キバラコモリグモ	<i>Pirata subpiraticus</i>			○	○	○
-			Pirata属の一種	<i>Pirata</i> sp.			○	○	○
152			アライトコモリグモ	<i>Trochosa ruricola</i>			○	○	○
153			カラフトコモリグモ	<i>Trochosa terricola</i>			○	○	○
-			Trochosa属の一種	<i>Trochosa</i> sp.			○	○	○
154		サシアシグモ科	シノビグモ	<i>Shinobius orientalis</i>			○	○	○
155		キンダグモ科	スジプトハシリグモ	<i>Dolomedes pallitarsis</i>			○	○	○
156			アオグロハシリグモ	<i>Dolomedes raptor</i>			○	○	○
157			スジアカハシリグモ	<i>Dolomedes saganus</i>			○	○	○
158			キクメハシリグモ	<i>Dolomedes stellatus</i>			○	○	○
159			イオウイロハシリグモ	<i>Dolomedes sulfureus</i>			○	○	○

表 4.8-2(4) 文献及び事業者の調査で確認されたその他の動物(クモ類)のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査		事業者の調査		調査地域	
					1		H12	H19	内外	
160	クモ目	キシダグモ科	アズマキシダグモ	<i>Pisaura lama</i>			○	○	○	○
161		シボグモ科	シボグモ	<i>Anahita fauna</i>			○	○	○	○
162		タナグモ科	クサグモ	<i>Agelena limbata</i>			○	○	○	○
163			コクサグモ	<i>Agelena opulenta</i>			○	○	○	○
-			Agelena属の一種	<i>Agelena</i> sp.			○	○	○	○
164		ナミハグモ科	ナミハグモ	<i>Cybaeus mellostei</i>			○	○	○	○
165			ミノナミハグモ	<i>Cybaeus minoensis</i>			○	○	○	○
166			カチドキナミハグモ	<i>Cybaeus nipponicus</i>			○	○	○	○
-			Cybaeus属の数種	<i>Cybaeus</i> spp.			○	○	○	○
167		ハタケグモ科	ヤマハタケグモ	<i>Neotantista quelpartensis</i>			○	○	○	○
-			ハタケグモ科の一種	Hahniidae gen. sp.			○	○	○	○
168		ハグモ科	ネコハグモ	<i>Dicyna felis</i>			○	○	○	○
169			Lathys属の一種	<i>Lathys</i> sp.			○	○	○	○
170		ガケジグモ科	セスジガケジグモ	<i>Amaurobius flavidorsalis</i>			○	○	○	○
171			Coelotes属の一種	<i>Coelotes</i> sp.			○	○	○	○
172			ホラズミヤチグモ	<i>Coelotes antri</i>			○	○	○	○
173			ヤマヤチグモ	<i>Coelotes corasides</i>			○	○	○	○
174			ウスイロヤチグモ	<i>Coelotes decolor</i>			○	○	○	○
175			ヤチグモ	<i>Coelotes exitialis</i>			○	○	○	○
176			ヒメシモフリヤチグモ	<i>Coelotes interunus</i>			○	○	○	○
177			カメンヤチグモ	<i>Coelotes personatus</i>			○	○	○	○
178			ヨドヤチグモ	<i>Coelotes vodoensis</i>			○	○	○	○
-			ガケジグモ科の数種	Amaurobiidae gen. spp.			○	○	○	○
179		イツツグモ科	イツツグモ	<i>Anyphaena pugil</i>			○	○	○	○
-			Anyphaena属の一種	<i>Anyphaena</i> sp.			○	○	○	○
180		ウエムラグモ科	イタチグモ	<i>Itatsina praticola</i>			○	○	○	○
181			オトヒメグモ	<i>Orthobula crucifera</i>			○	○	○	○
182			コムラウラシマグモ	<i>Phrurolithus komurai</i>			○	○	○	○
183			ヤバネウラシマグモ	<i>Phrurolithus pennatus</i>			○	○	○	○
-			Phrurolithus属の一種	<i>Phrurolithus</i> sp.			○	○	○	○
184		フクログモ科	アカシジマチグモ	<i>Cheiracanthium erraticum</i>			○	○	○	○
185			アシナガコマチグモ	<i>Cheiracanthium eutittha</i>			○	○	○	○
186			カバキコマチグモ	<i>Cheiracanthium japonicum</i>			○	○	○	○
187			ヤサコマチグモ	<i>Cheiracanthium unicum</i>			○	○	○	○
-			Cheiracanthium属の一種	<i>Cheiracanthium</i> sp.			○	○	○	○
188			ヤマトフクログモ	<i>Clubiona japonica</i>			○	○	○	○
189			ハマキフクログモ	<i>Clubiona japonicola</i>			○	○	○	○
190			ヤハズフクログモ	<i>Clubiona jucunda</i>			○	○	○	○
191			ヒメフクログモ	<i>Clubiona kurilensis</i>			○	○	○	○
192			クロサワフクログモ	<i>Clubiona kurosawai</i>			○	○	○	○
193			トビイロフクログモ	<i>Clubiona lena</i>			○	○	○	×
194			オガタフクログモ	<i>Clubiona ogatai</i>			○	○	○	○
195			ウエノフクログモ	<i>Clubiona uenoi</i>			○	○	○	○
196			ムナアカフクログモ	<i>Clubiona vigil</i>			○	○	○	○
-			Clubiona属の数種	<i>Clubiona</i> spp.			○	○	○	○
197		ワシグモ科	エビチャヨリメケムリグモ	<i>Drassyllus sammenensis</i>			○	○	○	○
198			メキリグモ	<i>Gnaphosa kompirensis</i>			○	○	○	○
-			Gnaphosa属の一種	<i>Gnaphosa</i> sp.			○	○	○	○
199			ヨツボシワシグモ	<i>Kishidaia albimaculata</i>			○	○	○	○
200			クロチャケムリグモ	<i>Zelotes asiaticus</i>			○	○	○	○
201			クロケムリグモ	<i>Zelotes tortuosus</i>			○	○	○	○
-			ワシグモ科の数種	Gnaphosidae gen. spp.			○	○	○	○
202		アシダカグモ科	コアシダカグモ	<i>Sinopoda forcipata</i>			○	○	○	○
203		エビグモ科	キエビグモ	<i>Philodromus flavidus</i>			○	○	○	○
204			アサヒエビグモ	<i>Philodromus subaureolus</i>			○	○	○	○
-			Philodromus属の一種	<i>Philodromus</i> sp.			○	○	○	○
205			ヤドカリグモ	<i>Thanatus miniaceus</i>			○	○	○	○
206			Tibellus属の一種	<i>Tibellus</i> sp.			○	○	○	○
207		カニグモ科	キハダカニグモ	<i>Bassaniana decorata</i>			○	○	○	○
208			コハナグモ	<i>Diaea subdola</i>			○	○	○	○
209			アシナガカニグモ	<i>Heriaeus mellostei</i>			○	○	○	○
210			アマギエビスグモ	<i>Lysiteles coronatus</i>			○	○	○	○
211			クマダハナグモ	<i>Misumenops kumadai</i>			○	○	○	○
212			ハナグモ	<i>Misumenops tricuspidatus</i>			○	○	○	○
213			ワカバグモ	<i>Oxytate striatipes</i>	○	○	○	○	○	○

表 4.8-2(5) 文献及び事業者の調査で確認されたその他の動物(クモ類)のリスト

No.	目名	科名	和名	学名	文献調査		事業者の調査		調査地域 内外
					1		H12	H19	
214	クモ目	カニグモ科	マツモトオチバカニグモ	<i>Ozyptila matsumotoi</i>			○	○	○
-			Ozyptila属の一種	<i>Ozyptila</i> sp.			○	○	○
215			ガザミグモ	<i>Pistius undulatus</i>			○	○	○
216			フノジグモ	<i>Synema globosum</i>			○	○	○
217			トラフカニグモ	<i>Tmarus piger</i>			○	○	○
218			セマルトラフカニグモ	<i>Tmarus rimosus</i>			○	○	○
219			ホンクロボシカニグモ	<i>Xysticus atrimaculatus</i>			○	○	○
220			ヤミイロカニグモ	<i>Xysticus croceus</i>			○	○	○
221			クロボシカニグモ	<i>Xysticus hedini</i>			○	○	○
222			チシマカニグモ	<i>Xysticus kurilensis</i>				○	○
223			オオヤミイロカニグモ	<i>Xysticus saganus</i>			○	○	○
224			オビボツカニグモ	<i>Xysticus trizonatus</i>				○	○
-			Xysticus属の一種	<i>Xysticus</i> sp.				○	○
225			ハエトリグモ科	ネコハエトリ	<i>Carrhotus xanthogramma</i>			○	○
226		マミジロハエトリ		<i>Evarcha albaria</i>			○	○	○
227		ウデブトハエトリ		<i>Harmochirus insulanus</i>			○	○	○
228		ジャバラハエトリ		<i>Helicinus yaginumai</i>				○	○
229		チビクロハエトリ		<i>Heliophanus aeneus</i>			○	○	○
230		エキスハエトリ		<i>Laufeia aenea</i>			○	○	○
231		オオハエトリ		<i>Marpissa dybowskii</i>			○	○	○
232		ヨダンハエトリ		<i>Marpissa pulla</i>				○	○
233		オスクロハエトリ		<i>Mendoza canestrinii</i>				○	○
234		ヤハズハエトリ		<i>Mendoza elongata</i>			○	○	○
-		Mendoza属の一種		<i>Mendoza</i> sp.				○	○
235	タイリクアリグモ	<i>Myrmarachne formicaria</i>					○	○	
236	ヤサアリグモ	<i>Myrmarachne inermichelis</i>					○	○	
237	アリグモ	<i>Myrmarachne japonica</i>				○	○	○	
238	クロガタアリグモ	<i>Myrmarachne kuwagata</i>					○	○	
-	Myrmarachne属の一種	<i>Myrmarachne</i> sp.					○	○	
239	コガタネオンハエトリ	<i>Neon minutus</i>					○	○	
240	ネオンハエトリ	<i>Neon reticulatus</i>					○	○	
241	チャイロアサヒハエトリ	<i>Phintella abnormis</i>				○	○	○	
242	マガネアサヒハエトリ	<i>Phintella arenicolor</i>				○	○	○	
243	キアサヒハエトリ	<i>Phintella bifurcilinea</i>				○	○	○	
244	マガネアサヒハエトリ	<i>Phintella linea</i>					○	○	
245	デーニツハエトリ	<i>Plexippoides doenitzi</i>				○	○	○	
246	イナズマハエトリ	<i>Pseudiccius vulpes</i>				○	○	×	
247	ヒメカラスハエトリ	<i>Rhene albiger</i>					○	○	
248	カラスハエトリ	<i>Rhene atrata</i>				○	○	○	
-	Rhene属の一種	<i>Rhene</i> sp.					○	○	
249	キレフハエトリ	<i>Sibianor pullus</i>					○	○	
250	アオオビハエトリ	<i>Siler cupreus</i>					○	○	
251	シラホシコゲチャハエトリ	<i>Sitticus penicillatus</i>					○	○	
-	Sitticus属の一種	<i>Sitticus</i> sp.					○	○	
252	アメイロハエトリ	<i>Synagelides agoriformis</i>					○	○	
-	Synagelides属の一種	<i>Synagelides</i> sp.					○	○	
253	ウススジハエトリ	<i>Yaginumaella striatipes</i>					○	○	
254	ムツバハエトリ	<i>Yaginumanis sexdentatus</i>				○	○		
-	ハエトリグモ科の総数	Salticidae gen. spp.				○	○		
1日35科254種					5科6種		35科254種	35科251種	

(出典)

文献1：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和59年9月)

(分類体系)

- ・「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成20年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。
- ・確認された種のうち、他の種と重複する可能性がある種は種数の合計から除いた。

(調査地域内外)

- ：調査地域内で確認
- ×：調査地域外のみで確認

表 4.8-3 文献及び事業者の調査で確認されたクモ類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由			
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d
1	カネコトタテグモ科	カネコトタテグモ		●			準絶	
2	トタテグモ科	キノボリトタテグモ		●			準絶	
2科2種			0種	2種	0種	0種	2種	0種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4.8-1)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)<http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#>)」に従った。

3. 選定理由

a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c: 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて(環境省 平成 18 年 12 月)」掲載種
準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)

d: その他専門家により指摘された重要な種

4.9 その他の動物(陸産貝類)

4.9.1 調査項目

(1) 陸産貝類相調査

陸産貝類相調査は、文献及び事業者の調査により実施した。

(2) 重要な種の調査

重要な種の調査は、文献及び事業者の調査により実施した。重要な種にかかる事業者の調査は、陸産貝類相調査及び陸産貝類の重要な種の調査である。

重要な種の選定結果は表 4.9-4 に示すとおりである。

4.9.2 調査方法

(1) 文献調査

1) 調査対象文献

調査対象文献は以下に示すとおりとした。

文献 1：美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和 59 年 9 月)

文献 2：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類及び淡水産貝類目録 福井県の陸水生物
[みどりのデータバンク付属資料](福井県 昭和 60 年 9 月)

文献 3：福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータ
バンク付属資料(第 2 回)](福井県 平成 10 年 3 月)

文献 4：福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—
(福井県 平成 14 年 3 月)

2) 調査地域

調査地域は、図 4-1 に示す地域の自然的状況の調査範囲とした。ただし、文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。

(2) 事業者の調査

1) 陸産貝類相調査

① 調査方法

現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析によった。現地調査の手法、内容及び実施状況を表 4.9-1 に示す。

② 調査地域

調査地域は自然的状況の調査範囲とした。調査地点は、調査地域の代表的な環境を網羅することを基本とし、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の生息環境等を勘案し、動物毎に設定した地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.9-1 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は表 4.9-1 に示すとおりであり、調査時期は、動物の生態の特性を踏まえ、生息種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し、設定した時期とした。

表 4.9-1 陸産貝類相の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	陸産貝類(陸産貝類相)					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.9-1)					
現地調査の内容	1. 任意採集法 調査地域を踏査し、見つけ採り、目撃法、石おこし採集法及びシフティングにより調査した。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成11年度	—	6/13～18 6/21～23	9/19～22 11/8～11	—	陸産貝類相調査 1. 任意採集法
	平成17年度	—	7/11～13	9/17～19	—	陸産貝類相調査 1. 任意採集法
平成19年度	—	—	10/1～5	—	陸産貝類相調査 1. 任意採集法	

2) 重要な種の調査

① 調査方法

現地調査の情報により、分布、生息の状況及び生息環境の情報を整理、解析した。現地調査の基本的な手法は表 4.9-2 に示す現地調査の手法及び現地調査の内容とした。

② 調査地域

陸産貝類の重要な種の調査地域は、自然的状況の調査範囲とした。調査地点は重要な種の分布、生息の状況及び生息環境の状況を適切かつ効率的に把握できる調査地点及び経路とした。調査地域、調査地点及び調査経路を図 4.9-2 に示す。

③ 調査期間等

現地調査の調査期間、時期は、動物の生態の特性を踏まえ、調査対象種の活動盛期や確認の容易さ等を勘案し設定した。現地調査の実施状況を表 4.9-2 に示す。

表 4.9-2 陸産貝類の重要な種の現地調査の手法、内容及び実施状況

項目	内容					
調査すべき情報	陸産貝類の重要な種					
調査地域・調査地点	自然的状況の調査範囲(図 4.9-2)					
現地調査の内容	1. 任意採集法 調査地域を踏査し、見つけ採り、目撃法、石おこし採集法及びシフティングにより調査した。調査は昼間に行った。					
調査期間・調査時期	調査年度	調査時期				現地調査手法
		春季	夏季	秋季	冬季	
	平成17年度	—	7/14, 15	9/20～22	—	重要な種調査 1. 任意採集法
平成19年度	—	6/24～29 7/26, 27	10/1～5	—	重要な種調査 1. 任意採集法	

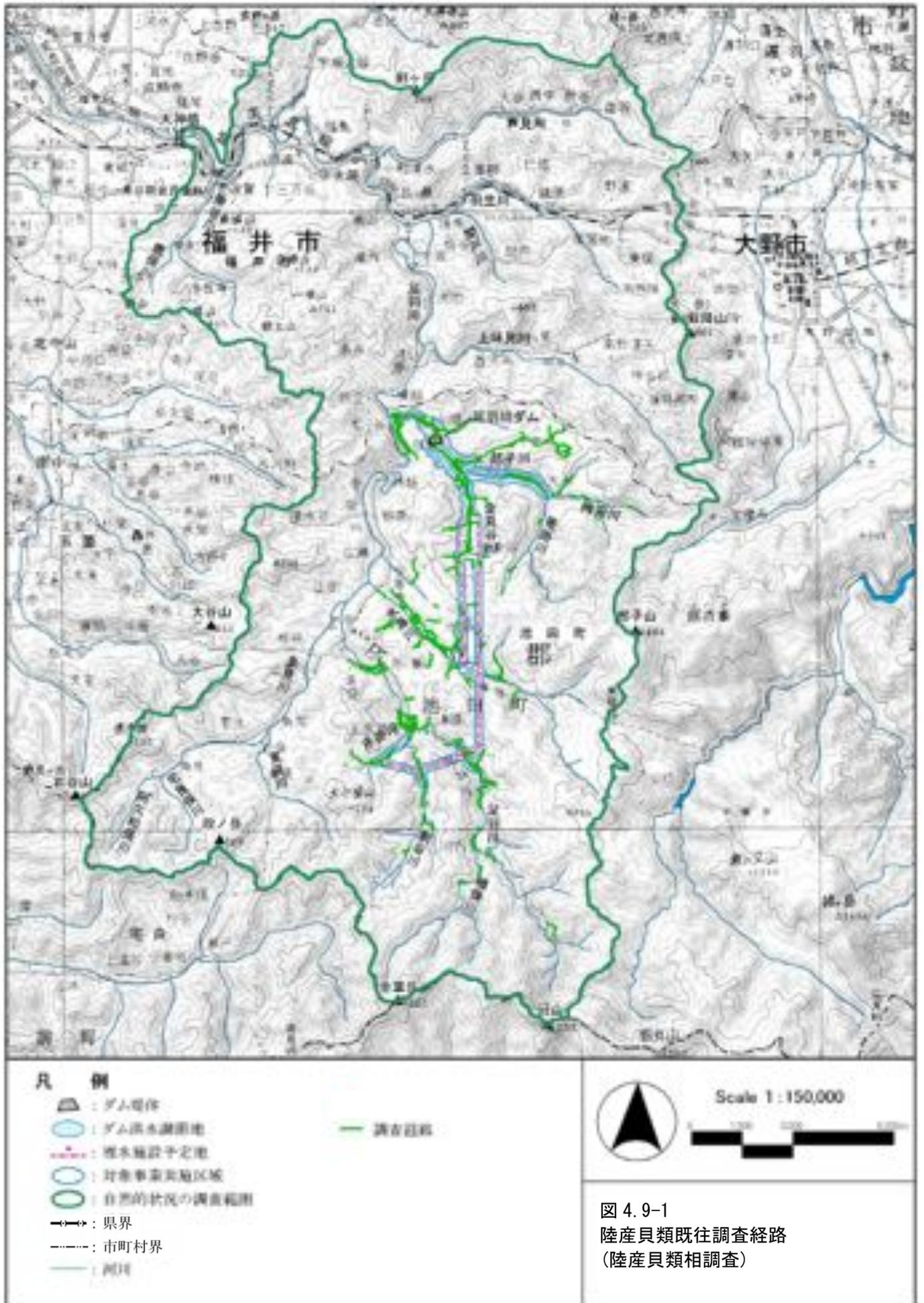
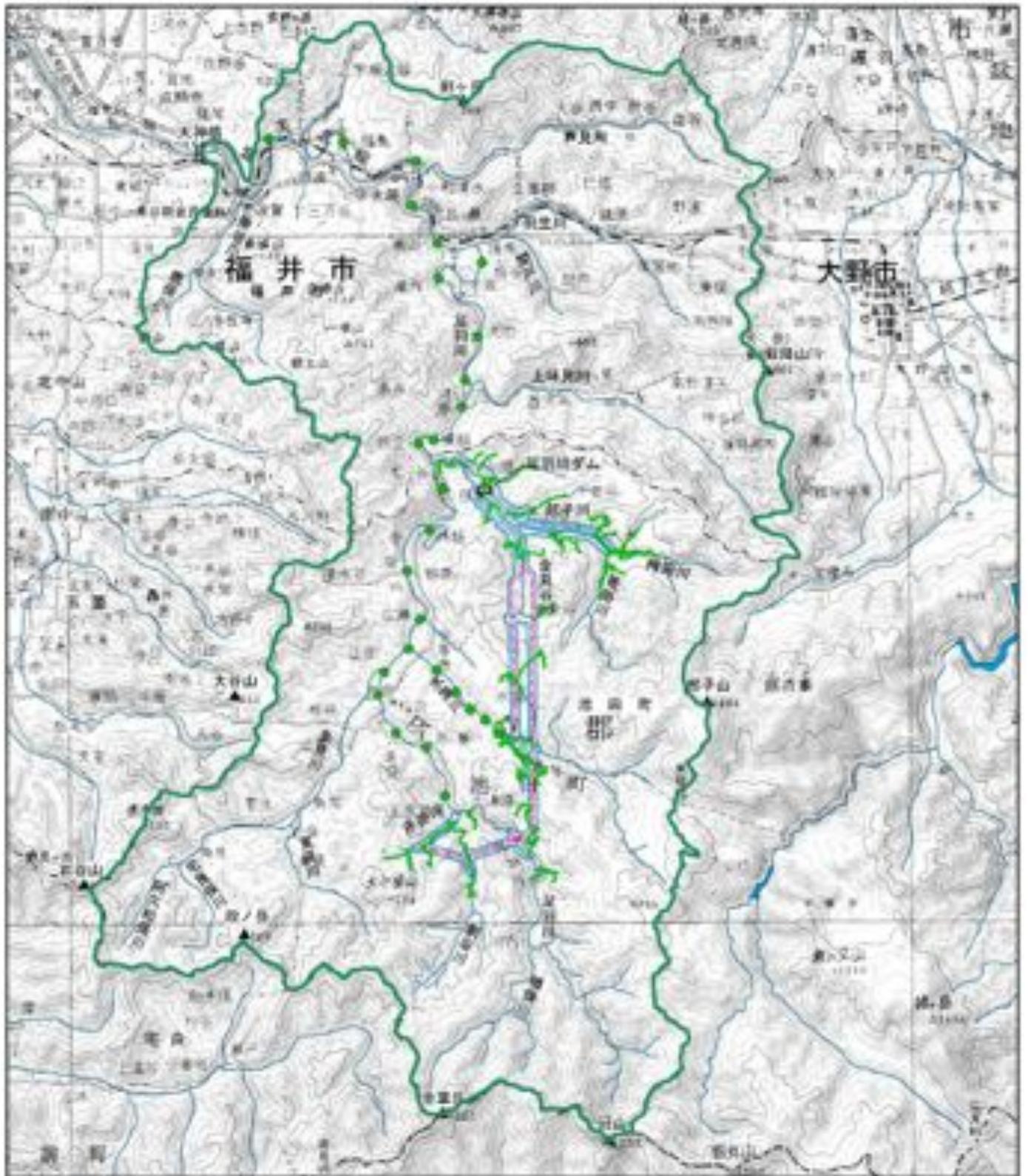


図 4.9-1
陸産貝類既往調査経路
(陸産貝類相調査)



凡例

- : ダム堤体
- : ダム洪水調節地
- : 治水施設予定地
- : 対象事業実施区域
- : 自然的状況の調査範囲
- : 県界
- : 市町村界
- : 河川

- : 調査地点
- : 調査経路



Scale 1 : 150,000



図 4.9-2
陸産貝類既往調査経路
(重要な種の調査)

注) 1. 図 4.9-1 に示した陸産貝類相の調査経路についても陸産貝類の重要な種を調査対象としている。

4.9.3 調査結果

陸産貝類の確認種リストを表 4.9-3 に、重要な種リストを表 4.9-4 に示す。

なお、自然的状況の調査範囲には、以下に該当する注目すべき生息地は確認されなかった。

<注目すべき生息地の選定理由>

- ・文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物
- ・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた生息地等保護区
- ・その他専門家により指摘された重要な生息地

表 4.9-3(1) 文献及び事業者の調査で確認された陸産貝類のリスト

No.	目名	科名	種名	学名	文献調査				事業者の調査			調査地域 内外	
					1	2	3	4	H11	H17	H19		
1	オキナエビスガイ目 (原始腹足目)	ゴマオカタニシ科	ゴマオカタニシ	<i>Georissa japonica</i>									
2		ヤマキサゴ科	ヤマキサゴ	<i>Waldemaria japonica</i>									
3	ニナ目 (中腹足目)	ヤマダニシ科	ヤマダニシ	<i>Cyclophorus herklotsi</i>									
4			トウカイヤマトガイ	<i>Japonia katorii</i>									
5			ミジンヤマダニシ	<i>Nakadaella micron</i>									
6		ムシオイガイ科	ハリマムシオイガイ	<i>Chamaelycaeus japonicus japonicus</i>									
7			ビルスプリムシオイ	<i>Chamaelycaeus pilsbryi</i>									
8		ゴマガイ科	ゴマガイ	<i>Diplommatina cassa</i>									
9			イフキゴマガイ	<i>Diplommatina labiosa labiosa</i>									
10			キュウシュウゴマガイ	<i>Diplommatina tanegashimae kyusyuensis</i>									
11			ヒタリマキゴマガイ	<i>Palaina pusilla pusilla</i>									
12		イツマデガイ (カタヤマガイ) 科	ヤママメタニシ	<i>Blanfordia integra</i>									
13	オカミミガイ目 (原始有肺目)	ケシガイ科	ニホンケンガイ	<i>Carychium nipponense</i>									
14			スジケンガイ	<i>Carychium noduliferum</i>									
15	アシヒダナメクジ目 (足襞目)	ホソアシヒダナメクジ科	イボイボナメクジ	<i>Granulilimax fuscicornis</i>									
16	マイマイ目 (柄眼目)	オカモノアラガイ科	ヒメオカモノアラガイ	<i>Neosuccinea horticola</i>									
17			ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i>									
18		キバサナギガイ科	ナガナタネガイ	<i>Columella edentula</i>									
19			ヤマトキバサナギガイ	<i>Vertigo japonica</i>									
20		ミジンマイマイ科	ミジンマイマイ	<i>Vallonia costata</i>									
21		キセルガイモドキ科	クリイロキセルガイモドキ	<i>Mirus andersonianus</i>									
22			フトキセルガイモドキ	<i>Mirus japonicus japonicus</i>									
23			キセルガイモドキ	<i>Mirus reinianus</i>									
24		キセルガイ科	オオタキコキセル	<i>Euphaedusa digonoptyx</i>									
25			オオギセル	<i>Megalophaedusa martensi</i>									
26			コンボウギセル	<i>Mesophaedusa hickonis hickonis</i>									
27			シリオレトノサマギセル	<i>Mundiphaedusa decapitata</i>									
28			キョウトギセル	<i>Mundiphaedusa kyotoensis</i>									
29			ハゲギセル	<i>Pinguiphaedusa attrita attrita</i>									
30			チビギセル	<i>Pinguiphaedusa expansilabris</i>									
31			ナミギセル	<i>Stereophaedusa japonica japonica</i>									
32			エルベリギセル	<i>Tyrannophaedusa aurantiaca erberi</i>									
33			シリオレギセル	<i>Tyrannophaedusa bilabrata</i>									
34			ヒカリギセル	<i>Zapytychopsis buschi</i>									
35		オカチョウジガイ科	ホソオカチョウジガイ	<i>Allopeas pyrgula</i>									
-			Allopeas属の一種	<i>Allopeas</i> sp.									
36		ナタネガイ科	ナタネガイ	<i>Punctum amblygonum</i>									
37			ミジンナタネ	<i>Punctum atomus</i>									
-			Punctum属の一種	<i>Punctum</i> sp.									
38		バツラマイマイ科	バツラマイマイ	<i>Discus pauper</i>									
39		コハクガイ科	ヒメコハクガイ	<i>Hawaii minuscula</i>									
40			コハクガイ	<i>Zonitoides arboreus</i>									
41		ナメクジ科	ナメクジ	<i>Meghimatium bilineatum</i>									
42			ヤマナメクジ	<i>Meghimatium fruhstorferi</i>									
-			Meghimatium属の一種	<i>Meghimatium</i> sp.									
43		コウラナメクジ科	ノハラナメクジ	<i>Deroceras reticulatum</i>									
44			チャコウラナメクジ	<i>Limax marginatus</i>									
45		オオコウラナメクジ科	オオコウラナメクジ	<i>Nipponarion carinatus</i>									
46			ヤマコウラナメクジ	<i>Nipponolimax monticola</i>									
47		ベッコウマイマイ科	オオヒラベッコウ	<i>Bekkochlams dulcis</i>									
48			ミドリベッコウ	<i>Bekkochlams kagaensis</i>									
49			ヒラベッコウガイ	<i>Bekkochlams micrograpta</i>									
50			ツノイロ (ヒメ) ベッコウ	<i>Ceratochlamys ceratodes</i>									
51			ヒメベッコウガイ	<i>Discoconulus sinapidium</i>									
52			ヤクシマヒメベッコウ	<i>Discoconulus vakuensis</i>									
-			Discoconulus属の一種	<i>Discoconulus</i> sp.									
53			キビガイ	<i>Gastrodontella multivolvis</i>									
54			ハクサンベッコウ	<i>Nipponochlamys hakusanus</i>									
-			Nipponochlamys属の一種	<i>Nipponochlamys</i> sp.									
55			レンズガイ	<i>Oresioptis japonica</i>									
56			ハリマキビ	<i>Parakaliella harimensis</i>									
57			ヒメハリマキビ	<i>Parakaliella pagoduloides</i>									
58			スジキビ	<i>Parakaliella ruida</i>									
-			Parakaliella属の一種	<i>Parakaliella</i> sp.									
59			キョウトシタラガイ	<i>Parasitala nanodes</i>									

表 4.9-3(2) 文献及び事業者の調査で確認された陸産貝類のリスト

No.	目名	科名	種名	学名	文献調査				事業者の調査			調査地域 内外			
					1	2	3	4	H11	H17	H19				
60	マイマイ目 (柄眼目)	ベッコウマイマイ科	マルシタラガイ	<i>Parasitala reinhardti</i>	○	○		○	○	○	○	○			
-			Parasitala属の一種	<i>Parasitala</i> sp.					○	○	○	○	○		
61			コシタカラガイ	<i>Sitalina circumcincta</i>						○	○	○	○		
62			カサキビ	<i>Trochochlamys crenulata crenulata</i>					○	○	○	○	○		
63			オオウエキビ	<i>Trochochlamys fraterna</i>					○	○	○	○	○		
64			タカキビ	<i>Trochochlamys praealta praealta</i>					○	○	○	○	○		
65			ヒメカサキビ	<i>Trochochlamys subcrenulata subcrenulata</i>					○	○	○	○	○		
66			ウラジロベッコウ	<i>Urazirochlamys doenitzii</i>					○	○	○	○	○		
67			ナミヒメベッコウ	<i>Yamatochlamys vaga vaga</i>					○	○	○	○	○		
-			Yamatochlamys属の一種	<i>Yamatochlamys</i> sp.							○	○	○		
68			ニッポンマイマイ科	エチゼンビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis echizenensis</i>		○	○	○	○			○	○	
69				ケハダビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis fragilis</i>		○	○	○	○				-	
70				トウカイビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis oscitans oscitans</i>						○	○	○	○	
71				ヒメビロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis perpunctatus</i>		○	○	○	○				-	
72				ココロマイマイ	<i>Satsuma cardiostoma</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	
73				コシタカコベソマイマイ	<i>Satsuma fusca</i>		○			○	○	○	○	○	
74				ニッポンマイマイ	<i>Satsuma japonica japonica</i>		○			○				-	
75				カドバリニッポンマイマイ	<i>Satsuma japonica carinata</i>		○	○		○	○	○	○	○	
76				ヤマタカマイマイ	<i>Satsuma papilliformis</i>		○	○		○	○	○	○	○	
77				オナジマイマイ科	ウスカワマイマイ	<i>Acusta despecta sieboldiana</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78					カンムリケマイマイ	<i>Aegista kanmuriyamaensis</i>		○	○	○	○				-
79					オオミケマイマイ	<i>Aegista omiensis</i>		○	○		○	○		○	○
80					コケラマイマイ	<i>Aegista proba mikuriyensis</i>	○				○				-
81					コオオベソマイマイ	<i>Aegista proba mimula</i>		○	○		○	○	○	○	○
82			オオケマイマイ		<i>Aegista vulgivaga vulgivaga</i>	○	○			○	○	○	○	○	
83			オナジマイマイ		<i>Bradybaena similaris</i>					○			○	○	
84			オゼマイマイ		<i>Euhadra brandtii roseoapicalis</i>	○				○				-	
85	ハクサンマイマイ	<i>Euhadra latispira latispira</i>			○		○					-			
86	ツルガマイマイ	<i>Euhadra latispira tsurugensis</i>			○	○				○	○	○			
87	ヒダリマキマイマイ	<i>Euhadra quaesita quaesita</i>	○				○				-				
88	コガネマイマイ	<i>Euhadra sandai sandai</i>		○	○	○	○	○		○	○				
89	ミヤマヒダリマキマイマイ	<i>Euhadra scaevola scaevola</i>		○	○		○	○	○	○	○				
90	クロイワマイマイ	<i>Euhadra senckenbergiana senckenbergiana</i>		○	○		○	○	○	○	○				
91	オトメマイマイ	<i>Trishoplita goodwini</i>		○			○	○	○	○	○				
92	コオトメマイマイ	<i>Trishoplita mesogonia</i>		○	○		○	○	○	○	○				
93	タワラガイ科	タワラガイ	<i>Sinoennea iwakawa</i>		○	○		○	○	○	○	-			
5目24科93種					20科78種				20科69種			20科67種			

(出典)

- 文献1: 美山町史 上巻(美山町史編さん委員会 昭和59年9月)
- 文献2: 福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類及び淡水産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料] (福井県 昭和60年9月)
- 文献3: 福井県の両生類・爬虫類・陸産貝類目録 福井県の陸水生物[みどりのデータバンク付属資料(第2回)] (福井県 平成10年3月)
- 文献4: 福井県の絶滅のおそれのある野生動物-福井県レッドデータブック(動物編)- (福井県 平成14年3月)

(分類体系)

・原則として「日本産野生生物目録-本邦産野生動植物の種の現状-(無脊椎動物Ⅲ)(環境庁 平成10年12月)」に従ったが、同目録に記載のない種についてはその他の資料を用いて分類を行った。
 使用した目録を以下に示す。

1. 「原色日本陸産貝類図鑑(東正雄 平成7年8月)」
- ・確認された種のうち、他の種と重複する可能性がある種は種数の合計から除いた。

(調査地域内外)

- : 調査地域内で確認
- ×: 調査地域外のみで確認
- : 現地調査では未確認

表 4.9-4 文献及び事業者の調査で確認された陸産貝類の重要な種

No.	科名	種名	確認状況		選定理由				
			文献調査	事業者の調査	a	b	c	d	e
1	ゴマオカタニシ科	ゴマオカタニシ		●			準絶		
2	ヤマタニシ科	トウカイヤマトガイ		●			Ⅱ類		
3	イツマデガイ科	ヤマメタニシ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
4	ホソアシヒダナメクジ科	イボイボナメクジ		●			準絶		
5	オカモノアラガイ科	ナガオカモノアラガイ	●				準絶	Ⅱ類	
6	キバサナギガイ科	ナガナタネガイ		●			地域*1		
7		ヤマトキバサナギガイ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
8	キセルガイモドキ科	クリイロキセルガイモドキ	●				準絶	準絶	
9	キセルガイ科	シリオレトノサマガセル	●				準絶		
10		キョウトギセル	●				Ⅱ類	Ⅰ類	
11	オオコウラナメクジ科	オオコウラナメクジ	●	●			準絶	準絶	
12		ヤマコウラナメクジ		●			準絶	Ⅱ類	
13	ベッコウマイマイ科	オオヒラベッコウ	●	●			不足		
14		ミドリベッコウ	●	●			不足	Ⅱ類	
15		ヒラベッコウガイ		●			不足		
16		ハクサンベッコウ	●	●			不足		
—		ハクサンベッコウ属		●			(不足)		
17		レンズガイ	●				Ⅱ類		
18		ヒメハリマキビ	●	●			準絶		
19		スジキビ	●				準絶		
20		オオウエキビ	●	●			不足		
21		タカキビ	●	●			準絶		
22	ヒメカサキビ	●	●			準絶			
23	ニッポンマイマイ科	エチゼンビロウドマイマイ	●	●			不足	Ⅱ類	
24		ケハダビロウドマイマイ	●				準絶	準絶	
25		トウカイビロウドマイマイ		●			不足		
26		ヒメビロウドマイマイ	●				Ⅱ類		
27		ココロマイマイ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
28		コンタカコベソマイマイ	●	●			準絶		
29		ヤマタカマイマイ	●	●			準絶		
30	オナジマイマイ科	カンムリケマイマイ	●					Ⅱ類	
31		オオミケマイマイ	●	●			Ⅱ類	Ⅱ類	
32		コケラマイマイ	●				準絶		
33		ハクサンマイマイ	●				Ⅱ類	Ⅱ類	
34		コガネマイマイ	●	●				準絶	
35		ミヤマヒダリマキマイマイ	●	●			Ⅱ類		
12科 35種			28種	24種	0種	0種	33種	16種	0種

注)1. 調査地域

文献調査: 自然的状況の調査範囲(図 4-1) (文献によっては市町村、地形、メッシュの単位で生息種が示されているものがあるため、調査範囲外の生息種が含まれている可能性がある。)

事業者の調査: 自然的状況の調査範囲(図 4.9-1~2)

2. 分類体系

原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト[平成 20 年度版](水情報国土データ管理センター 河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)http://www3.river.go.jp/system/seibutsuList.htm#)」に従った。

3. 選定理由

a: 文化財保護法に基づき指定された天然記念物及び特別天然記念物、福井県文化財保護条例、福井市文化財保護条例、池田町文化財保護条例に基づき指定された天然記念物

b: 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に基づき定められた国内希少野生動植物種及び緊急指定種

c: 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて(環境省 平成 19 年 8 月)」掲載種

Ⅱ類: 絶滅危惧Ⅱ類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらし続けた圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの。(絶滅危惧Ⅰ類: 絶滅の危険に瀕している種。現在の状態をもたらし続けた圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの))

準絶: 準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」

- として上位ランクに移行する要素を有するもの)
- 不足:情報不足(評価するだけの情報が不足している種)
- 地域:絶滅のおそれのある地域個体群(地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの)
- d:「福井県の絶滅のおそれのある野生動物—福井県レッドデータブック(動物編)—(福井県 平成14年3月)」掲載種
- I類:県域絶滅危惧I類(絶滅の危機に瀕している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの)
- II類:県域絶滅危惧II類(絶滅の危険が増大している種。現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧I類」のランクに移行することが確実と考えられるもの)
- 準絶:県域準絶滅危惧(存続基盤が脆弱な種。現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの)
- e:その他専門家により指摘された重要な種
- 4.その他
- ナガタネガイ:「東北地方以南のナガタネガイ」として記載されている。
- ハクサンベッコウ属:ハクサンベッコウ属は、本州に生息する種としてハクサンベッコウ及びキヌツヤベッコウが知られており、これらが重要な種の基準に該当する(両種ともに情報不足)ことから、重要な種に該当するものとして取り扱う。